建築と社会

社団法人　日本建築協会
昭和50年3月25日発行
毎月1回25日発行
昭和24年3月19日第3種郵便物認可

1975
第56輯第3号
3

特集：インテリア



カ

完全屋根断熱
防水工事に
パーライトの
特性を100%
発揮

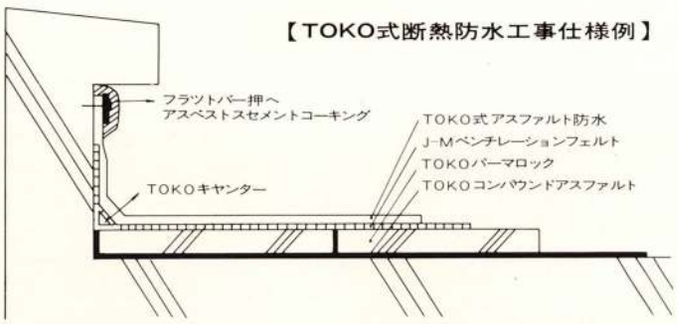
TOKOパーマロック断熱板



軽量断熱・露出防水フクレ防止・防水層のキレツ防止

ＴＯＫＯパーマロックは特殊撥水性パーライトを繊維間に効果的に配合し、パーライトの長所のみを有効的に発揮することに成功した、全く新しい多目的パーライト繊維板です。

【TOKO式断熱防水工事仕様例】



■米国ジョンス・マンヴィル社技術提携

東興アスファルト工業株式会社

大阪営業所　〒550 大阪市西区阿波座上通1－20(産双ビル)
☎ 06(541) 7583～4
本社・工場　〒210 神奈川県川崎市藤崎3の65
☎ 044(28) 4534(代)
本社営業部　〒105 東京都港区新橋5丁目8番9号(東興ビル)
☎ 03(432)2151(代)　直通(436)4531～2
各地営業所　札幌・仙台・富山・名古屋・広島・福岡

■営業種目■　J－M式完全防水工事◆TOKO完全防水工事◆TOKOルーフインサレーヤー◆TOKO耐酸工事〈設計施工〉◆TOKOベンチレーション・ルーフィング工法◆コーキング工事◆床タイル貼工事◆他内装工事一般

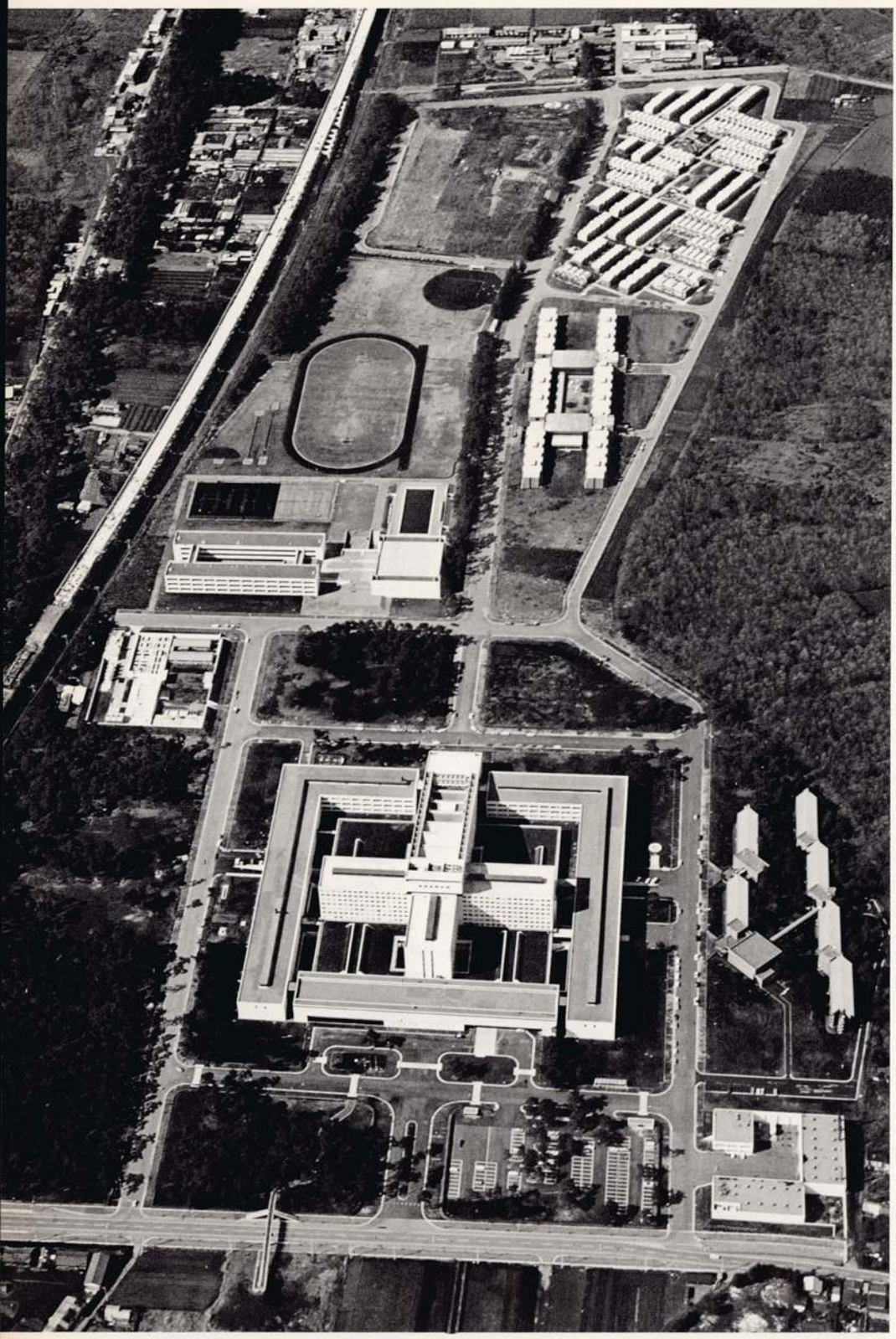
SOME OF OUR RECENT WORKS

NIKKEN SEKKEI LTD

planners | architects | engineers

株式会社 日建設計

自治医科大学付属病院
滋賀県立整肢園
大阪市身体障害者スポーツセンター
日本サイクルスポーツセンター
豊中市民体育館
海洋性レクリェーション基地計画
全国勤労青少年会館
京都市青少年科学センター
山口市民会館
神奈川県民ホール
倉吉博物館
鳥取県立博物館
広島修道大学
北大阪トラックターミナル
和歌山市中央卸売市場
神戸ポートターミナルビル
東京新国際空港ターミナルビル



自治医科大学附属病院

栃木県河内郡　昭和48年
敷地面積　420,000㎡
総床面積　178,000㎡
施　　工　竹中工務店

全国の無医村地区で働く医師を養生するための医科大学および病院・研究所が、既存の松林を保護した全体計画の中に配置されている。レンガ敷の歩道、電柱を立てず地下ケーブルの採用、汚水の再利用など環境向上への積極的な試みを行った。



都立駒込病院
京都市立病院
山梨県立中央病院
関西電力病院
住友病院
トヨタ病院
大阪府身体障害者福祉センター付属病院
愛知県心身障害者コロニー
長野県身障者リハビリテーション施設
全共連中伊豆リハビリテーションセンター

滋賀県立整肢園

滋賀県守山町　昭和49年
敷地面積　4,389㎡
総床面積　5,131㎡
施　　工　駒音建設

この施設は身体障害児のための病院であると同時に勉学、訓練、宿泊の場という重要な生活空間であり、従って、一般病院のように機能的な面の追求だけではなく、園児の心のよりどころとして、彼等に希望と夢を与えるための配慮をした。



大阪市身体障害者スポーツセンター

（大阪市建築部と共同設計監理）
大阪市住吉区　昭和49年
敷地面積　13,273㎡
総床面積　7,474㎡
施　　工　フジタ工業

身体障害者のための本格的な総合スポーツセンターとしては日本最初のもので、体育室、温水プール、ボウリング場、卓球場、トレーニング室などの施設のほか、全館の設備が肢体障害者、視覚障害者、聴覚言語障害者など多様な利用者に応じられるようきめ細かく配慮した。





（新建築社提供）

日本サイクルスポーツセンター

静岡県修善寺町　昭和46年
敷地面積　1,680,000㎡
総床面積　　17,000㎡
サーキット　5㎞、3㎞、子供用
（サーキット設計は日本技術開発）
施　　工　鹿島建設

伊豆の美しい景観のなかに、健康的なサイクリングと、自転車研究のために設けられたサーキット施設である。独特の形態をもつメインスタンドのほかに事務室、サイクル教室、シャワー室、レストラン、210人収容の宿泊施設サイテルなどが5㎞サーキットコースに面した広場に配置した。



豊中市民体育館

大阪府豊中市　昭和46年
敷地面積　3,728㎡
総床面積　4,192㎡
スパン　　52m
観覧席　1,100席
施　　工　奥村組

近隣の民家に対する圧迫感を避けるため、ギャラリー式観覧席をやめ軒高を極力下げた寄棟の屋根とし、大きく天窓をとり、昼間 5,000ルックスの照度を保った。

東京都中野区立総合体育館
宮城県スポーツセンター
下松市体育館
浜松市体育館
豊田市中央体育館
広島県室内プール
住友総合グラウンド

運輸省レクリェーション基地開発構想
徳島県古牟岐地区開発構想
霧ガ峰地区開発計画
淡路福良地区計画
姫路的形(マリーナ港)計画
那須千振地区開発計画
熱海パークマリーナ構想計画

海洋性レクレーション基地計画
邑久牛窓地区構想案

調査依頼　運輸省第三港湾建設局
事業地域　1,130ha

都市的生活パターンの拡大による自然への欲求と、交通ネットワークの整備によって国民のレクレーション活動は量的に拡大し、質的に多様化、広域化しつつあるが、これに対応するため特に海洋性レクレーション基地の新たな開発が強く要望されている。本案は、三港建の依頼によって中国・四国地域を調査して候補地を選定し、施設配置計画を行った試案のうちの一つである。







全国勤労青少年会館

東京都中野区　昭和48年
敷地面積　9,530㎡
総床面積　51,009㎡
地上21階、地下2階
最高部高さ　92m
施　工　大林組・フジタ工業・
　　佐藤工業

勤労青少年を対象にした総合的福祉施設。2,700席収容の多目的ホール、室内プール、図書室、会議室、診療室、職業講習室、ホテル、宴会場などの施設を備えている。

川口市勤労青少年センター
大垣市青少年センター
東京ＹＭＣＡ青少年センター
下松市国民宿舎・老人福祉センター
広島県市町村職員共済組合福山保養所
府中市福祉会館
国家公務員共済連稲取保養所
公立学校共済組合青山会館
雇用促進事業団鹿島勤労総合福祉センター



京都市青少年科学センター

京都市伏見区　昭和44年
敷地面積　17,325㎡
総床面積　9,429㎡
施　工　熊谷組

小中学生の新しい理科教育の総合的な観察と学習の場として計画され、展示室のほかに、プラネタリウム、天体観測室、講義室、実験学習室、などを備えている。

（建築画報社提供）

山口市民会館

山口市　昭和46年
敷地面積　9,636㎡
総床面積　6,850㎡
収容人員　大ホール1,800席
　　小ホール　500席
施　　工　大林組

大ホール、小ホール、展示ロビー、公民館に囲まれた中庭広場は、周辺道路の喧噪を逃れピロッティーをくぐって来る市民のために、ほどよい広さの陽だまりの空間を提供している。



神奈川県民ホール

横浜市　昭和49年
敷地面積　10,946㎡
総床面積　28,477㎡
収容人員　大ホール2,500席
　　小ホール　482席
施　　工　大成建設

大ホールは多目的ホールとして舞台装置に重点を置くと共に身体障害者の利用のための配慮を行っている。展示ホール、会議室、レストランを含む建物前面には、噴水と樹木を配した広場を設け、海に向って豊かな空間を提供している。

奈良県文化会館
鹿児島県文化センター
中野区立中野文化センター
姫路市文化センター
赤穂市民会館
光市民ホール
出水市文化会館
ＮＨＫ放送センター大ホール



（日刊建設工業新聞社提供）



倉吉博物館

鳥取県倉吉市　昭和48年
敷地面積　13,071㎡
総床面積　2,220㎡
施　　工　熊谷組

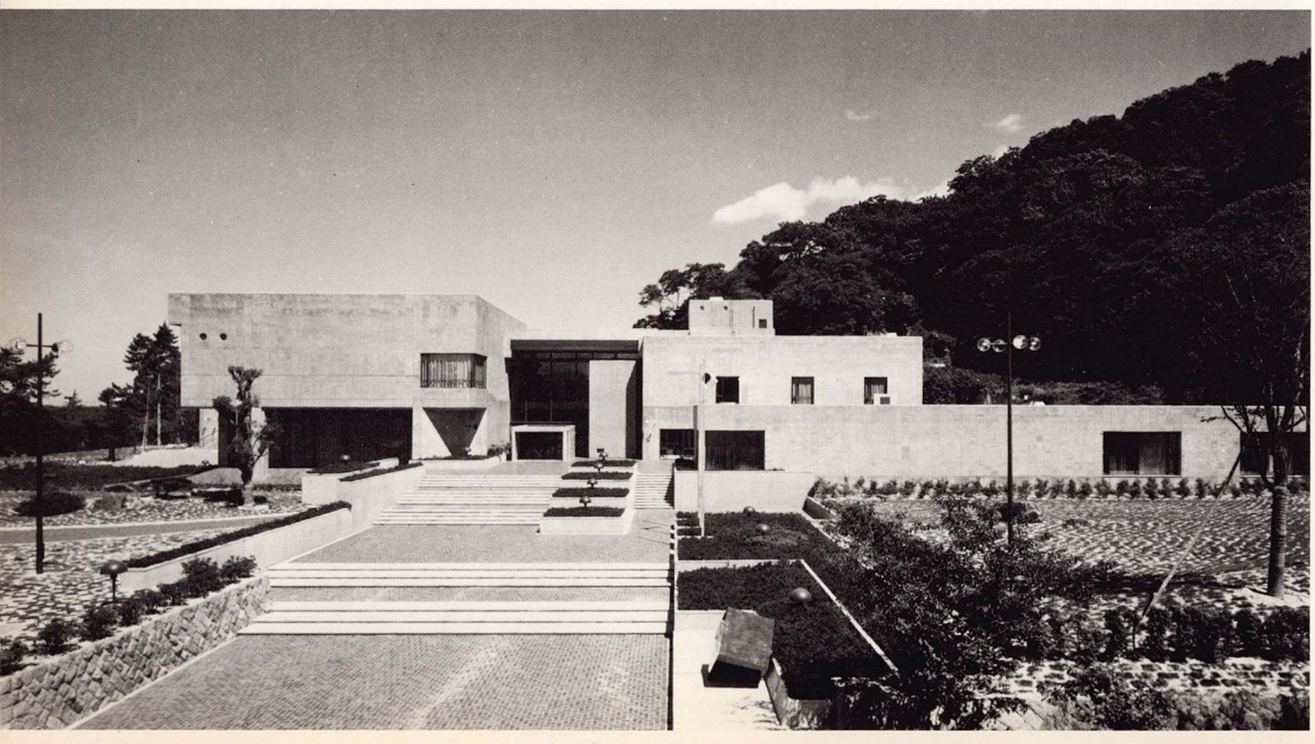
4つの展示室が、ホールと中庭を中心に、階段、スロープ、渡り廊下などを交えて配置され、瓦葺き片流れ互い違い(いすか)の屋根と白い壁が周囲の緑と共に、ここを訪れる観賞者を暖かく迎える。

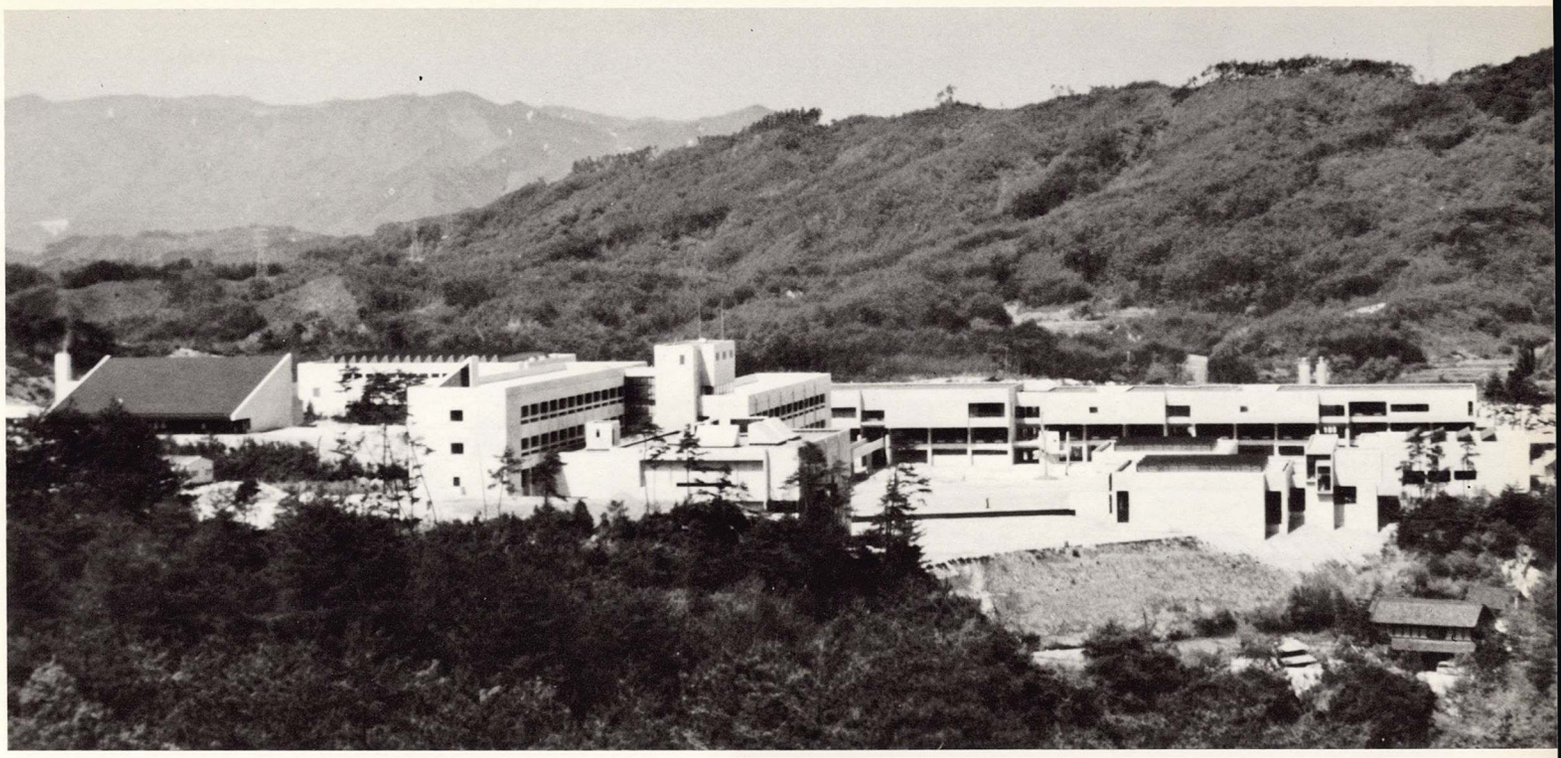
鳥取県立博物館

鳥取市　昭和47年
敷地面積　14,654㎡
総床面積　9,660㎡
施　　工　熊谷組

主な展示室6室、ほかに講堂、会議室、研究室を設け、地域住民が郷土について学習し体験できる場としている。

長野県信濃美術館
秋田県立美術館
岐阜県博物館
八王子市立郷土資料館
有芳園西館
名古屋科学館
館林市立図書館

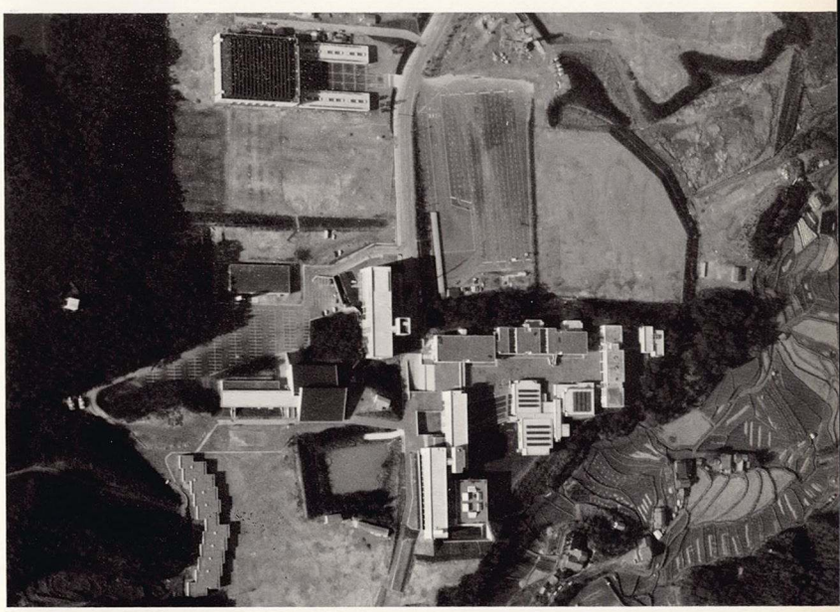




広島修道大学

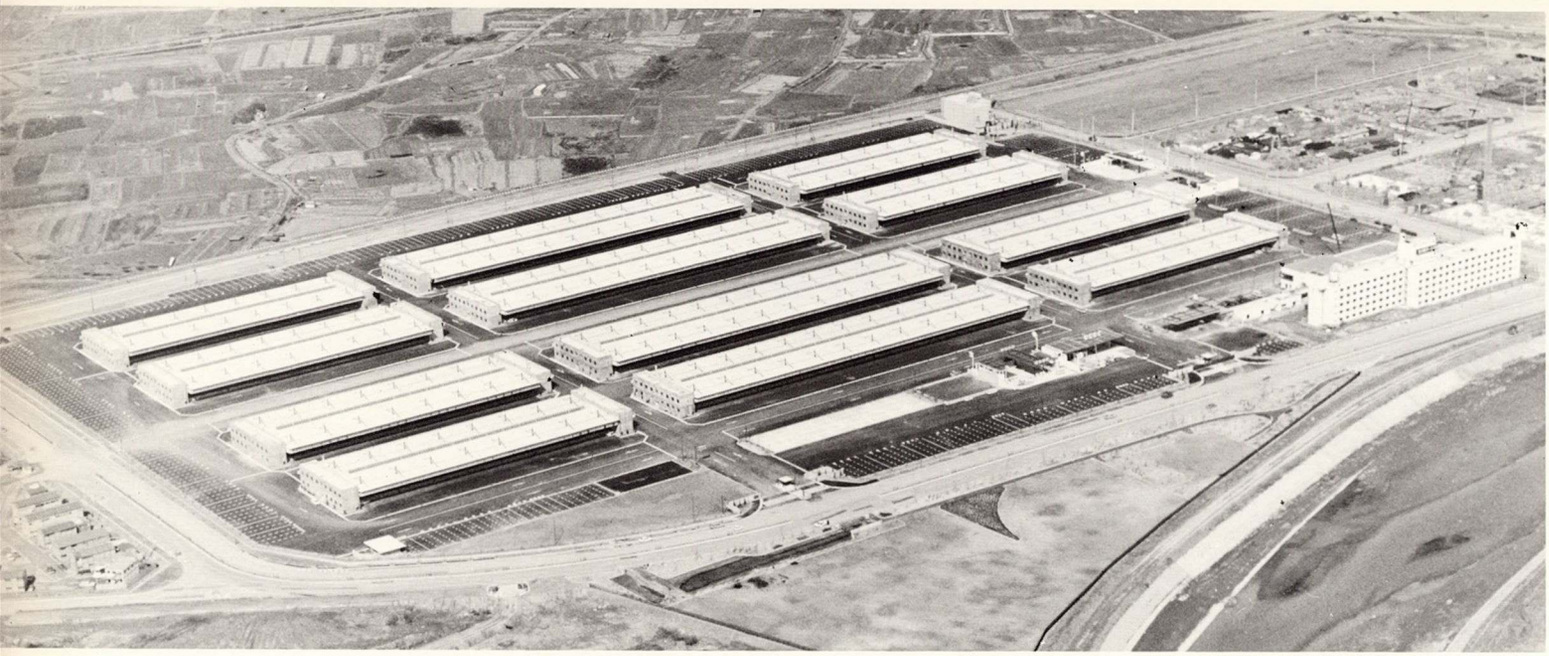
広島市沼田町　昭和49年
敷地面積　367,200㎡
総床面積　43,153㎡
施　　工　フジタ工業・大林組・清水建設

自然環境に恵まれた敷地に、研究・教育ゾーン（講義室・実験室・図書館等）・生活ゾーン（食堂・クラブハウス等）・体育ゾーン（体育館・競技場・プール等）を配置し、敷地の起伏を生かし、それぞれの建物どうしで作られる〝あきの空間〟を演出した。





自治医科大学
追手門学院大学
女子学院
聖心女子大学
大妻学園女子大学
大阪医科大学
松山商科大学
大阪府立大学 工・農学部



北大阪トラックターミナル

（大阪府都市開発と共同設計監理）
大阪府茨木市　昭和49年
敷地面積　175,600㎡
総床面積　47,042㎡
路線ホーム　424バース
施　　工　奥村組・大林組・松村組

北大阪流通センター計画の第1期分としての、トラック輸送の総合発着施設で、1日の取扱能力は10,000トン、合計12棟のプラットフォームによる。これに付属して駐車場、宿泊施設、厚生施設を配置した。

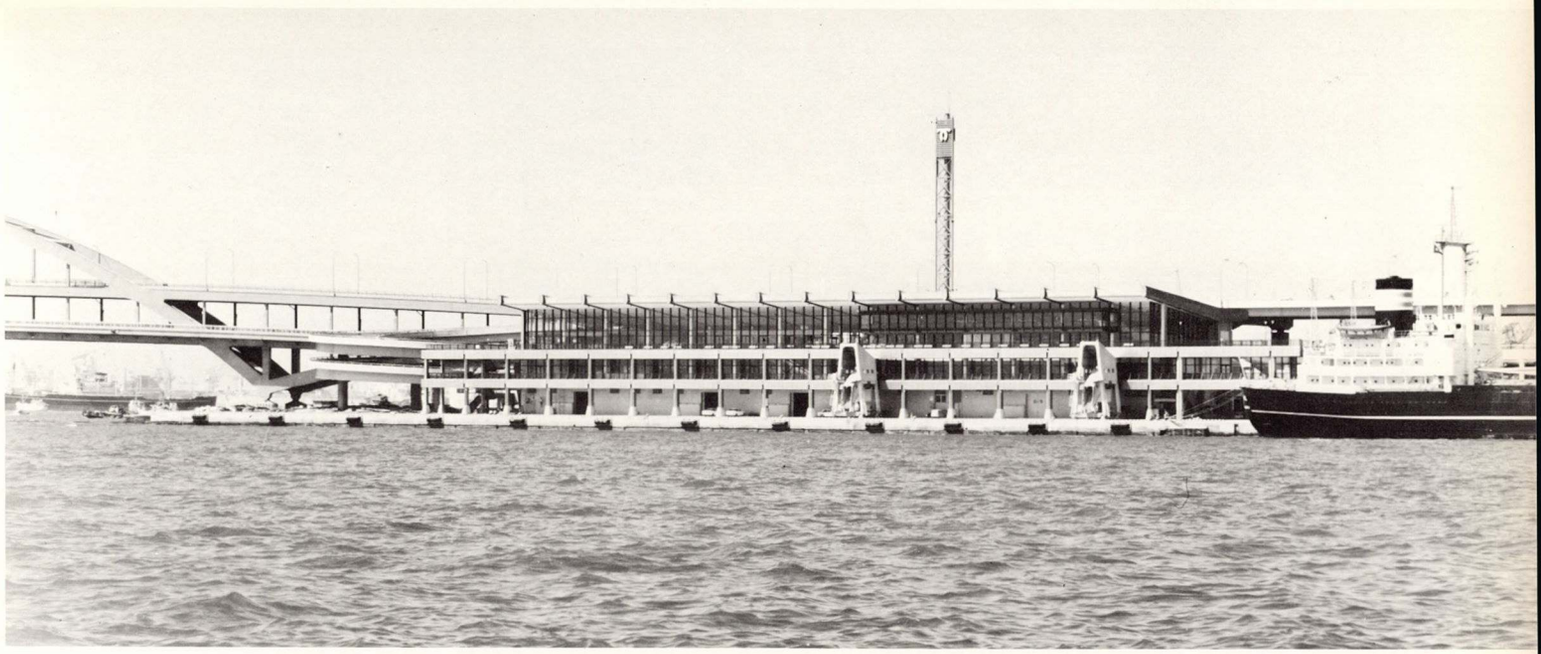
和歌山中央卸売市場

（和歌山市建築部営繕課と共同監理）
和歌山市西浜　昭和49年
敷地面積　132,237㎡
総床面積　41,434㎡
施　　工　清水建設

供給対象人口65万人（昭和55年）の生鮮食糧品流通の拠点として立地条件を備え、卸売棟を中心に、一方に買出人駐車場、関連商品売場棟を、他方に売参人駐車場、管理棟、冷蔵庫を配し、動線の単純化により利用者の利便を計り、また、卸売棟屋上階に、関係業者事務所、通勤者駐車場などを設け、土地の有効的利用を計った。

大阪市中央卸売市場本場拡張
神戸市東部・尼崎市・徳島市・松山市・
岐阜市・福井市・船橋市各中央卸売市場
野菜価格安定基金大阪大規模低温貯蔵庫
東大阪トラックターミナル
阪神外貿埠頭公団神戸港コンテナーフレートステーション





神戸ポートターミナルビル

神戸市、第4突堤　昭和45年
総床面積　24,937㎡
施　　工　清水建設

1階を貨物専用、2・3階を旅客専用とし、船客送迎者用ならびに一般市民の憩いの場としての諸施設を備え、陸からのアプローチと海よりの外観を重視した。

名古屋空港ビル
青森空港ターミナルビル
南紀白浜空港ターミナルビル
対馬空港ターミナルビル
神戸港中突堤船客待合所
堺泉北フェリー埠頭旅客ターミナル

東京新国際空港ターミナルビル

千葉県成田市　昭和48年
空港敷地面積　10,600,000㎡
延床面積　157,269㎡
施　　工　鹿島建設・竹中工務店
大成建設・大林組
清水建設・戸田建設・フジタ工業

大空間の広い視野の確保と、単純明快な旅客の誘導、手荷物の輸送を主眼点として計画した。





日建設計作品経歴頁

関連広告目次

近畿コンクリート工業……13
鴻池組基礎部……14
大洋基礎……15
東洋基礎工業……16
昭和石油アスファルト……17
昌光産業……18
電気化学工業……19
日本アスファルト協同組合…20
ベストン販売……21
三星産業……22
ナブコドアーエンジン……23
関ヶ原石材……24
矢橋大理石商店……25
伊奈製陶……26
淡陶……27
大島応用化学工業……28
オリエンタルメタル製造…29
奥村重兵衛……30
近藤金属工業……31
住友ウォールシステム……32
田島順三製作所……33
日本アルミニウム工業……34
不二サッシ……35
三井軽金属加工……36
東洋シヤッター……37
立川ブラインド工業……38
日米ブラインド販売……39
日本板硝子……40
関西ペイント……41
神東塗料……42
ＡＢＣ商会……43
東洋リノリューム……44
吉野石膏……45
川島織物……46
アトラス産業……47
日本陶管…… 111
山本窯業…… 112
油脂化工社…… 112
三協アルミニウム工業… 113
日本スピンドル…… 113
日鉄カーテン…… 114
理研鋼機…… 114
熊平金庫…… 115
ゴール…… 115
東西アスファルト…… 122
田島応用化工…… 表3



近畿コンクリートは
信頼度をもう一押し増進させます

丈夫で設計支持力が大きい……NCS－PCパイル
材令一日で高強度を発揮する……ONA パイル

基礎ぐいに
あらゆる建物の基礎に！
橋台、橋脚の基礎に！
油タンク、ドッグの基礎に！

美しい柱材に
プレハブ式建物の主柱に！
円柱式橋脚に！
護岸にパイルウォールを！

近畿コンクリート工業株式会社

取締役社長　濱﨑　章二郎



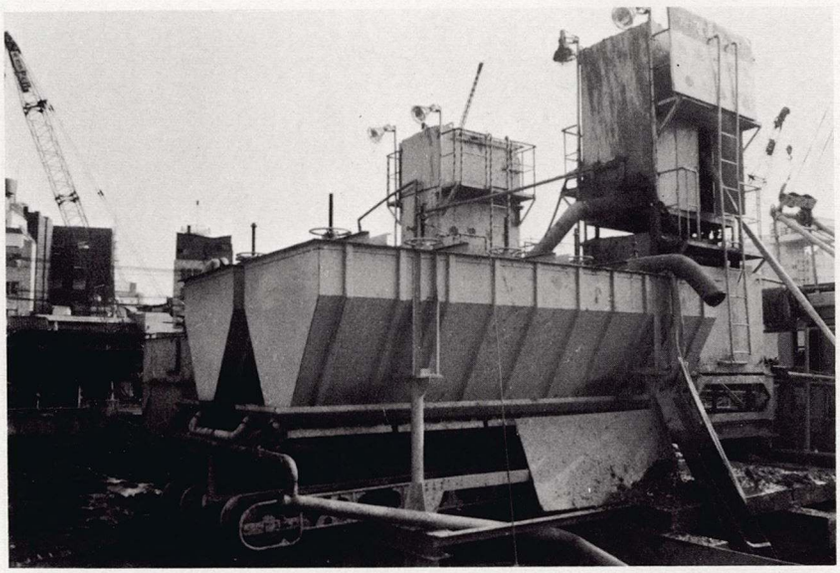
本社　大阪市東区伏見町５丁目42番地　〒541　ＴＥＬ（06)203－5831(代)
工場（JIS表示許可工場）　吹田・播磨・住之江・志方・彦根

■営　業　品　目■

ＮＣＳ－ＰＣパイル、ＯＮＡパイル、パイルウォール、ＫＣポール、ＰＣ板、ＰＣ桁、
地中配電用プレハブ－洞道、マンホール、管路(コンダックス)
透水コンクリート板、軽量気泡コンクリート、その他コンクリートブロック一式

土木建築設計施工請負(大阪府知事許可)

工事用泥水の大量処理に最適な
アースロックシステム



BW式地下連続土留壁工事で活躍中の
アースロック　A型
（大阪駅前第2ビル新築工事）

装置の特徴

1．コンパクトな装置で大量に処理できる。
2．泥水を清水とフロックに完全に分離できる。
3．2次，3次公害を起さないで処理できる。
4．PHは自動制御装置でできる。

大口径場所打くい工法



大口径φ 3,000㎜のリバースぐい施工
（松戸ビルディング新築工事）

営業種目

- ベノト工法
- リバース工法
- アースドリル工法
- 深礎工法
- 地下連続土留壁工法
- 地盤改良
  （CCP工法・ミニマックス工法・サンドパイル工法）
- 杭載荷試験，設計施工並びに解析

株式会社 鴻池組

本社・本店　大阪市東区北久宝寺町4－27
〒541　電話　大阪(06) 252－3100(大代表)
●お問合せは　基礎部（内線 261）

総合基礎地業の設計施工



大洋基礎

株式会社

代表取締役　山内五鈴

本　　社　東京都中央区日本橋小舟町２－７　TEL.03－663－5561
大阪営業所　大阪市南区順慶町通り３－51(麻綱ビル)　TEL.06－251－5969
他営業所　新潟・名古屋・広島・高松・福岡・宇部・札幌

信用と実績と技術

東洋式特殊ジェット工法スライム除去

営業品目・アースドリル式ピヤー基礎
ベノト式ピヤー基礎
地下連続土留壁工事
AHSパイル・PSアンカー
煙突・サイロ築造工事



TOYOKISO

東洋基礎工業株式会社

代表取締役社長　杉村　繁

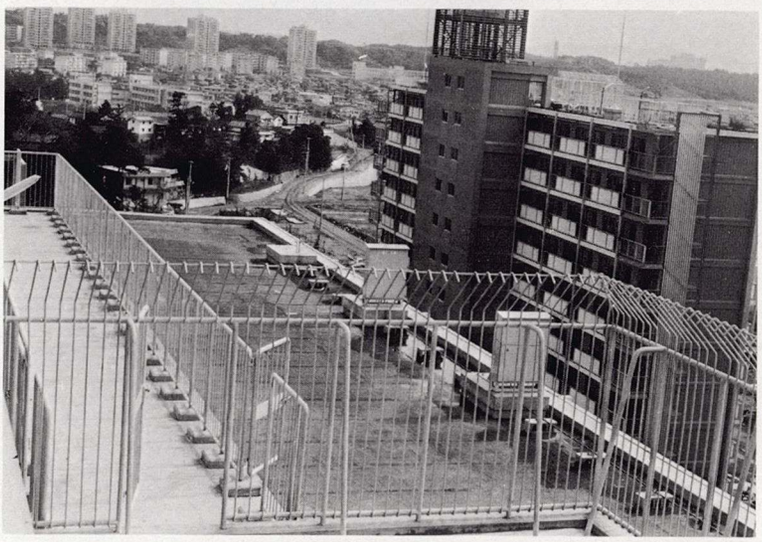
本社　東京都渋谷区広尾５－４－12　大成鋼機ビル
ＴＥＬ（03)444－2141(代表)

大阪営業所　常務取締役営業所長　石井　部
大阪市西区京町堀１－１５６　中谷ビル
ＴＥＬ（06)441－6678・1013

営業所所在地　名古屋・広島・福岡

Rubberized Asphalt





タフネス防水仕様

フジシール防水PC仕様

昭和石油アスファルト株式会社

東　京　東京都品川区南大井1－7－4　Tel　03-761-4271㈹
大　阪　大阪市北区梅田町27　産経ビル　Tel　06－341－6395
名古屋　名古屋市中区丸ノ内1-17-19 長銀ビル　Tel　052-231－6568
新　潟　新潟市平和町4－1　Tel　0252-74－7561
福　岡　福岡市博多区綱場町2-2 福岡第一ビル　Tel　092-291－0008

建設省東計振発第246号認可

ゴムアスファルト防水工事業協同組合

昭和石油アスファルト株式會社

超高層ビル時代に一躍クローズアップ!

チオコール系シーリング材

"ウエザーバン"

シーラー



■"ウエザーバン"のみがもつ輝く歴史と実績!

■抜群の耐候性、接着力、弾力性、作業性!

■優れた施工技術、綿密な施工管理!

製造元

住友スリーエム株式会社 3M

大阪支店　大阪市東区南本町二丁町41（三ツ輪ビル）郵便番号541

電話　大阪(06) 262－1641(代表)

施工代理店

昌光産業株式会社

大阪市北区堂島中2丁目44

電話　大阪06(341)8055番代表　郵便番号530

躯体防水、ひび割れ防止、
ケミカルプレストレス工法に

デンカCSA



全国勤労青少年会館「サンプラザ」

コンクリートのひび割れ——これは、屋根スラブ・壁面・地下室・上下水道・水槽・導水路などの工事で、最も注意しなければならないことです——《デンカＣＳＡ》を１度おためしください。

膨張性セメント混和材《デンカＣＳＡ》は、セメントに適量混合すると適度の膨張を生じ、コンクリートの乾燥収縮によるひび割れを防止します。

写真の東京・中野にある全国勤労青少年会館でも《デンカＣＳＡ》を使用することにより、コンクリートのひび割れを防止するとともに緻密なコンクリートをつくり、躯体防水にも大きな偉力を発揮しています。

電気化学工業株式会社

本社●東京都千代田区有楽町1-10　〒100　電話03-502-5511

支店●大阪市北区梅田８新阪急ビル　〒530　電話06-344-1301

出張所●札幌011-281-2301仙台0222-78-2355新潟0252-44-9171長野0262-26-4281横浜045-212-3784名古屋052-571-4541富山0764-31-7641広島0822-28-1517高松0878-33-5545福岡092-771-0531

★

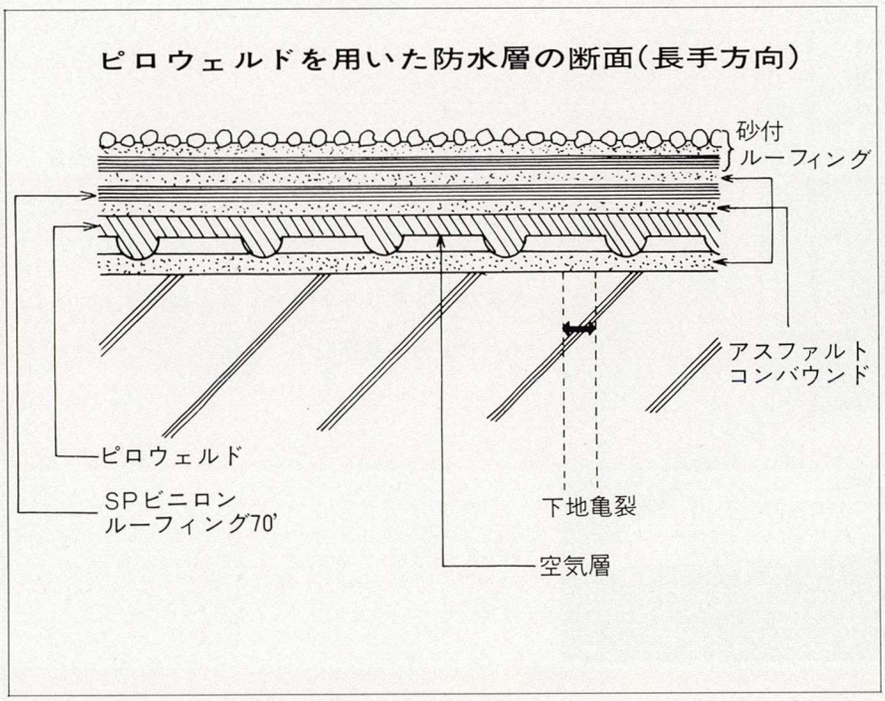
《デンカＣＳＡ》についてのお問い合わせは上記までどうぞ。

ピロウエルドを用いた防水層の耐亀裂性が実証されました。

完全なアスファルト防水！

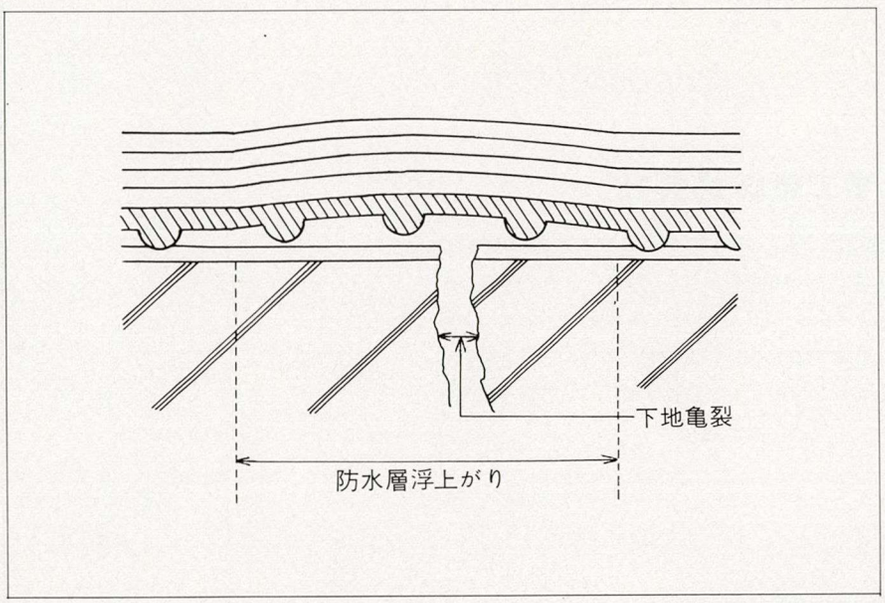
製品は歴史と品質を誇る日新工業株式会社
施工は技術を卓越する日本アス組合員
仕様は責任と保証の日本アス仕様

日新工業が永年の研究によって、その結晶をみた特許ストライプ工法。
ピロウエルドは絶縁率67％・密着率33％という微妙なバランスで、理想の防水効果を発揮しています。アスファルト防水の伝統である密着工法を生かした絶縁工法・ストライプ工法は、ストライプのもつ空気層が、下地の動きから防水層をガッチリと守りフクレ圧力を分散させました。しかも、7t/m²という接着力が風圧にもビクともしない防水層を保守しています。



■ピロウェルドの貼着状況

ピロウェルドを防水の最下層に使用した場合、下地との接着は、ピロウェルドの凸部のみが貼付け用アスファルトで下地に接着し、凹部は下図のように浮き上った状態になります。そのために、下地に亀裂が生じても、その力をそのまま防水層につたえませんので、防水層の耐下地亀裂抵抗性において、卓越した性能を発揮します。



■ピロウェルドの下地応力の分散性

防水下地に亀裂が入った場合、防水層の強度が、貼着アスファルトの剪断剝離強度より大きいとき、下地亀裂附近の防水層がある幅にわたって浮き上がり、応力が分散され、ゼロスパンの伸びが回避でき、防水層の破断は起きません。

日本アスファルト防水工業協同組合
東京都足立区千住東2-21-28/☎東京(882)2424(代)
マルエス S 日新
日新工業株式会社
本社営業所●東京都足立区千住東2-21-8/☎03(882)2424(代)
大阪支店●大阪市東淀川区瑞光通り4-30-21☎06(329)7737・40
出張所●名古屋(741)4257-8●広島(21)1010・1061 ●福岡(74)3461-3●札幌(51)5659・6885●山形(23)0437-6

水をシャットアウトする



不透水性混和剤

ベストン

いかなる防水方法よりも
はるかに確実・経済的

ベストン コンクリートの特長

1. 軀体を確実に水密化する
2. 防水効果は永久的
3. アクを防止する
4. 強度が落ちない
5. クラックの自癒作用が抜群
6. 地下室の一重壁施工が可能
7. 工期が短縮する
8. 経済的に防水ができる
9. 結露が殆んど生じない
10. 耐蝕性に優れている

〔御一報次第御説明に参上〕

近畿地区販売特約店 Bestone **ベストン販売株式会社**
〒530 大阪市北区伊勢町36(第3新興ビル)
TEL 06－362－6745・6746

西日本代理店 **長岡実業株式会社**
〒658 神戸市東灘区甲南町1－1－34
TEL 078－451－3661

製造発売元 **ベストン株式会社**
〒151 東京都渋谷区代々木2－2－5
TEL 03－370－8161～5
木曽福島工場 長野県木曽郡木曽福島町字川上
TEL 02642－3032

構造が変っても—
ビニロイド防水
の信頼は変らない

★ビニロイド防水が採用された新宿西口の4超高層(国際通信センター・京王プラザホテル・新宿住友ビル・新宿三井ビル)



★ビニロイド防水が採用された建築群(新宿ステーションビル・京王帝都ビル・小田急ビル・安田生命ビル・朝日生命ビル)

★ビニロイド防水が採用された超高層ビル (主要部軒高45m 以上のもの)

世界貿易センタービル	サンワ東京ビル
霞が関ビル	東京海上火災本社ビル
大阪国際ビルディング	名古屋観光ホテル
朝日東海ビル	北九州市庁舎
神戸商工貿易センタービル	富士銀行本店ビル
ホテルパシフィック東京	仙台第二地方合同庁舎
日本アイ・ビー・エム本社ビル	他 約 50 件
住友生命札幌ビル	

アスファルト防水に取り組んで56年

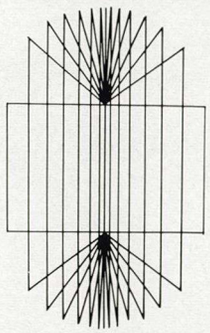
三星産業株式会社

〒101 東京都千代田区神田小川町3-28(三東ビル) TEL〈292〉1961(代)
出張所：札幌〈721〉6031・6307 仙台〈21〉5366㈹ 名古屋〈931〉4574・3390
大阪〈443〉9721㈹ 福岡〈78〉3361㈹

'自動ドアーのナブコ'は自動ドアー以外も扱っています。

ナブコといえば〈自動ドアー〉。あまりにも有名になりすぎて、ほかの取扱品目がちょっと息をひそめているようです。(これは私達の責任でもあるのですが)しかし、いずれもれっきとした主戦クラス。土地の効率利用・高層ビルブームなどで、いま静かな脚光をあびています。そこで概略をあらためて誌上でご紹介します。なお詳細については、お気軽に最寄りのナブコへご相談ください。

自動ドアーでないのはドアーにあらず。ちょっと言いすぎでしょうか。



手を使わないドアーの開閉。ひと昔前までは考えられないことでした。オフィス・ホテル・レストラン・スーパーマーケット——およそ人の集まるところ自動ドアーあり。そういっても過言ではありません。いまや自動ドアーは現代社会にかかせない存在となりました。その用途も単に出入口だけではなく、病院の手術室・オフィスの間仕切り・調理室・トイレなど、多方面にわたっています。開閉タイプをとりあげてみても、スペースを有効に使える引戸(引戸タイプ・片引タイプ)、戸袋のスペースを必要としない開戸(両開タイプ・片開タイプ)というふうに、トップブランドにふさわしい豊富さです。おかげさまで、ナブコの自動ドアーか、自動ドアーのナブコか。そういわれるようになりました。

ナブコ自動ドアー

うちのビルに限って…。誰もがそう信じています。でも予期せぬ出来事は突然起こります。

ビル火災の恐ろしさ、とくに現代の建築資材は有毒ガス・煙を発生させるものだけに、その損失・犠牲は悲惨という言葉を通りこしています。ご存じのように建築基準法・消防法では、一定以上のビルにはいくつかの防災設備が義務づけられています。ここで24時間フルにガードしているのが、ナブコ総合防災システムです。

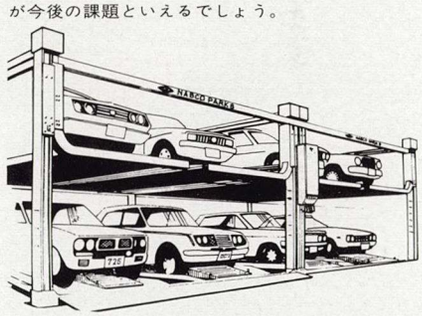


万一、火災が発生した場合、煙感知器・熱感知器・ガス感知器その他によって、瞬時に動作を開始します。その一例を示すとつぎのようになります。非常口がひらく→防火戸で通常通路を封鎖する→シャッターが降りる→排煙窓・ダンパーがひらく→防煙垂れ壁が降下する→音と光で非常口へ誘導する。文字で書けば長いようですが、ナブコ総合防災システムはつぎつぎと連動して被害を最少限にくいとめます。しかも装置の数は、建築基準法・消防法に定められた法規をすべて満足させる最少限の範囲で設計されていますから、予算の点でもまったくムダがありません。

ナブコ総合防災システム

駐車場がないのにクルマがふえる。この問題をどう解決なさいますか。

年ごとに駐車スペースの確保がむずかしくなっています。地価の高い都心ではなおさらです。したがって、限られた土地をいかに効率よく駐車スペースにするかが今後の課題といえるでしょう。



そこで、いまおすすめしたいのがナブコ・パーク。一口でいえば、収容台数が2倍になる立体駐車システムです。このナブコ・パークはコンパクトな設計ですから、狭い土地をフルに活用できます。また機械を加減することで土地の形状や建築物の構造に合った駐車装置をつくることも可能です。なお、ナブコ・パークは昇行・横行自動システムの採用により、上段の車の出し入れの際は下段の車をパーク内より出し入れすることなく、押ボタンのスイッチ操作だけで最大時間45秒以内に作業を終了することができます。

昇行横行自動二段式立体駐車装置

ナブコ・パーク

発売 NABCO **ナブコドアーエンジン株式会社**

■本社　大阪市西区阿波堀通2－7 〒550 ☎大阪(06)532－5841(代表)

■大阪支店 大阪市西区阿波堀通2－7 〒550 ☎大阪(06)532－5841(代表)
●京都出張所 京都市下京区河原町五条上ル 〒600 ☎京都(075)361－3544
●神戸出張所 神戸市葺合区八幡通5-6-40徳明ビル 〒651 ☎神戸(078)221－6108
●和歌山連絡所 和歌山市本町4－6 〒640 ☎和歌山(0734)31－2953

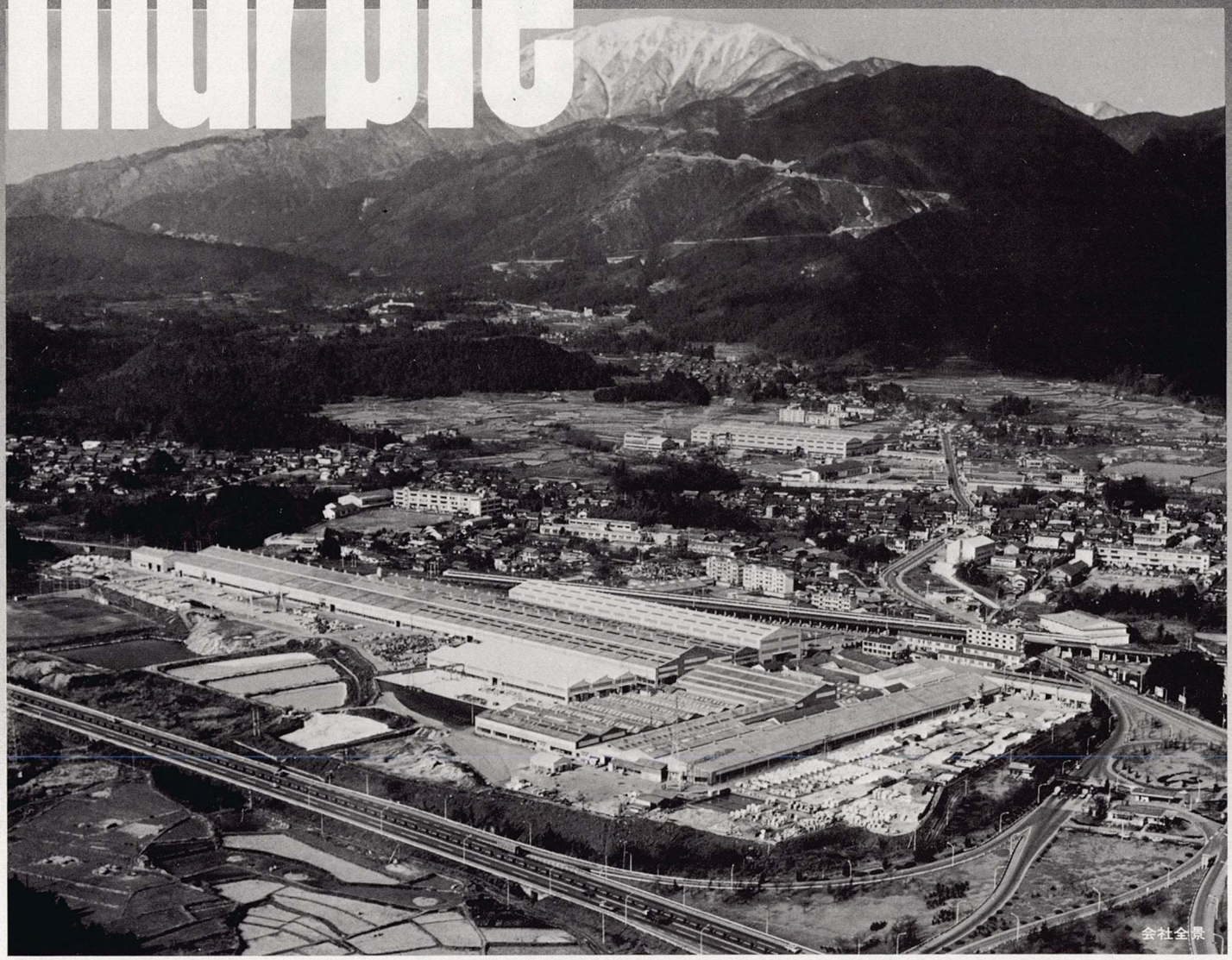
■名古屋支店 名古屋市千種区神田町3－12 〒464 ☎名古屋(052)732-3281(代表)
●北陸出張所 金沢市彦三町2－9－11 〒920 ☎金沢(0762)62－0045
●三重連絡所 津市東町1－23 〒514 ☎津(0592)27－0091
●岐阜連絡所 岐阜市茜部4296 〒500 ☎岐阜(0582)71－5373

●富山連絡所 富山市本町5－16 〒930 ☎富山(0764)32－1029

■広島支店 広島市橋本町4－3 〒730 ☎広島(0822)21－0337
●高松出張所 高松市屋島西町1899－5 〒761-01 ☎高松(0878)41－6145

marble

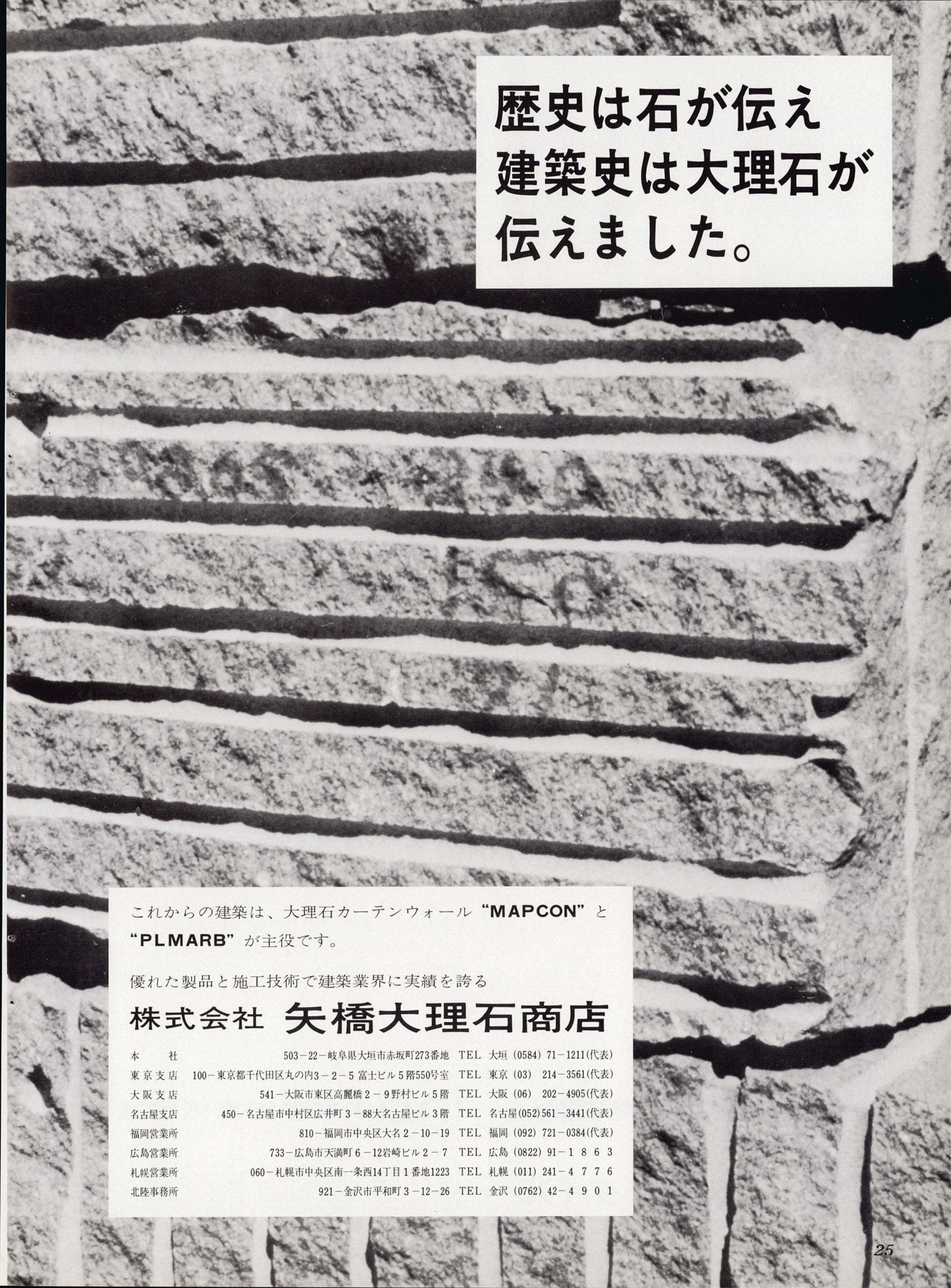
大理石・花崗石・テラゾー
モーザイ・ユニコン
カーテンウォール



会社全景

関ヶ原石材株式会社
Sekigahara Stone Co., Ltd.

本社及工場■503-15 岐阜県不破郡関ヶ原町 ……電話(05844)2－1234代
東京営業所■104 東京都中央区八丁堀3丁目20番1号……電話(03)552－1471代
名古屋営業所■464 名古屋市千種区高見町6丁目2番地65…電話(052)761－5286代
大阪営業所■534 大阪市都島区都島本通り4丁目20番26号 電話(06)922-7661代
札幌出張所■065 札幌市北20条東2丁目15番地……電話(011)731－3181代
仙台出張所■980 仙台市八幡2丁目14番19号……電話(0222)34－3351代
静岡出張所■420 静岡市人宿町1丁目3番地……電話(0542)55－6110
北陸出張所■921 金沢市中村町26番50号……電話(0762)43－3855
広島出張所■730 広島市東平塚町8番地22号……電話(0822)43－1241代
九州出張所■810 福岡市中央区今泉町1丁目14番10号…電話(092)771－4231代
沖縄連絡所■ 合資会社沖縄関ヶ原石材 900 那覇市繁田川157 ……電話(0988)55－4110
海外事務所■ Via Ingolstadt 3, 54036 Marina di Carrara, Italy 電話(0585)59761



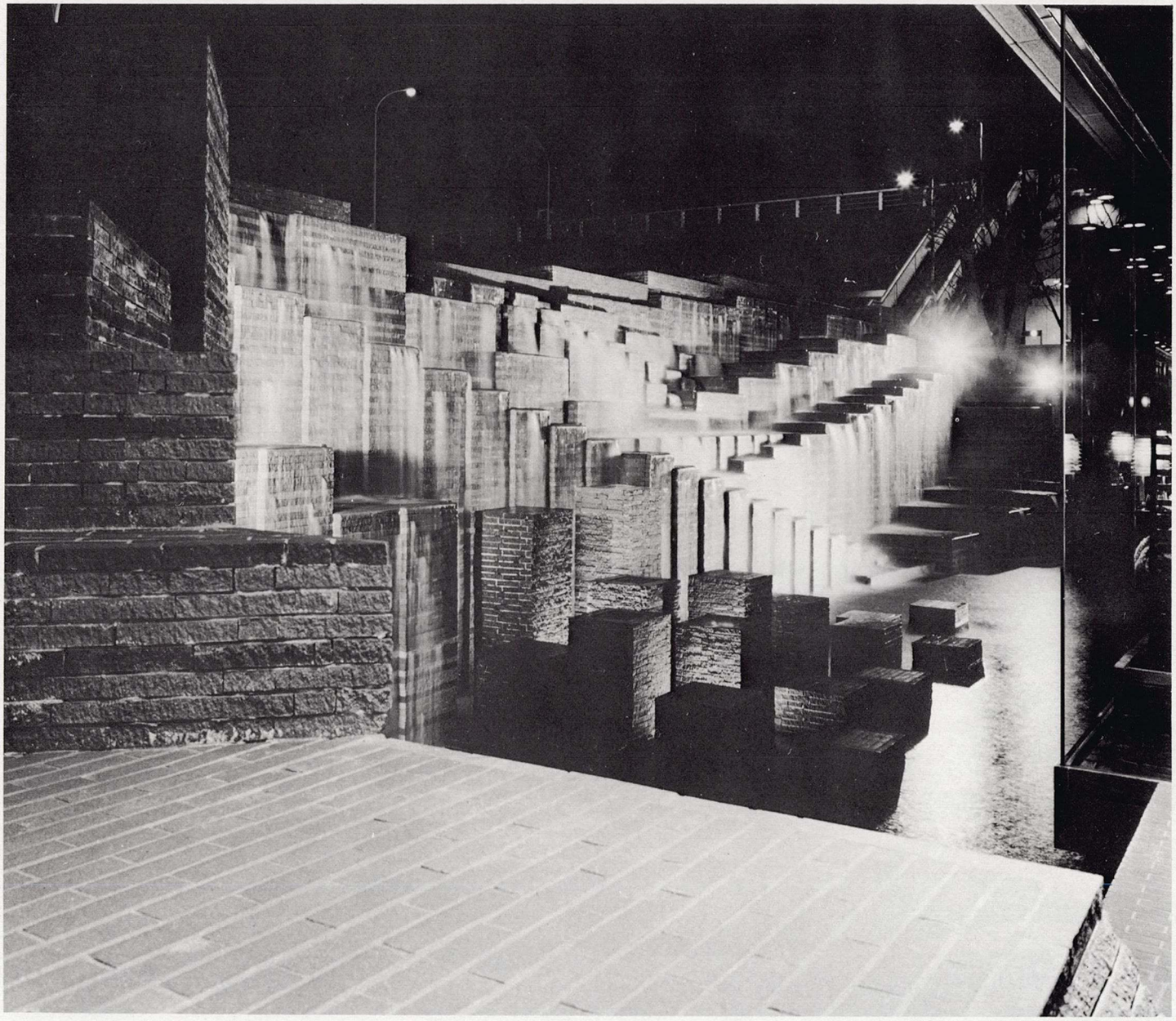
歴史は石が伝え
建築史は大理石が
伝えました。

これからの建築は、大理石カーテンウォール **"MAPCON"** と **"PLMARB"** が主役です。

優れた製品と施工技術で建築業界に実績を誇る

株式会社 矢橋大理石商店

本　社	503－22－岐阜県大垣市赤坂町273番地	TEL 大垣（0584）71－1211(代表)
東京支店	100－東京都千代田区丸の内3－2－5 富士ビル5階550号室	TEL 東京（03） 214－3561(代表)
大阪支店	541－大阪市東区高麗橋2－9野村ビル5階	TEL 大阪（06） 202－4905(代表)
名古屋支店	450－名古屋市中村区広井町3－88大名古屋ビル3階	TEL 名古屋(052)561－3441(代表)
福岡営業所	810－福岡市中央区大名2－10－19	TEL 福岡（092）721－0384(代表)
広島営業所	733－広島市天満町6－12岩崎ビル2－7	TEL 広島（0822）91－1863
札幌営業所	060－札幌市中央区南一条西14丁目1番地1223	TEL 札幌（011）241－4776
北陸事務所	921－金沢市平和町3－12－26	TEL 金沢（0762）42－4901



新宿三井ビル（セラミックデザイン：会田雄亮）

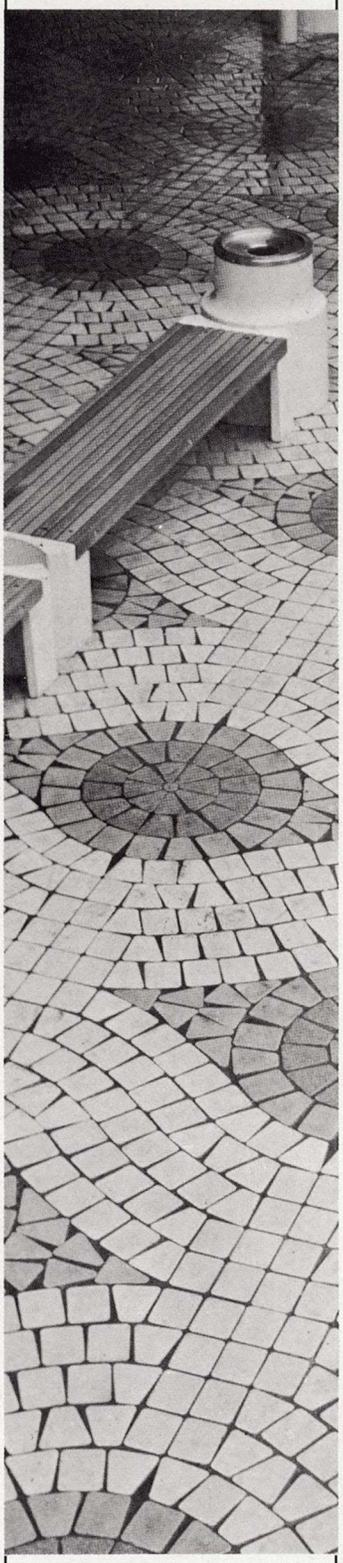
〝土もの〟に取り組む伊奈製陶

一つ一つが個性的で自然な“土ものタイル”。
伊奈製陶は、建物と人との調和に努力を傾け、
手づくりの味わいあふれる“土もの”にも
積極的に取り組んでいます。
「ひいろタイル」につづいて開発した
「セラバーン」「ゼーゲル」「苑路」をごらんください。
よりヒューマンな生活空間の構築に
きっとお役に立ちます。

伊奈
土ものタイル

INA 伊奈製陶株式会社

本　　社	愛知県常滑市扇面新田	電話〈05693〉 5－2700番(代) 〒479
東京支店	東京都中央区八丁堀２－９－８	電話〈 03〉551－6371番(代) 〒104
札幌営業所	札幌市北区北９条西３丁目	電話〈 011〉721－8301番(代) 〒065
仙台営業所	仙台市国分町1丁目8番14号 仙台第2協立ビル2階	電話〈 0222〉 61－3151番(代) 〒980
横浜出張所	横浜市中区弁天通１丁目14番地 金港ビル１階	電話〈 045〉201－0771番 〒231
名古屋支店	名古屋市東区富士塚町３－15－１	電話〈 052〉962－1271番(代) 〒461
大阪支店	大阪市西区新町南通り１－62	電話〈 06〉532－6081番(代) 〒550
高松営業所	高松市天神前10番5号高松セントラルスカイビル6階	電話〈 0878〉 34－1313番(代) 〒760
広島営業所	広島市田中町5番9号 マルチビル3階	電話〈 0822〉 44－1701番(代) 〒730
福岡営業所	福岡市中央区天神3-1の16号 橋口ビル3階	電話〈 092〉721－1710番(代) 〒810
沖縄出張所	沖縄県那覇市西１丁目６－１	電話〈 0988〉 68－9815番 〒900



PANORAMA

幾何学的なパターンの広がりに色彩の変化をプラス、色と形がおりなすニュータイプの床用タイル<パノラマ>は、公園の広場、プロムナード、ビルのロビーにバリエーションに富んだひろがりの空間を提供します。

磁器床タイル

パノラマ

リズミカルなフロアーを提供する



丸井デパート柏店

DK 淡陶株式会社

本　　店　兵庫県三原郡南淡町伊賀1290 〒656-07
☎ 阿万（代079955 半自動）２５０

東京支店　東京都中央区日本橋浜町３－17－２ 〒103
☎ 東京 03（664）5451・1621・1361

大阪支店　大阪市西区阿波座中通１－９ 〒550
☎ 大阪（代）06（532）５３０１

横浜営業所（ショールーム）　横浜市中区住吉町1-14（第1総業ビル4F）〒231
☎ 横浜 045（662）５５８１

銀座ショールーム　東京都中央区銀座8-14-13 丹羽ビル 〒104
☎ 東京 03（541）５７５３

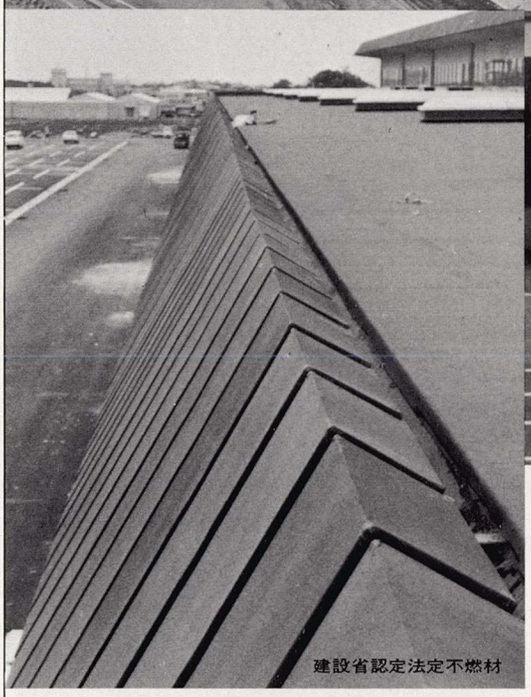
（営業所）名古屋052（781）3673・3675●福岡092（521）5352

高松0878（62）6988 ● 広島0822（44）5741 ● 金沢0762（52）6573 ● 仙台0222（93）2281 ● 札幌（代）011（221）8281

大島化学のひふくてっぱん…



日建設計　北大阪トラックターミナル屋根工事



建設省認定法定不燃材



日建設計　松山市中央卸売市場屋根工事

屋根、外壁材

ケミカラーオーシマメタル

結露防止材

ケミカラーオーシマボーロメタル

飾り化粧材

オーシマセラミックメタル

谷樋、水切材

耐酸スタンダードメタル

PATENT Standard PROTECTED METAL

製造・責任施工
建設大臣許可(般－48)第3105号

大島応用化学工業株式会社

本　社　〒578　東大阪市新庄114番地　電話　06(745)5121(代表)
支　店　〒792　新居浜市西原町1－1－12　電話　0897(33)8561(代表)
東　京　03(580)6061㈹　名古屋　052(241)8588㈹　宇　部　0836(21)6608
横　浜　045(662)0125　四日市　0593(45)1005　大牟田　09445(4)0111－2
千　葉　0472(57)5682　広　島　0822(48)3818㈹　高　松　0878(31)4497

オリエンタルメタル

燃えない・われない・腐らない

耐久建築屋根・外壁材料
長尺物・色彩自由・責任施工

種類		
	オリエンタルメタル(O. P. M)	
	オリエンタルスーパーメタル(S. P. M)	不燃(個)1068号
	オリエンタルカラースーパーメタル(C.S.P.M)	不燃(個)1048号
	オリエンタル・シリカチール	不燃(個)1045号



北大阪トラックターミナル

型状　平板、波板（S小波、S大波、V波、ボックス波、Wジャンボ波、Vデッキ）

用途　屋根、下見(外壁)、平板加工品（棟包、軒樋、竪樋・谷樋、水切、各種雨押、ベンチレーター、モニター）

オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	兵庫県尼崎市昭和南通3丁目26番地	電話大阪（412）5131（代　表）
東京支社及工場	埼玉県蕨市塚越5丁目6番32号	電話　蕨（42）3115（代　表）
大阪工場	兵庫県尼崎市長州稲川新田44	電話大阪（488）1081（大代表）
姫路工場	兵庫県宍粟郡山崎町中広瀬128	電話播磨山崎（2）2121－3
九州支店及工場	福岡県遠賀郡水巻町頃末479の1	電話北九州（69）2831－4
名古屋支店	名古屋市中村区泥江町1－24　（第2中経ビル）	電話名古屋（581）2781－4
東北支店及工場	福島県郡山市富久山町久保田	電話郡山（23）0267－8
出張所	富山，敦賀，四日市，高松，徳島，広畑，岡山 福山，三原，広島，岩国，徳山，防府，宇部，延岡	

軽量鉄骨の歴史●日進式と共に50有余年



日進式装飾天井 クロッパー

最良の品質・最高の施工

日進式装飾天井 クロッパー

光と影の創造、クロッパーは現代建築物に息吹を与える光天井シリーズ。
（PAT.4件）

天井排煙口 レスター

天井点検口方式の防煙、防災設備。手動開放装置付、煙感知器と連動する遠隔操作方式。
（PAT.2件）

天井防煙壁 KEMNON

床面積500㎡を超える建築物は防煙区画をする必要があります。アルミとガラスを組合せた天井防煙壁。（PAT.6件）

奥村重兵衛株式会社

旧社名　株式会社 奥村重兵衛商店

本　社	大阪市北区伊勢町22番地	〒530	電話（06）312－4131（代）
東　京	東京都中央区銀座1丁目27番9号	〒104	電話（03）563－3351（代）
福　岡	福岡市博多区住吉2丁目16番27号	〒812	電話（092）291－0459（代）
名古屋	名古屋市西区倹町2丁目1番6号	〒451	電話（052）522－5436（代）
広　島	広島市舟入本町19番13号	〒733	電話（0822）91－1533（代）
仙　台	仙台市燕沢字西山5の18	〒983	電話（0222）52－2631（代）



〔サンワ東京ビルＩＦ営業室ルーバー天井工事〕

近藤金属工業株式会社

本　　社　〒５５０　大阪市西区土佐堀通３丁目55番地　電話 06－441－8676
福岡出張所　〒８１２　福岡市博多区千代４丁目６番７号　電話092－641－4764

営業品目

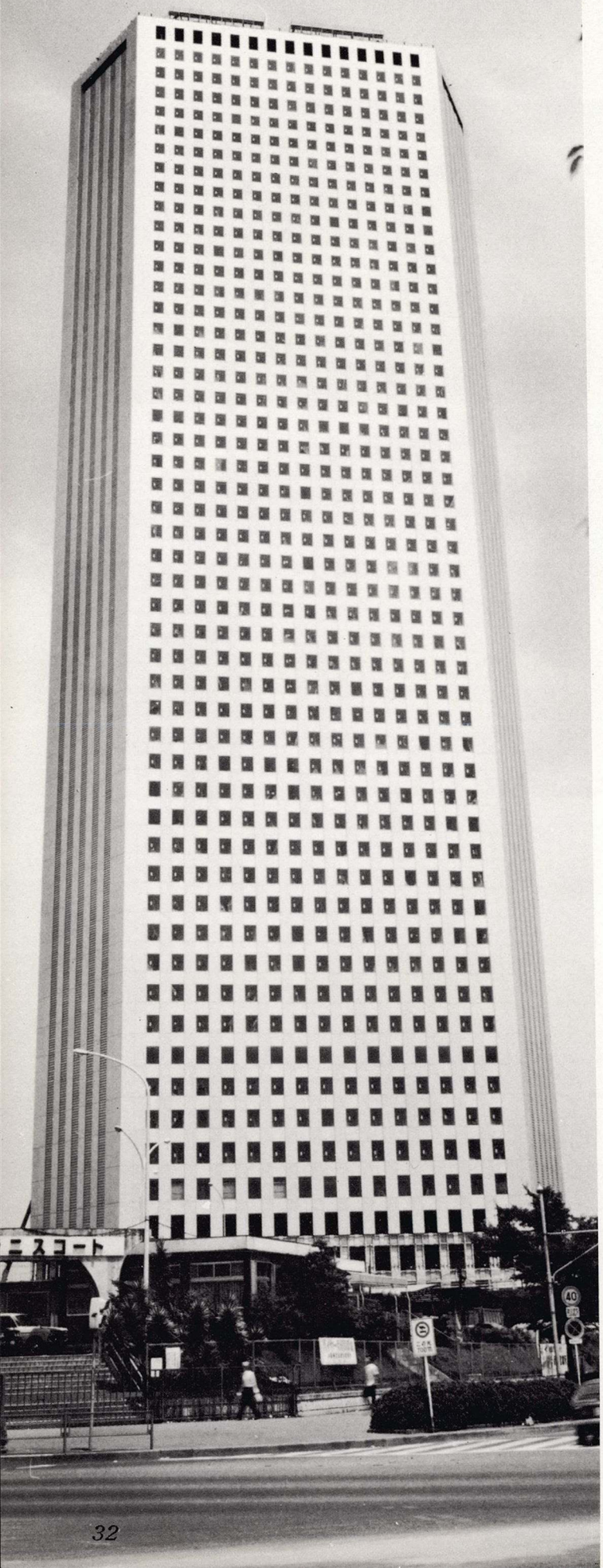
●**MK軽量天井下地工事　MK軽量間仕切下地工事**
（責任施工、各御設計事務所・電々公社及各官庁御指定）

●**アルミニウム製品**
内・外装アルミスパンドレール各種仕上げ（塩ビ鋼板・ステンレスも有）アルミパネル天井、ルーバー天井、その他アルミ特殊天井塔屋等外装ルーバー、パネル、幕板、笠木等

●**システム天井工事**（設計施工、一式）

●**製作金物**
29ステンレス、鉄等、幕板、笠木、手摺、門扉、カウンター、フード等

新宿住友ビルディング



機能美を誇る超高層ビル

その内外装、各種製品は
米国のカップルス社との
技術提携により
多様性に富んだ創造力と
すぐれた技術により
具現化されたものです

——営業品目——

オーダーカーテンウォール
スタンダードカーテンウォールシリーズ
オーダーサッシ・ドア
レディメイド　ビル用サッシシリーズ
(DR－60　DR－70)
(DA－60　DA－70)
各種防潮パネル：各種防音パネル

JIS 表示許可工場、KJ 認定工場

住友ウォールシステム株式会社

本　　社／東京都千代田区神田美土代町1(住友商事美土代ビル)
TEL　03－294－8511（大代表）
大阪支社／大阪市東区南本町5－14(南本町ビル)
TEL　06－252－1881（大代表）
営業所／札幌・仙台・名古屋・広島・福岡
出張所／函館・秋田・盛岡・郡山・前橋・水戸・新潟・静岡・京都・和歌山・池田・大東・堺・神戸・姫路・岡山・高松・松山・北九州・沖縄
工　　場／群馬工場・埼玉工場・堺工場・鳳工場

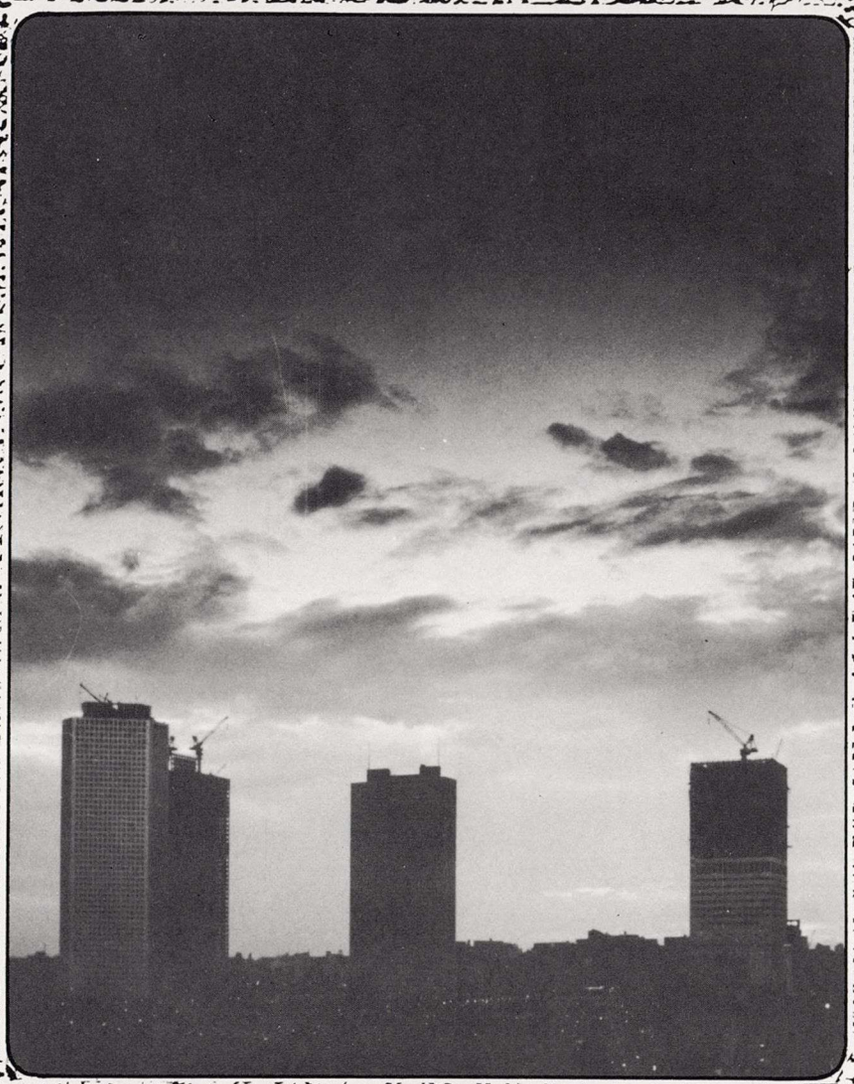
都市を粧う

タジマACウォール

キャストアルミのレディメイド・カーテンウォール

multy

マルティ



タジマＡＣウォール《マルティ》はキャストワーク60年の歴史を誇る田島順三製作所の豊かな経験とすぐれた技術から生れたキャストアルミ製規格カーテンウォールです。
超高層ビルから住宅・店舗まで建物のファサードを個性的に粧います。
新しい都市をデザインされる皆様のご計画の一端にご採用いただければ幸です。

特長

1　最高の品質です
2　個性的なファサードをデザインします
3　特殊工法によりユニット寸法はH2,900㎜～3,600㎜×W1,200㎜～1,800㎜まで自由です
4　テクスチャーもお好みに応じて自由です
5　量産システムにより価格が低廉です
6　軽量で耐風圧・水密・気密・耐火・耐候性にすぐれています
7　超高層ビルから住宅・店舗まで用途が広範囲です
8　ユニット工法により施工が容易で工期の短縮ができます

実用新案・意匠登録申請中

内外装金属製品
株式会社　田島順三製作所

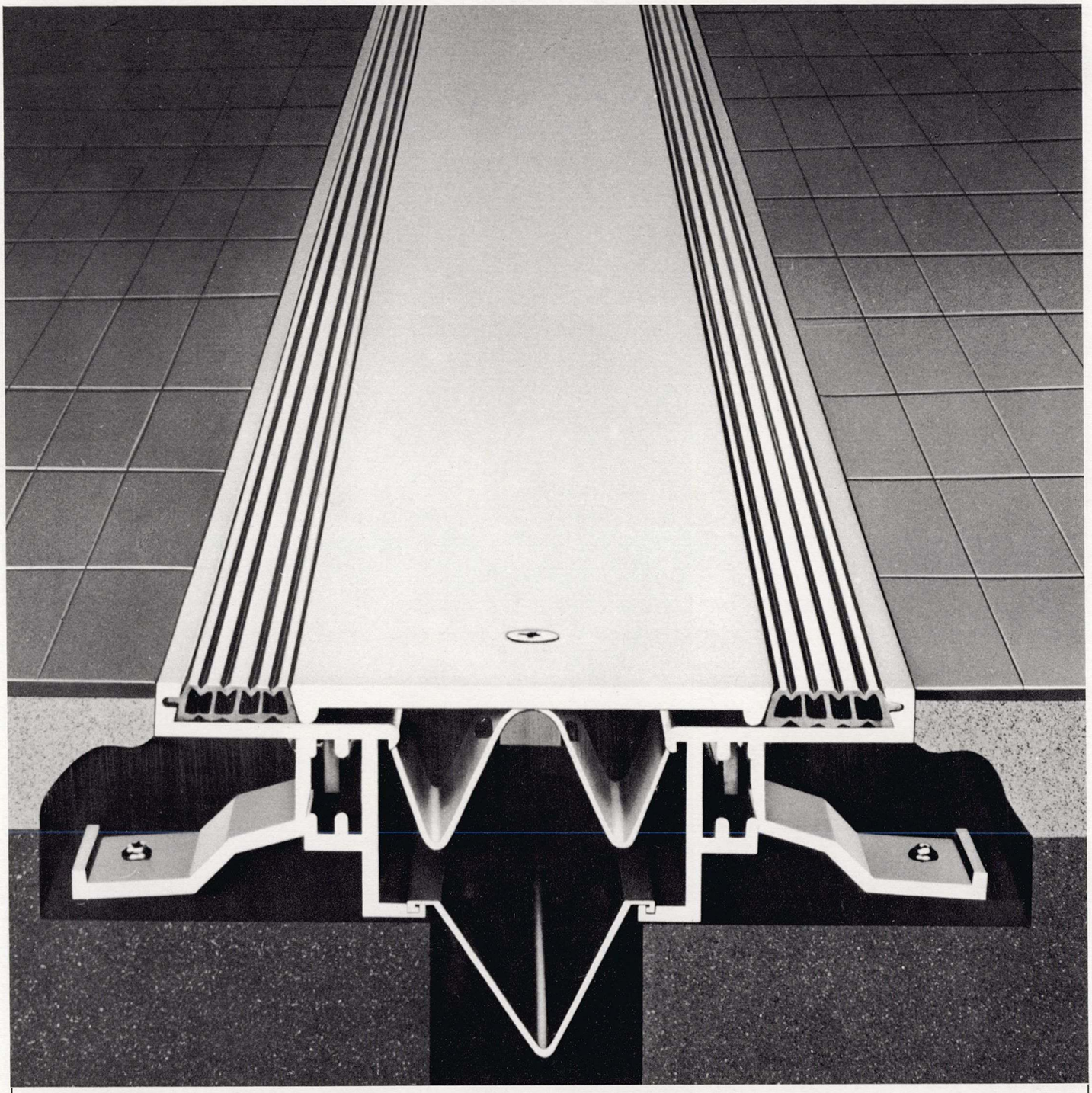
規格内外装金属製品
田島メタルワーク株式会社

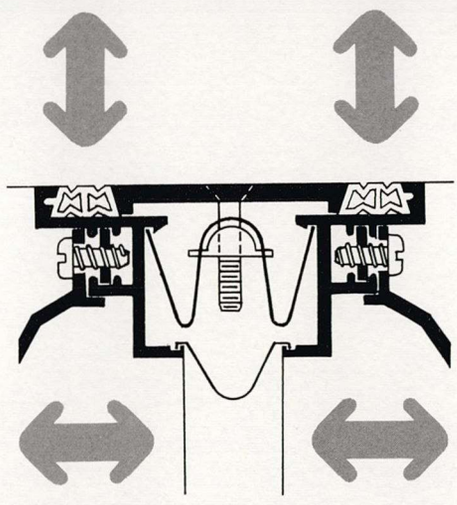
美術工芸製品
株式会社　銀　座　田　島

お問合せ：開発部（タジマフォーカス赤坂）
東京都千代田区永田町2-14-3ＴＥＬ03-580-0021㈹

マルティ総発売元
田島販売株式会社
東京――――― TEL03－264－1621(代)
大阪――――― TEL06－227－1355(代)
株式会社タジマシステム― TEL03－966－2266(代)

Tajima





ビルとビルを
スマートにつなぎます

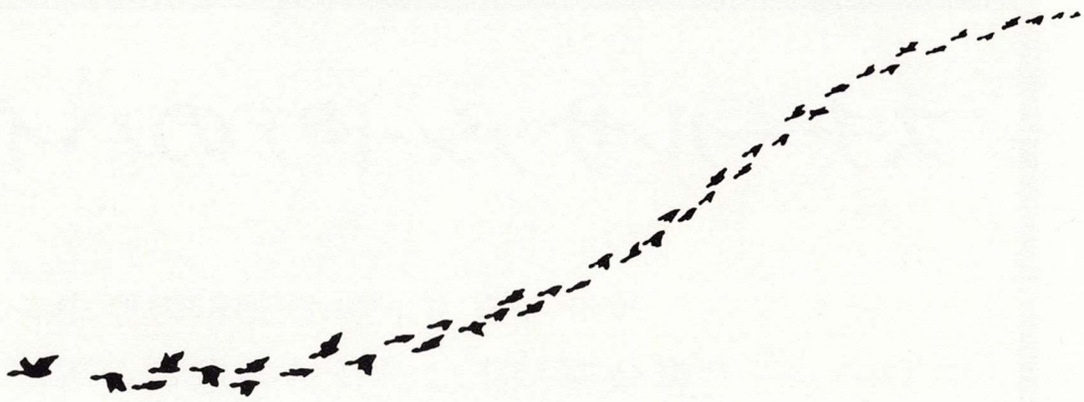
●エキスパンション ジョイントカバー

使用範囲　床＋床、床＋壁、壁＋壁、天井＋天井
壁＋壁(コーナー部)、壁＋天井、屋根＋屋根、屋根＋壁

※エキスパンションジョイントカバーは常時在庫しております。

日本アルミニウム工業株式會社

本　　社 大阪市淀川区西中島 1 丁目11番16-301号 〒532 TEL(06)304-1231
東京支社 東京都千代田区内神田1-9-13(柿沼ビル) 〒101 TEL(03)292-2211

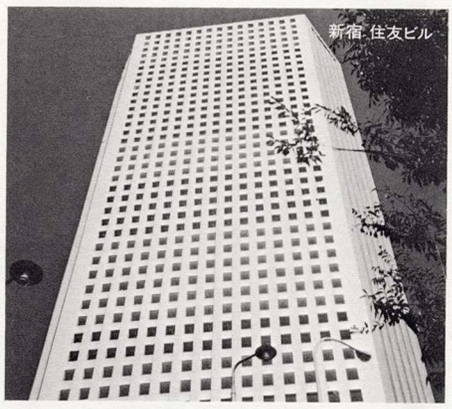


こんにちは、渡り鳥。

渡り鳥の鋭敏な判断力を私たちは求めています。

渡り鳥はなにを基準に移動するのか、何を頼りに正確な方向を定めて飛ぶのか…まだ、解明できない自然の不思議のひとつです。

私たちは建築の可能性を大きく広げるために、この渡り鳥のもっている自然に対する直感と把握と判断力をもっとも大切にしています。そして日本独特の自然現象を、渡り鳥のように鋭敏に、正確にキャッチし、それを超高層カーテンウォール技術の中に生かしています。

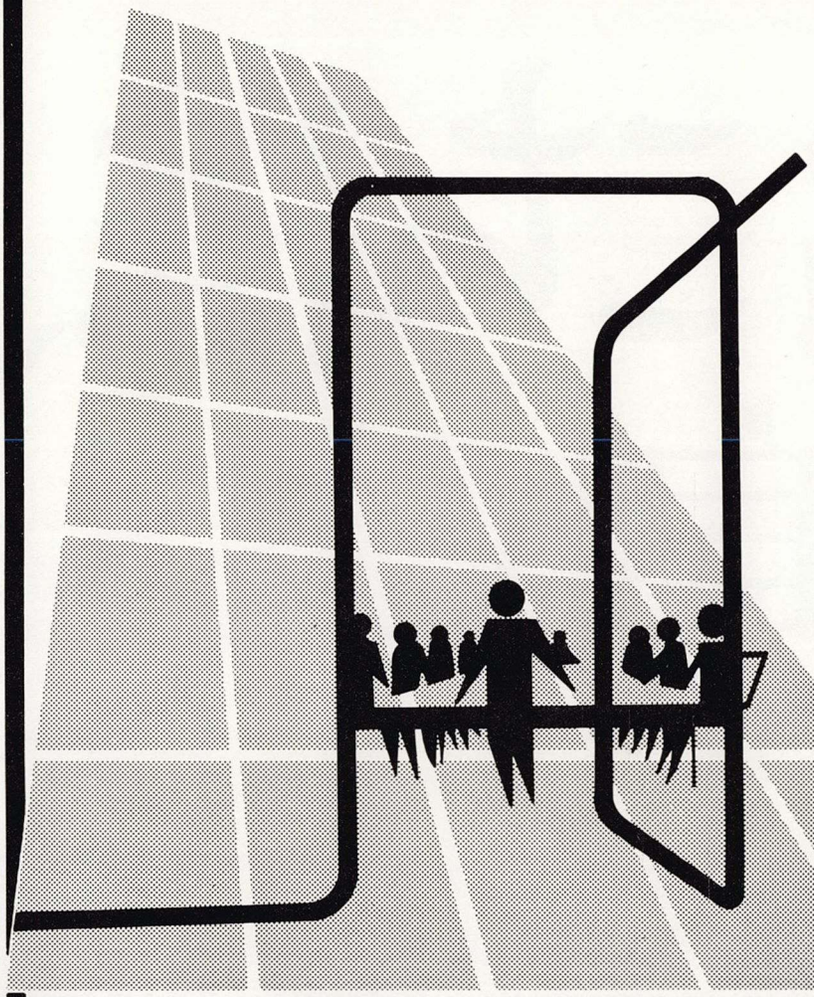


快適環境 ネニサッシ

〒103東京都中央区日本橋室町1-3日本橋大栄ビルTEL03(279)1611

スチールサッシ・ドアのパイオニア

スチールサッシ・ドアで50年の歴史を誇る
三井軽金属加工は、長足の進歩を遂げた現
代建築の要望に充分お応え出来るよう、多
年の実績に加えて、常に研究開発を行ない、
斯界の発展に寄与しております。



＊営業種目＊

- アルミサッシ
- スチールサッシ
- アルミドア
- スチールドア
- 住宅用サッシ・ドア・関連建材
- シヤッター
- アルミ押し出し型材の製造
  および販売

三井軽金属加工株式会社

大阪支店　大阪市東区北浜2-22（三井信託ビル）TEL 06（203）3841（大代）
本　　社　東京都港区新橋1-18-16（日生新橋ビル）TEL 03（502）6311
支社／東京・名古屋・福岡　営業所／広島・仙台・札幌・静岡

防火防煙から避難装置まで

東洋シヤッター

トーヨーの豊かな経験と最新の技術が
業界に先駆けて　新分野に挑みました

“生きているシャッター„誕生！

新製品 リフレオート REFLE AUTO

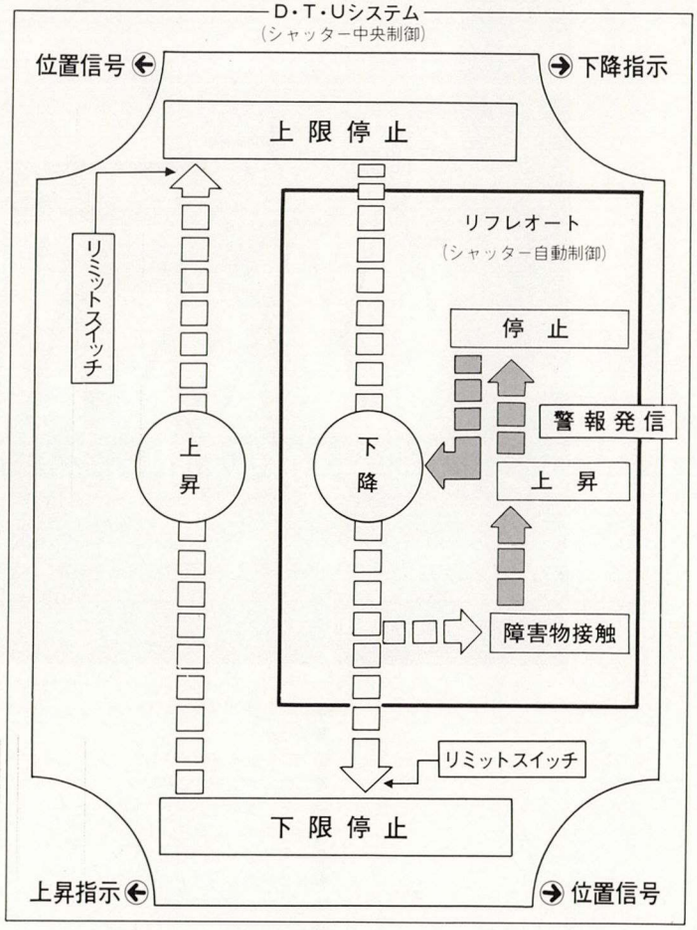
安全・省力化の理想を実現した
画期的な《D・T・Uシステム》

現代は「合理化」時代、加えて「省力化」が急激に進められており、さらには「安全性」も強く要請されています。それに応える目的で開発された“生きている„シャッター《リフレオート》は、在来品では果し得なかった新しい分野の開拓に成功しました。

その最大の特徴は“反射神経と思考性„をもったシャッターということです。すなわち、シャッター座板に特別に設けたテープスイッチ(触角)が、降下中に障害物に触れると、直ちに反転して任意の高さに上昇し、任意の時間を経て再び降下を始めます。その動作は障害物が除かれるまで繰り返され、これが一定時間連続された場合は、遠方の操作室まで警報を送ります。そして障害物が除かれるとそのまま降下し、閉鎖が完了すれば信号が送られます。(特許申請中)

この《リフレオート》の誕生により、個々の開閉に立会うことなく、多量のシャッターを遠方から安全に一斉に操作することができます。またタイムサーキットなどにより、必要なとき必要な順序に(時間制御)作動させることも可能で、その結果、この新しいシャッター集中制御方式は、飛躍的な省力化・安全化をもたらしました。この新方式が《D・T・Uシステム》です。

すでに「無人銀行化」のための種々の用途に採用され、関連各方面の注目を集めているほか、防災シャッターの完全オート化をはじめ新分野での多彩な用途に適合します。なお、このシステムは既設のシャッターでも、若干の改造で容易に採用できるのも特徴です。



〔詳細お問合せ・資料ご請求は下記へご一報願います〕

東洋シヤッター株式会社

本社：大阪市東区両替町1−12 日生ビル ☎ (943)6571代表
東京・仙台・静岡・名古屋・富山・京都・広島・高松・福岡他主要地



シルキー・30色の中から、

このスペースのために選んだのは、赤。いままでのオフィス・工場ホールには見られなかったカラーです。くつろぎの時間をより楽しいものにする、シルキーカラー。しかも、幅25ミリの軽量アルミ製スラットが、まぶしさをカット。光を、明るさに変えてくれます。もうひとつ、見逃せないのは、冷・暖房効果を高める働き。せっかくの、空気の冷たさ、暖かさが、窓ガラスから逃げだすのを防ぎます。いまどき、嬉しい特長。ぜひ、ご検討ください。

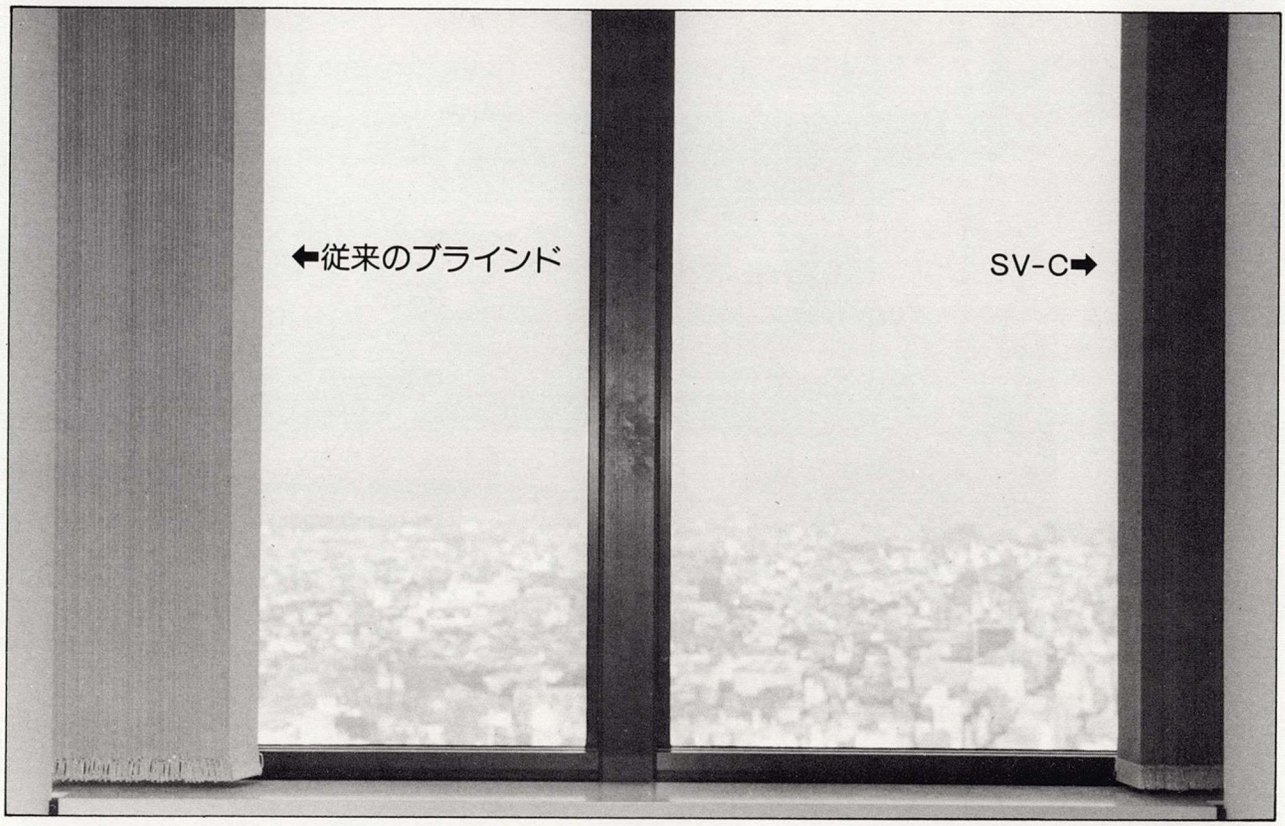
- インテリアブラインドシルキー
- シルキーF－1
- アコーデオンカーテン
- アコーデオンスクリーン
- アドブラインド
- バーチカルブラインド
- ハーモニードア
- スライディングドア
- エレコムバーチ
- エレコム25
- エレコムブラッキー
- アウトサイドブラインド

立川ブラインド工業株式会社

大阪営業所 〒542 大阪市南区安堂寺橋通り4丁目35 電話(06)251－1821(代表)
本社 〒160 東京都新宿区西新宿1丁目19番18号 電話(03)346－2111(大代表)
銀座ショールーム 〒104 東京都中央区銀座8丁目8番15号 電話(03)571－1373

日米の新発売

たたみ代は従来の半分になりました



SolarV-C®

たての線が美しいソーラーVの新型、ソーラーV-Cはたたみ代が従来のソーラーVの半分。――ますますその機能性、ファッション性を高めました。シンプルな気品ある美しさはさらに磨かれて、室内にスッキリ調和し、落着いたムードをつくりだします。美しさと機能性が自慢のソーラーV-Cはバーティカルブラインドの最高級品といえます。

NBC 日米ブラインド販売株式会社
本社　〒103 東京都中央区日本橋3-15-4　☎(03)272-2011(代)
北海道・東北・盛岡・高崎・長野・新潟・宇都宮・東京・千葉
埼玉・多摩・横浜・相模・金沢・静岡・名古屋・大阪・神戸・
京都・四国・広島・岡山・九州・熊本・長崎・沖縄・ハワイ

住空間を創造する日米製品

ベネシャンブラインド

1本コードで操作する代表的なブラインド
Uni Con

画期的でコンパクトな電動ブラインド
Mini-Auto

フォールディングドア

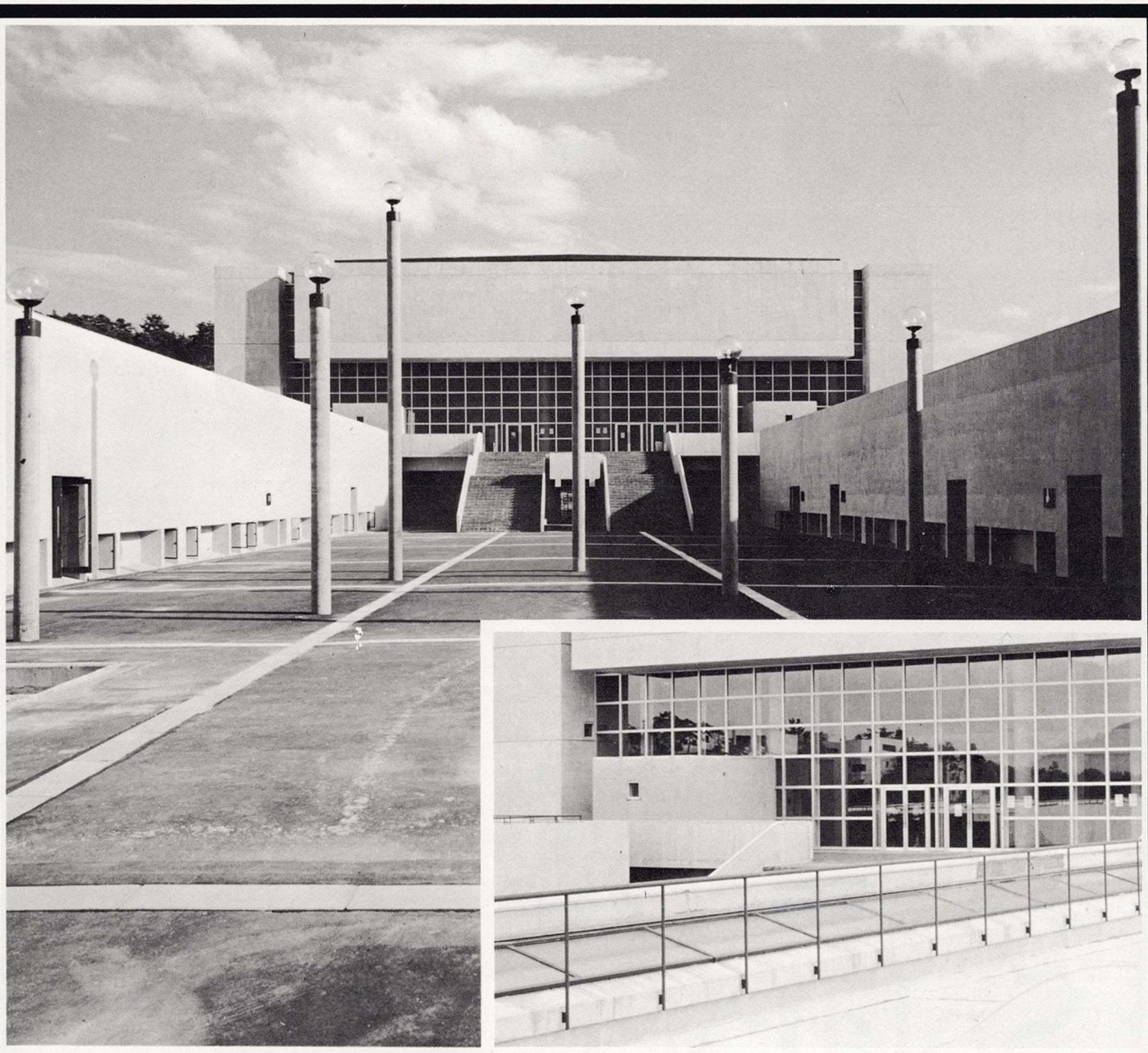
美しいレザー、巾の狭いプリーツ
やまなみ

取りつけは簡単、丈夫なビニールばり
ヒダヒダ

家庭用たて型ブラインド
ハープ

スライディングウォール

デラックスな壁面、スライドする本格壁
SLIDING WALL®



広島修道大学体育館　設計／日建設計㈱
施工／フジタ工業
ガラス施工／㈱石崎本店

熱線反射ガラス　6・8・10・12ミリ厚

レフライトは
建物の豊かな表情をクリエイトします。

鏡のようにビルの壁面に空や雲をはじめ周囲の建物を映した美しいビルがいま評判です。鏡面効果のすぐれた熱線反射ガラスレフライトがこの豊かな表情のクリエイター。レフライトは、太陽の放射熱を反射・吸収し室内を常に快適に保ちます。昼間室内が暗い場合、表面反射で室内が見通しにくく、プライバシーを守ります。一方室内からは十分な明るさで戸外の風景が眺められます。また、レフライトはフロート板ガラスに直接レフライト加工を施してありますので、表面が平滑かつ平行で、フロート板ガラス同様に大板施工が可能、切断も自由です。

あすへの窓をひらく

日本板硝子

本　　社　〒541 大阪市東区道修町４丁目８番地
電　　話　大阪(06)２０２－1161(代)

東京支社 ☎(03)573-0121代　札幌支店 ☎(011)241-7171代　仙台支店 ☎(0222)25-7821代　名古屋支店 ☎(052)586-0421代　大阪支店 ☎(06)203-3851代　広島支店 ☎(0822)63-3571代　福岡支店 ☎(092)451-5591代　高松営業所 ☎(0878)51-7571.



建築用仕上げ材料

マルチタイル

マルチタイルとは　つやのよい多彩模様の立体感豊かな高級意匠壁をつくりだす建築用仕上げ材料ずす
塗膜が厚く　耐候性・耐水性にすぐれ　変褪色がなく　光沢保持性がよいので　建築外壁の防水加工に適しております
また　打ち放しコンクリートやモルタルなどの無機質材料に直接施工ができるので　左官工事が省略でき
長期間美観を保持します
デザインも　高原・筑紫・近江・箱根・吉野と以前に比較し斬新なものになりました

※詳しいカタログを差し上げますので　当社宣伝課社係へおハガキでお申し込みください

関西ペイント

〒541 大阪市東区伏見町5-27　☎06(203)5531

ソフタイル物語

●合成樹脂エマルション系複層模様吹付材●

ソフタイルは優れた塗る建材です。

ソフタイルは壁面を飾る内、外装仕上材の多い中で、塗料そのものがソフトな感触と豪華な雰囲気を持ち合せています。



ソフタイルはパブリックなタイル状吹付材です。

ソフタイルは水希釈性の特殊強化アクリル樹脂を主材にしたタイル状の吹付材です。
凹凸模様の美しい仕上りと、容易な吹付作業に経済性をプラス、現代にマッチした塗料といえるでしょう。

ソフタイルは格調高い模様吹付材です。

ソフタイルには山谷模様の凹凸仕上げと、カットされたグランドキャニオンタイプのキャニオン仕上げがあります。

●凹凸仕上げ

●キャニオン仕上げ

ソフタイルはローコストで豪華な仕上材です。

外　壁・オフィスビル、ホテル、レジャー施設、住宅、コンクリート製塀等
内　壁・玄関ロビー、エレベーターホール階段室、廊下等
適性下地・コンクリート面（PC・PF・MF）
モルタル面（鏝押え面・刷毛引き面）
建材面（スレート・フレキシブルボード等）
軽量気泡コンクリート面
木製合板面

塗料で新しい生活空間を演出する——
神東塗料
大阪営業所　大阪市東区北浜５丁目22番地　新住友ビル２号館内
〒541　TEL　06-220-8580(大代)
東京営業所　東京都中央区八重洲1丁目7番20号　八重洲口会館内
〒103　TEL　03-272-4011(大代)

良いものが
真価を発揮しています

アームストロング長尺床材

近畿地区販売店

株式会社 サ　ン　商　会
〒635 奈良県大和高田市日之出3－89－18　TEL(0745) 22－4455

近藤忠商事株式会社
〒541 大阪市東区瓦町5－37　TEL (06) 201－2341

株式会社 三　和
〒657 神戸市灘区畑原通2－12　TEL(078) 801－0871～2

株式会社 姫路エービーシー商会
〒670 姫路市伊伝居806－26　TEL(0792) 25－1505

吉井建材工業株式会社
〒556 大阪市浪速区幸町通り2－14　TEL (06) 562－4701～5

★アームストロングカーペット新発売！

ABC商会の世界の建材

総発売元
(株) ABC商会

大　阪　大阪市東区京橋1－7　大阪OMMビル
私書箱OMMビル内　163号
TEL 06 (943) 2831　〒540

Armstrong
西日本営業部



よろこびを敷きつめる

東リ

新しいフロアカラー

MATICO マチコV

2.0×303×303mm　1ケース 50枚入

マチコVはJIS規格にゆうゆう合格した折紙つきの品質で、あらゆる床の使用条件にマッチする、機能性にすぐれたビニルタイルのNo.1です。マチコVの用途は巾広く最も経済的に美しい床仕上げが出来る、ポピュラーな床タイルです。

東洋リノリユーム株式会社

札幌営業所 ☎(011)271−2561 仙台営業所 ☎(0222)94−3505 東京営業所 ☎(03)503−3021 名古屋営業所 ☎(052)733−3471 大阪営業所 ☎(06)943−1641 広島営業所 ☎(0822)28−3361 福岡営業所 ☎(092)411−9076

不燃都市建設に奉仕する

タイガー印の燃えない建材

タイガーボード
YNプラスター



燃えない建材

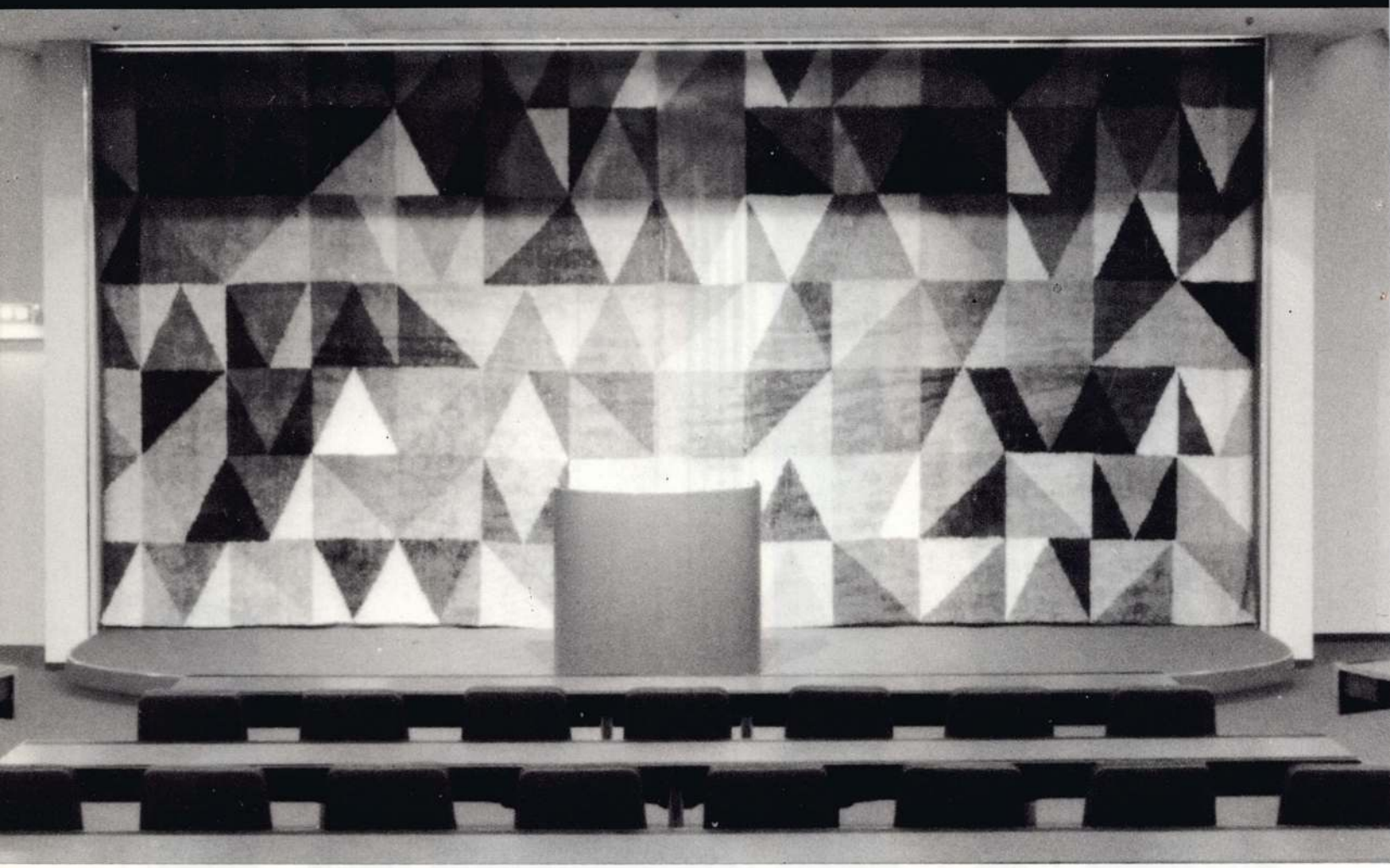
吉野石膏

TIGER BRAND

本　　社　〒100 東京都千代田区丸ノ内3－3－1(新東京ビル)　TEL03－216－0951(大代)
大阪支店　〒530 大阪市北区堂島浜通1－25(新大ビル)　TEL06－344－6691(代)
支店営業所　札幌・仙台・東京・新潟・福岡・旭川・秋田・盛岡・郡山
高崎・千葉・相模原・長野・名古屋・金沢・岡山・高松・広島

カーテン
カーペット
イスバリ
カベバリ
どん帳
工芸織物

kwm
カワシマ インテリア



川島織物は、早くより織業界はもとより、インテリア業界のパイオニアとして、常に業界をリードしてきました。その創業は、遠く天保14年（1843）に遡り、130年あまりの歴史を有しております。この伝統を生かし、特に技術面の管理・研究開発に力を尽くし、昭和39年洛北市原に新工場を建設、ここに本社を移設して、川島の新体制を確立しました。さらに、歴史に輝く技術の川島を世界の企業にまで、発展させるべく努力をしております。川島織物は、原糸より、製品に至るまでの撚糸、染色、製織、仕上げの各工程の全設備を完備し、社内一貫の完全な品質管理の作業を行なっています。社内に設置されている織物研究所では、デザインの考案や、織物地合いの工夫に努めるのはもちろん、古今東西の織物の参考品を収集している史料室をはじめ、物理・化学実験室・試織設備を完備し、あらゆる種類の繊維や、新しい染色技術の研鑽・染・織の耐久強度等の各種テストを行なっています。又東京営業所内に、開発情報センターを設け、あらゆる情報の収集・保管・伝達を行なっております。

株式會社 川島織物

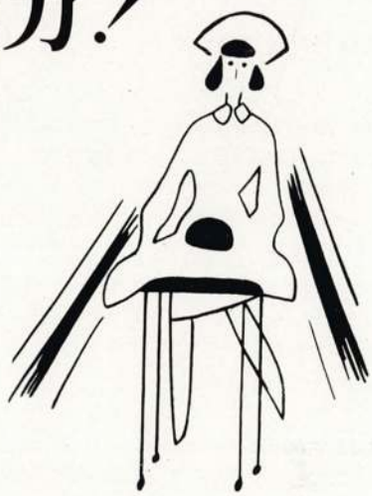
本　　社　〒601-11　京都市左京区静市市原町265番地　電話(075)741－3111(大代)
大阪営業所　〒540　大阪市東区京橋1丁目7番地　O・M・Mビル8階　電話（06)942－6281㈹
東京営業所　〒100　東京都千代田区永田町2丁目14番2号　山王グランドビル5階　電話（03)580－4511㈹
出張所　札　幌(011)231－7022／仙　台(0222)66－1449／横　浜(045)662－2311
名古屋(052)221－1311／京　都(075)441－2141／広　島(0822)43－7170
福　岡(092)441－2261／高　松(0878)51－7867

☆信頼とともに伸展する！ ATLAS®

アトラス ノンスリップ。

ステンレス・黄鋼・アルミ

追従を許さぬ《ウレタン合成ゴム》の魅力！



■高圧プレスで金属と一体に加硫成形した高度の製品

■ノンスリップの機能満点

■ 品 種

ウレタン	ジュニアー	歩 道 橋 用
シルバー	M. S. R	鉄 骨 階 段 用
ゴールド	埋 込 式	ニューラバータイル

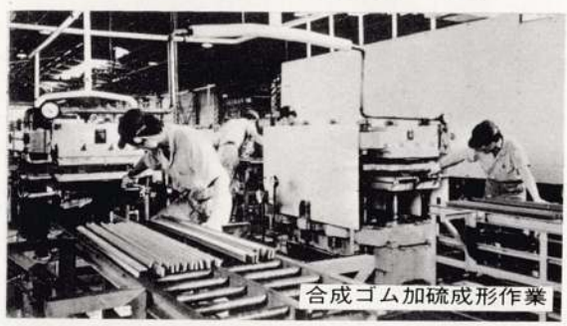
■アトラスアンコール
嵌込式ノンスリップの決定版
アトラス独自の設計で開発したアンコール製品は在来品の如く充填したタイヤのはがれ、浮上りがありません。

〈手摺りを兼ねた車ずり〉

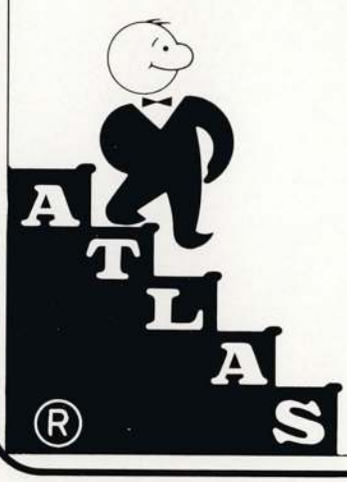
リンダープロテクター・・ハンドレール

〈建物と車を保護する〉

シヨックストッパー・・シヨックコーナー



合成ゴム加硫成形作業



アトラス産業株式会社

本　社 〒537 大阪市東成区中道3－13－11 電話 (06) 972－3251代
大阪営業所 〒537 大阪市東成区中道3-15-16(毎日東ビル) 電話 (06) 972－2801代
東京営業所 〒116 東京都荒川区東日暮里2－31－1 電話 (03) 802－4591代
横浜営業所 〒233 横浜市南区六ツ川2－32－10 電話 (045) 712－9207
名古屋営業所 〒460 名古屋市中区古渡町4－25 電話 (052) 322－2401代
広島営業所 〒733 広島市観音本町1－15－7 電話 (0822) (32) 4841
福岡営業所 〒810 福岡市中央区大手門町1－4－10 電話 (092) 771－2836代
北陸出張所 23－7222・松戸出張所 64－1714・仙台出張所 45－0168・札幌出張所 551－0013

日本建築協会法規委員会

法令コーナー

質疑などの投稿をお待ちしております。

89

防火区画を貫通する換気設備の風道および開放階段室型共同住宅の小開口部の防火戸に関する告示

1.告示第1579号について

本告示は、換気、暖房または冷房の設備の風道が耐火構造等の防火区画を貫通する場合で、防火上支障ないと認め、ダンパーの設置を要しない場合を指定したものです。

ダンパーの設置免除は、換気の設備の風道がダクトスペースまたは、令第112条第10項本文に定める外壁部分を貫通する場合に限定し、風道の構造および設置方法に関する要件等を換気の設備の風道の種類別に定めています。

以下、告示を転載します。

○建設省告示第千五百七十九号

建築基準法施行令（昭和二十五年政令第三百三十八号。以下「令」という。）第百十二条第十六項の規定に基づき、風道の耐火構造等の防火区画を貫通する部分等にダンパーを設けないことにつき防火上支障がないと認める場合を次のように指定し、昭和五十年一月一日から施行する。

昭和四十九年十二月二十八日

建設大臣　仮谷　忠男

第一　令第二十条の四第一項第一号に規定する設備又は器具（以下「密閉式燃焼設備等」という。）の換気の設備の風道がダクトスペースに貫通し、かつ、当該風道及びダクトスペースが次に該当するものである場合

一　風道は、次に定めるものであること。

イ　鉄製で鉄板の厚さが〇・六ミリメートル以上のもの又は建設大臣がこれと同等以上の耐火性能を有すると認めるものであること。

ロ　主要構造部に堅固に取り付けるものであること。

ハ　当該貫通する部分と耐火構造等の防火区画とのすき間をモルタルその他の不燃材料で埋めるものであること。

二　ダクトスペースは、次に定めるものであること。

イ　密閉式燃焼設備等の換気以外の用に供しないものであること。

ロ　頂部を直接外気に開放するものであること。

第二　密閉式燃焼設備等の換気の設備の風道以外の換気の設備の風道がダクトスペースに貫通し、かつ、当該風道及びダクトスペースが次に該当するものである場合

一　風道は、次に定めるものであること。

イ　鉄製で鉄板の厚さが〇・八ミリメートル以上のもの又は建設大臣がこれと同等以上の耐火性能を有すると認めるものであること。

ロ　第一の一のロ及びハに定めるものであること。

ハ　ダクトスペース内において二メートル以上の立上り部分を有し、かつ、当該立上り部分と耐火構造等の防火区画に堅固に取り付けるものであること。ただし、有効な煙の逆流防止のための措置を講ずる場合は、この限りでない。

ニ　他の設備の風道に連結しないものであること。

ホ　当該貫通する部分の断面積が二百五十平方センチメートル以下のものであること。

二　ダクトスペースは、次に定めるものであること。

イ　換気（密閉式燃焼設備等の換気を除く。）以外の用に供しないものであること。

ロ　第一の二のロに定めるものであること。ただし、頂部に換気上有効な排気機を設ける場合は、この限りでない。

第三　密閉式燃焼設備等の換気の設備の風道が令第百十二条第十項本文の規定による耐火構造の外壁（以下「耐火構造の外壁」という。）を貫通し、かつ、当該風道が次に定めるものである場合

イ　第一の一のイからハまでに定めるものであること。

ロ　当該貫通する部分の断面積が千五百平方センチメートル以下のものであること。

第四　密閉式燃焼設備等の換気の設備の風道以外の換気の設備の風道が耐火構造の外壁を貫通し、かつ、当該風道が次に定めるものである場合

イ　第二の一のイ、ロ及びホに定めるものであること。

ロ　直接外気に開放された開口部に第二の一のイに規定する構造を有し、かつ、随時閉鎖することができる設備を設けるものであること。

2.告示1580号について

本告示は、開放階段室型共同住宅の階段部分に面する小開口部に設ける防火戸について定めたものです。

便所等火災の発生のおそれの少ない室に設ける換気のための小開口部に防火戸を設ける場合において、当該防火戸の大きさ、当該開口部の面する階段の構造および各住戸からの2方向避難についての要件が告示の定める基準に適合しているときは、令第112条第14項第4号に定める自動閉鎖機構等を備えたものと同等以上の性能を有すると認めるものです。

以下、告示を転載します。

○建設省告示第千五百八十号

建築基準法（昭和二十五年法律第二百一号）第三十八条の規定に基づき、次の第一から第三までに該当する階段室型共同住宅の階段に面する開口部（当該階段に通ずる出入口を除く。）に設ける甲種防火戸又は乙種防火戸については、建築基準法施行令（昭和二十五年政令第三百三十八号。以下「令」という。）第百十二条第十四項第四号の規定にかかわらず、同号の規定と同等以上の効力があると認め、昭和五十年一月一日から施行し、昭和四十四年七月十一日建設省告示第三千二百二十四号は、廃止する。

昭和四十九年十二月二十八日

建設大臣　仮谷　忠男

第一　開口部は、便所、令第二十条の四第一項第一号に規定する設備又は器具を設ける浴室その他居室以外の室で火災の発生のおそれの少ない室に設ける換気のためのもので、かつ、その開口面積が〇・〇五平方メートル以下のものであること。

第二　階段は、次に定める構造を有するものであること。

一　各階又は各階の中間の部分ごとに直接外気に開放された排煙上有効な開口部を設けること。

二　前号の開口部の開口面積は、二平方メートル以上とすること。

三　第一号の開口部の上端は、天井の高さとすること。ただし、最上階の開口部については、天井の高さの位置に〇・二平方メートル以上の直接外気に開放された排煙上有効な開口部がある場合は、この限りでない。

第三　各住戸から当該住戸に係る階段を使用しないで、バルコニーその他これに類するものを経由して、他の階段の部分に到達できること。この場合において、バルコニーその他これに類するものの各住戸ごとの区画は、直接手で開放し、又は容易に破壊できる等避難上有効な構造とすること。

（大阪市建築局建築指導部審査課　**松本好雄**）

□□□□□□□□□□□□□□

昭和50年度 第1回若い会員の集い

◀「若手建築家に聞く」

——東　孝光氏、安藤忠雄氏、山崎泰孝氏のやり方——

ここに、社会とのかかわり合いの中で、それぞれのやりかたによって、建築における個人の解放を目指している若手建築家がいます。この方々を中心にして造り方、考え方、住まい方、生き方など、いろいろな問題について参加者のみなさまとともに、話し合う会を企画いたしました。

少ない時間ではありますが、大いに語り合いましょう。会員諸氏の多数のご参加をおまちします。

日　　時　4月5日(土)　集合13.50　開会14.00→閉会17.00

会場及集合場所　芦屋市民会館・2F・201号室
（芦屋市業平町8−24・TEL 0797−31−4995）

〔参考〕　交通費は各自負担のこと。国鉄「芦屋」・阪神「芦屋」・阪急「芦屋川」より徒歩5分〜8分ぐらいのところ、芦屋川にそって旧阪神国道より北へすぐ、東側

講　　師　東　孝光氏（東孝光建築研究所）
安藤忠雄氏（安藤忠雄建築研究所）
山崎泰孝氏（AZ Institute）
司会者　小林　恒氏（AZ Institute）

会　　費　500円（会場費　その他）

定　　員　70名

申　　込　往復はがきに限ります。はがきは1枚に1名限りとし、「若手建築家に聞く」と明記の上、氏名・年令・勤務先名・所在地・役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入の上3月28日(金)までに建築協会事業課へ。ただし定員を超過したときは抽せんにて決定し、参加証をお送りします。

■東　孝光

……何といっても、楽しい仕事を続けたい。それが一番むつかしいことであることはよくわかっている。しかし、それでも楽しく仕事を続けたい。そのためには、自分で自分を縛ることが結果を一番貧しくすることを忘れないようにしよう。僕たちはいつでも自由であるべきだ。特に、建築の方法論からスローガンから——……

（別冊・都市住宅　1975冬　TJQ8、P04）

■安藤忠雄

……内部、外部の意識を明確に発想の原点に据え、内部に封印し、しかけられた〈様々な〉空間によって獲得された〈棲、生〉への躍動が、再び内部から外部へと外延してゆくとき、都市環境は新たに蘇生するにちがいない。……

（建築文化　1974・4　P75）

■山崎泰孝

……施主へ、住まい方、生き方との出会いの中で、どれだけ相手を理解し、尊重するか、相手が何を好み、何を指向しているかを充分認識し、その上でその力を借りて何を愛し、どんな作法を身につけてもらうかを提示するのが、われわれの仕事だし、その中にわれわれ建築家としての個性ある術があり、生きざまがある。……

（別冊・都市住宅　1975冬　TJQ8、P127）

大阪で施工中の超高層ビル見学会シリーズ(第12回・最終)

◀中之島センタービル新築工事の見学会（第2回）

共催　日本建築協会・大阪府建築士会・日本建築学会近畿支部

大阪の代表的な超高層ビルの見学は、去る昭和47年1月に第1回として、大阪データ通信局舎（大阪堂島電電ビル）を皮切りに見学会シリーズを開催してより、回を重ねてこのたび12回の最終回を迎えることになりました。

この中之島センタービルは、電電公社所有のほか、貸事務所、大小会議室、結婚式場、ホテルなど多目的ビルとして4月末には完成いたします。

このたび大林組、竹中工務店共同企業体のご厚意により、完成真近の大阪で一番高いビルを見学いたします。多数ご参加下さい。（なお共催の場合は重複申込をしないように、3会のうちいずれか一つの会にお申し込み願います。）

日　　時　4月12日(土)　集合14.00→解散16.30

集合場所　大阪市北区中之島5丁目34、同ビル北側出入口・目標会旗

〔参考〕　市バス→大阪駅前より㊸、(ト53)にて「船津橋」下車、すぐ。淀屋橋、肥後橋より㊽、(107)にて「土佐堀4丁目」下車、徒歩4分（連絡電話 443−9391〜5）

定　　員　80名（本会割当　30名）

申　　込　往復はがきに限ります。はがきは1枚に1名限りとし、「中之島センタービル見学会(2)」と明記の上、氏名・勤務先名・所在地・役職・連絡電話番号・返信用宛名・郵便番号を記入の上3月31日(月)までに建築協会事業課へ。ただし定員を超過した場合は抽せんにて決定し、参加証をお送りいたします。

工事概要

所在地	大阪市北区中之島6丁目6番地
地域地区	商業地域　第6種容積地区（約3/5） 第8種容積地区（約1/5）
建築主	大阪地区開発株式会社
設計監理	基本設計　日本電信電話公社建築局 実施設計　建築・株式会社日本総合建築事務所 設備・株式会社 日建設計
施工	中之島センタービル新築工事共同企業体 株式会社　大林組 株式会社　竹中工務店
面積	延面積 73,930m²・基準階面積 1,676m²
高さ	軒　高123.050m・最高 129.525m
構造	地下 3F・地上 32F・塔屋 1F ホテル棟 地上 8F 地下、低層部、ホテル棟 RCおよびSRC造 高層部 S造
基礎	ピア基礎 φ2,000およびOWS壁のWALL FOUN--DATION
外装	高層棟 プレキャストコンクリート　メラタックC仕上　ガスケットにガラス嵌殺し その他 コンクリート打放し、エポタイル吹付
工期	昭和47年6月15日(ピア着手)→昭和50年4月末

■日本建築協会の展示窓紹介



昨年末、北区は堂島西町の一角に、またひとつの巨大な超高層ビルが誕生しました。地上24階、高さ120mのこのビルは「大阪堂島電電ビル」とよばれ、大阪地域における電気通信の中枢としてその主要な役割を果すとともに、広大な人工地盤の上には緑の広場が設けられ、ビジネス街の憩いの場としてひろく公開されています。また外観は、通信機器の保護、熱損失など、ビルの内部機能上の要求によって無窓方式が採用されていますが、アルミと特殊ガラス（プロフィリット）とによるその幾何学的な構造美は、このビルにより一層の格調をあたえるとともに、その像容は大阪市の新しい都市美のひとつの〈象徴〉として誇りうるものと思います。

下記期間中、その全景写真、室内の一部および今回はとくに夜景写真も展示いたしており、都会の夜にひときわ高く輝くビルディングの姿は実に圧巻だと思います。

▶展示期間　2月上旬より2ヵ月間
▶展示場所　京阪電鉄　地下通路（淀屋橋→北浜の中間　南側のショーケース）

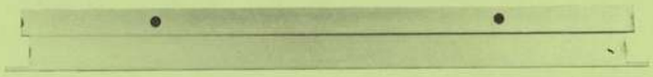
開閉ツマミなし

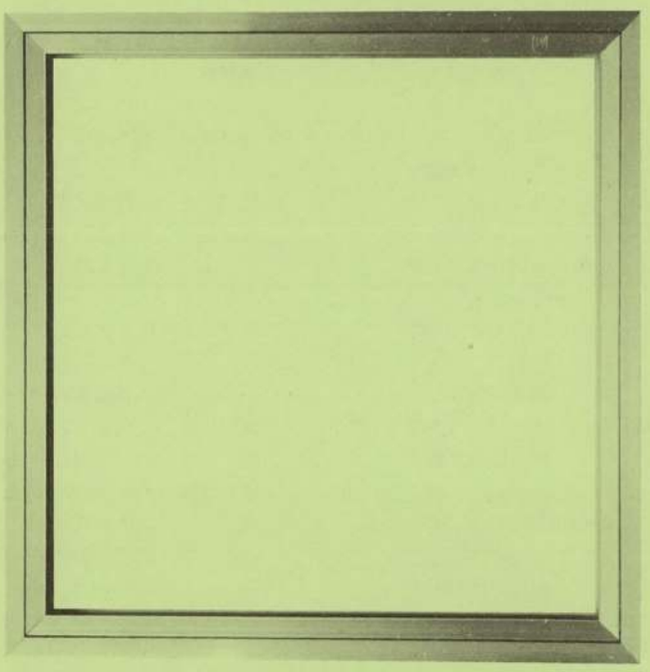
顔がいいから…丈夫だから…性能バツグン…

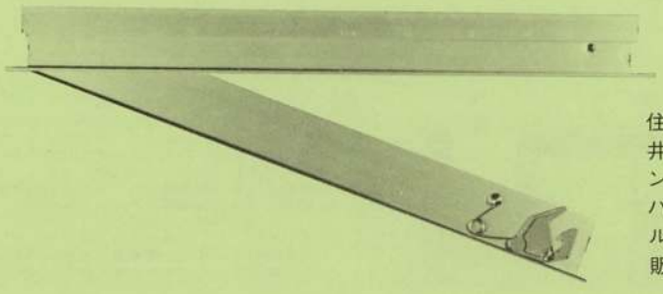
硬質アルマイト加工処理

特許ワンタッチ機構を採用









●ワンタッチ開閉操作です●

弊社独特のワンタッチ開閉機構(PAT.P)をセットしているため、内枠を押し上げる操作だけで、簡単に開閉します。

●施工が簡単です●

開閉機構が内蔵されているため、開閉ツマミの穴をあける必要がなく、更に従来品と異なり点検口を天井にセットした状態のまま、簡単に内枠ボードを取付けることが出来ます。

●丈夫で美しい外観です●

アルマイト処理を完全に施しているため、いつまでも美しく、丈夫です。しかも開閉ツマミなど附属品が外部に出ていませんので、外観がシンプルでスッキリしています。

●種類が豊富です●

規格寸法(m/m)

品　番	タテ　ヨコ　高サ
#N30	303×303×45
#N45	454×454×45
#N60	606×606×45

ご注文により、規格寸法以外も製作いたします。

●床点検口も魅力いっぱいです●

＊アルミニウム床点検口はハードアルミニウムを使用、ビス・アンカーなども強力なメッキをほどこしていますから、強度、耐腐触性はバツグンです。
また、モルタルなどの接触面には、高度なアルマイト処理をほどこしています。

＊真鍮・ステンレス張り床点検口は露出部分の強度も高く、いつまでも美しさを保ちます。

＊A・B兼用型床点検口は、1台でPタイルとモルタル塗それぞれに使い分けることが出来ます。

＊精度の高い押出機の組合せであるため、気密性が高く、臭気のもれる心配がありません。

●規格寸法●　m/m

品　番	タテ　ヨコ　高サ
#303	303×303×40
#460	460×460×40
#606	606×606×40

ご注文により、規格寸法以外も製作いたします。また、オールステンレス、オール真鍮製も別注製作いたします。

住宅産業の総合メーカーである弊社では、天井点検口・床点検口のほか、ガーデン・フェンス、ガーデン門扉、ガーデンハウス、カーハウス、カーロビー、ベランダ、テラス、クールトイレ、その他住宅関連資材を各種製作・販売しております。

カタログをご請求下さい

HATO

株式会社 ダイケン

本　社：大阪市淀川区新高2丁目7番13号
☎06(392)5551代

東京営業所☎03(262)4191代　札幌営業所☎011(881)3121～4
本社工場☎06(392)5551代　東京工場☎0472(87)6111代
十三工場☎06(302)7721～3　堂島工場☎0143(43)3223～6
岡山工場・営業所☎086928-2301代
中部出張所☎0582(71)0709

読者の頁

身辺雑感 ——転勤に接して——

石古　香

全国的組織をもつ会社では、そこで勤務する社員には宿命ともいうべき転勤がついてまわる。私の会社も例外ではなく、日常的行事のごとく転勤者が発令されているが、その対応のしかたには種々の様態が見られるようである。

私の会社は、本社が東京であり、その地盤といったものが東京地域にあり、必然的に、物的にも人的にも東京に集中がみられる。また、社員のうちには、出身地もしくは出身学校が東京近辺である者が多く、したがって、社員の指向としても東京指向が多分にある。私の僚友等にも東京出身が多く、その大部分は入社後しばらくは東京勤務であったものが、その後大阪へやってきた人達であり、それまでの彼らの生活の本拠地は東京であることから、転勤したからといって、急激にそのすべてを変えてしまうわけにはいかない。そこで、体は大阪にあるが心は東京と大阪を行ったり来たりという二重生活が始まるわけです。また、中には、幸か不幸か、新幹線という便利な乗物によって東京—大阪が結ばれているおかげで体の方も心と同じ二重生活が可能となっている者もいます。その人たちにとっては、東京—大阪の往復費用もばかにできない額になるはずであり、他人ごととはいえ、私にも短期間ながら東京—大阪のいわば二重生活を送った経験があり、同情に耐えない次第なのです。ともあれ、経済的に如何なる負担があろうとも、いかなる障害があろうとも、東京指向は止み難いものであろう。この辺の事情も察して余りがあります。

現在の私の僚友については、私の大阪勤務期間が短かく、まだ十分なる観察期間を持っていないので今後どう変わるかわかりませんが、それでも今の段階で、少なくとも二つのタイプがあります。すなわち、その一つは、上述しましたように、自己の基盤と距離的、時間的ともに離れることは耐え難く、自分の生活に大きな支障がでてくるという人、第二は、若いときの転勤をフレキシブルに把え自己の生活とか、それを支えるそれまでの基盤に拘泥せず、行った先で見聞を広げ自由な生活を楽しむというタイプです。しかしながら、これら二種のタイプの人達が、はっきりと分かれているわけではなく、一人が両方の考えを持っており時に応じてどちらかが前面に出ており、その中で特別に一方が強く意識されている人もいるわけです。なお、総じて、転勤してきたことに対する強い不満はあるが、業務命令である以上あきらめざるを得ず、その上は、若いときの特権を生かそうという傾向が見られます。つまり、このことは、あくまでもホームグラウンドは東京であって大阪ではない、自分の帰るべきところ、人生を送るところは東京だという意識が底流をなしているのです。

ところで、僚友に限定せず、年配の人を見てみますとおもしろい現象が目につきます。大阪出身でなくても、十年前後、さらには、それ以上大阪の地にとどまっている人がいるのですが、これについて聞いた範囲では、大阪へ転勤してきた人で他への転勤を強く希望していた人の場合、その実現は、2～3年のうちであることが多く、当初希望していても何らかの理由でこの期間内に動かなかった人が、逆に、生活面・意識面で大阪への住みつき現象をおこしていることがあるのです。ある期間（自由期間、冷却期間とでも言いましょうか）を過ぎると、その時点での土地、地域との生活面でのつながりが確実に増大し、他の地域を圧し、それまでの生活基盤を上まわる基盤が確立してくるものと思われます。ここで思い起こすのが「住めば都」という言葉です。この住むというのは、単に居住しているだけではなく、その地域への何らかの結びつき——結婚によるその地域での血縁関係の場合もあるでしょうし、友人関係、地縁関係の場合もあるでしょう、また、人によっては、風光明媚な土地への愛着であるかもしれません。何にしろ、地域へ溶け込むだけの動機——が生じたことを意味するのだと思います。その動機を導管として、しっかりと地域に根をおろそうとし、また、おろした人もいるわけです。つまり、個々の条件は異なるでしょうが、これらの人々は、多かれ少なかれ定着意識を持ち、定着現象を起こしているのです。しかしながら、転勤した先で、このような定着現象を起こす例はまれであり、ほとんどの場合、自分の希望地へ行き、又は帰り、そこで初めて生活の根を広げるというのが一般的であると思われます。

つまり転勤を個人の生活面で考えれば、上述したように、人生の一時期を別の土地で暮らすことにより、見聞・行動の範囲を広げ、人・物との出会いの機会を用意するといった効用はありますが、大部分の人達にとって、それに伴なって失なうもの、また、失なわなくとも障害が築かれるという場合の方がはるかに多いようです。結局、自分の希望で新天地を求めて出かけるのでなく、業務命令で生活を変えさせられる以上、当然のことであり、みかけは物的保証は有りそうでも、その実、充分なる保証が無いばかりか何らかの犠牲を払うことになるのです。

さて、転勤を個々人の生活、居住地という角度から眺め、転勤と対峙するとも受けとられる定着意識なり個人の生活基盤のことにふれてきたのは、生活圏、個と地域社会等に対する一つの考え——人は地域社会を豊かにしてこそ、また豊かな地域社会の中でこそ、豊かな生活を送れる——にもとづくものであり、地域社会の形成には、この2つの概念の普遍化、強化が必要であると感じていることに理由があるのです。建築をやっている者として、地域社会との関わり方を考えるとき、個とそれを包み込む利益団体との関係において当然のこととして認めざるをえない転勤は、このような考えの障害となりえても助けとはならないのだということなのです。ここに、私自身にとっても大きな矛盾があるわけですが、ここでは触れません。

最後に、コミュニティという言葉がありますが、これは、土地、そこで生活する人、そこでの生活そのものに対する愛着が無ければ実現し得ないでしょう。そこに確固たる生活基盤を持たなければ実現し得ないでしょう。当然のことながら、都市計画もその地域にとって部外者である限り単なるシェルターの提供はできても、そこでの生活は決定できません。そこに生活基盤を持つ人々が定着意識にもとづいて、地域への愛着に突き動かされて出してくる要求とか案を計画家は指針として計画を創り出す援助をするものであり、また、する必要があるのだと思います。（大成建設株式会社大阪支店建築部設計課）

私の職場

〈No.9 学校〉

柴田　正己

封建時代の士農工商になぞらえた普商工農に代表されるように現代の高校には明確なランク付けがされている。次の時代の中堅技術者を養成してゆこうとする工業高校の現状は非常に険悪なものであり、やる気のない多くの生徒が中学校の進路指導によってふり分けられて入ってきている。建築・電気・機械などをやりたいからではなく、学歴偏重の社会にあってせめてどんな学校でも、高校ぐらいは出ていないと損をするというのである。勉強が嫌いな上に自分が望みもしない科に入れられくさってあばれ出すという始末。それがはじめは少数なのであるが次々に仲間が加わり、やる気のある連中までもまき込んでクラスを骨抜きにしてしまう。教室における集団喫煙、暴力、盗難、怠学、授業妨害に対して教師の多くはあきらめつつあり、教育に対する夢も、情熱も消えうせ自分に課せられた時間だけをなんとかこなしているかのようにもみえる。それらを知ってよけいに生徒たちがつけあがり混乱がひどくなっているようでもある。（先公よしっかりせんか、の声のように我々にも大いに反省の余地はあるのだが。）

毎年やりにくくなってゆく授業に我々は不安をおぼえどうしてよいのか考えあぐねる。毎日職場に来て話すのは頭の痛いことばかりである。しかしどんなに苦しくても決してあきらめてはいけないと思う。どんなに学校が混乱してきてもやはり、やる気のある生徒は、全国製図コンクール建築の部で入賞、全国作文コンクールで入賞、計算尺1級検定合格、その他クラブ関係でも多くの賞をもらったり、コツコツ各自で何かを求めながら工業学校の自由さをenjoyしているのである。

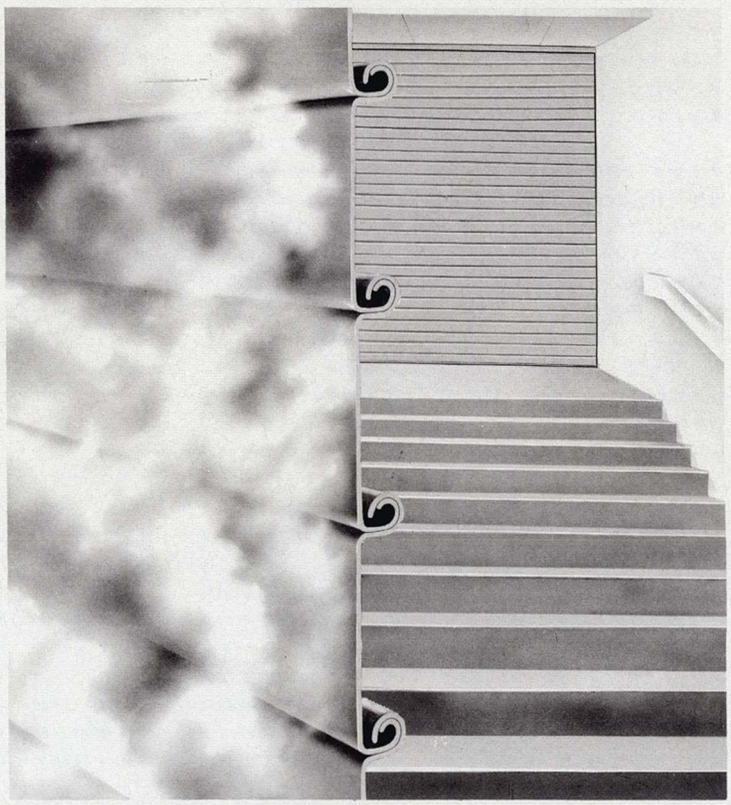
我々教師はそれらの生徒達のいることを忘れないで、一部の生徒連中にじゃまされることなく進んでゆかなければならない。生徒のよいところをみつけ育てながら、建築について、人生についてともに勉強を続けてゆこうと思う。そして早い時期に実業高校のあり方を根本的に改革して生徒たちが安心して学べる学校にしなければならない。普通科に行けない生徒が工業高校に回されてくるのではなく、希望にあふれて入学できる工業高校にしなければならない。その日がくる時のためにも、このような混乱は乗り越えてゆかねばならないと、今日も決意もあらたにチョークをにぎりしめ教室への廊下を急ぐのである。（堺市立工業高等学校　建築科）



煙の惨事を未然に防ぐ 防煙シャッター

NS防煙シャッターは建設省告示第2564号の規定に適合!!

政令基準、火災時の空気圧2kg/m²時、煙の漏気量0.2m³/min. m²をはるかに下廻る0.03 m³/min. m²（業界No.1）を記録しました。

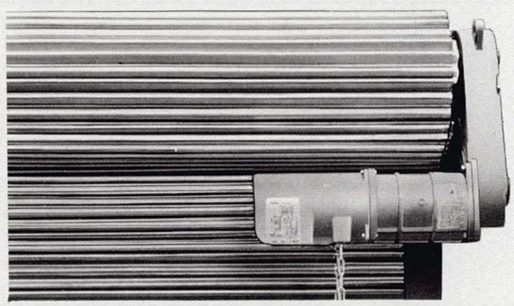


近年、ビル火災でのいたましい、犠牲者の続出はそのほとんどが《火》よりも《煙》によるものでその為建築物の防煙性能の向上が一段と重要になってまいりました。

建築物の設計上、防煙、防火区画でのシャッターの役割は非常に重要なポイントとなっております。

その防煙区画に、すばらしい遮煙性能を備えた、　ＮＳ防煙シャッターを、御採用下さい。

防煙シャッターの開閉には、業界最高の性能を誇る、Ｌ型電動開閉機を使用しております。



御一報次第カタログお送りします。

株式会社 日本シャッター製作所

大阪本社　大阪市淀川区田川北３丁目２番４号　電話06(301) 3656～9
大阪工場　大阪府枚方市招提田近１丁目７番地　電話0720(57)4535～9
東京工場　川崎市中原区新丸子東３丁目１１５９番地　電話代044 (411) 6325
名古屋支店　名古屋市中川区北江町２丁目１２番地　電話代052 (361) 7441
九州支店・工場　福岡県粕屋郡粕屋町大字仲原字明神984－4　電話 09293 (８) 4661

営業所　横浜・大宮・静岡・千葉
北陸・京都・神戸・高松
広島・北九州・大分・宮崎
鹿児島・佐賀・長崎

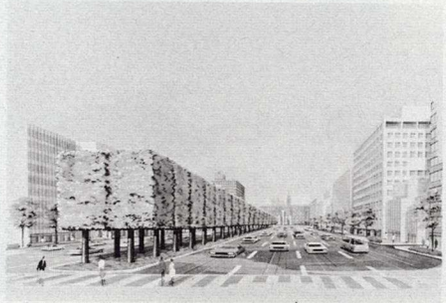
建築と社会 ニュース

ニュース原稿をお送りください。

御堂筋の一部に“緑のモール”計画

大阪市公園局は、御堂筋に“緑のモール”をつくる構想をまとめ、3月中旬より着工する。

“緑のモール”は都市景観の向上をはかり、都市の緑のボリュームアップをねらった計画で、街路樹の本数も少なく、育ち具合もよくない、御堂筋の阪急前～梅田新道間（300m）の中央分離帯（幅3m）に、現在8m間隔で植えられているイチョウ（高さ4m、幹回り20cm）28本を取り除き、3.5m間隔でプラタナス（高さ6～8m、幹回り30～50cm）を二列で138本植樹し、枝もきれいに刈りそろえ、緑の壁をつくるもの。さらに、歩道側にあるイチョウも今よりも120本増植するというもので、4月下旬に完成予定。市ではこのような“緑のモール”を各区の街路にもつくる検討をしている。



旧島根県立松江中学校の保存

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）で知られている松江に現存する数少ない明治洋風建築の旧島根県立松江中学校校舎（明治20年）が「県庁整備計画」によって破壊されることになり、地元では大きな保存運動が展開されている。

運動の主体は「ヘルン校舎保存期成同盟会」で、この校舎で直接学んだ人を中心とする同窓会や小泉八雲を研究しているグループや、県下の教育関係団体、文化・社会団体からなり、熱心な活動が行われている。

運動は全国的に広がり、我々明治建築研究会も明治洋風建築の資料を作成したり、保存要望書を関係方面に提出し、積極的に支援している。

なお、現在県議会で一時取り壊し中止が決議されているものの、まだ予断を許さない。（投稿）

長尺既存松杭切削工法の開発

㈱竹中工務店では、このほど、梅田阪急ビル第9期増築工事の基礎工事を進めるにあたり、昭和11年に建てられた旧ビルの松杭を除去する方法として、長さ10m以上の既存松杭にも適用できる“長尺既存松杭切削工法”を開発、初採用した。

近年、都市再開発事業の増加に伴い、旧ビルを解体し跡地に新ビルを建設するケースが増えているが、昭和25年頃までのビルの支持杭はほとんど松杭が使用されており、従来、引抜法で除去されていたが、引抜法では10m以内の松杭しか除去できず、しばしば新たな基礎工事の障害となっていた。

今回開発された“長尺既存松杭切削工法”は①切削刃を内部に取り付けた円型のコアチューブを松杭にあてがい、コアチューブと直結したボーリングマシンを回転させ、②コアチューブの先端周囲に取付けられた拡中羽根で松杭周辺の土を落し、内部の切削刃で松杭をチップ状に切削する。③同時にベントナイト安定液を注入し水圧で木屑を外部へ排出し、④排出された木屑はろ過して取り出す。という、ちょうど鉛筆削りの要領で松杭を除去するもの。

『マルニ』新作家具発表会

さる2月18日より20日まで、大阪ＯＭＭビルにおいて、マルニ木工㈱・マルニ販売㈱の新作家具発表会が開催された。

今年は、ＬＤ（リビング・ダイニング）で多目的に使用できるようにデザインされたものをはじめ、ネオクラッシックの木工家具を中心に50年度の新作が多数発表された。



樹の話シリーズ・7

こぶし

Magnolia Kobus DC.

こぶしは早春の花木である。2月に梅が咲き終り、4月に桜が咲き初めるまでの間は、この白いこぶしの花が繋ぎの役を果たす。梅は咲いても寒さはまだ厳しい。こぶしの咲く頃は陽差しも柔らぐ3月。この純白の花が春を呼ぶのである。迎春花である。

こぶしは純東洋産の花木で、モクレン、ホオノキ、タイサンボクなどと同じモクレン科の一員である。日本では北海道北部を除き全土に分布し、ほとんど群生はせず、独立樹である。落葉の高木で、樹形は大体シンメトリーで、樹肌は灰白色で滑らかである。枝にも葉にも一種の香気があり、枯枝を燃やしても芳香を発する。炉で燻べると室内によい香りが漂う。蕾は大きくて、筆の先の形をしている。だから中国ではこの樹を「木筆」ともいう。

花はハクモクレンより小型だが、純白で梢頭高く雑木林の中から抜き出るので、遠くからでも人目を引く。「彼女は深山こぶしの花である」といえば「遠目によい」ということで、「夜目遠目傘の内」と同意である。枝ぶりも素朴、花も白一色、何の飾り気もなく、それでいて人目を引く花木である。果実は9月に熟し、特異な凹凸形となる。

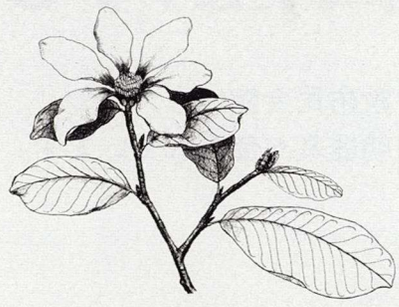
こぶしの名前の由来は、じつはこの果実の形にある。形が拳に似ている。学名のKobusはこのコブシをそのまま使っているが、多少東北訛りがある。漢字では普通「辛夷」と書くが、これはこぶしの若芽を干して製した生薬の名であるらしいが、特にこぶしだけでなく他の芳香性の辛みのある樹の芽も使われたらしい。

こぶしの別名は多様である。近畿地方ではヤマモクレンとかオカヤナギなどと呼ばれる。東北地方ではこの樹は農事目標木の一つで、この花が開く頃に苗代の用意をしたり、種を播いたりした。タネマキザクラ、タウチザクラなどの呼び名はその例である。この他にも……ザクラの名で呼ぶ地方が多い。イトザクラ、シキザクラ、シロザクラなど。白い花をいっぱいに着けた時の樹の様が、桜の咲いた時に似ているからであろう。

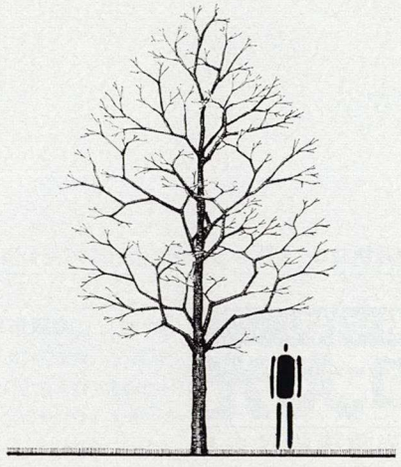
こぶしの姉妹には、花弁の数が多く御幣のような形をしたシデコブシや、花がやや小型で少し紅味を帯びたヒメコブシ（ベニコブシともいう）などがあり、花にかすかに香気があるといわれる。こぶしの親類で、もっと香気の強いのにタムシバがある。この葉を噛んで甘い香気を楽しむことからカムシバと呼ばれ、それがなまってタムシバとなったらしい。

こぶしは元来造園樹ではないが、近年の雑木ブームで野趣に富む花木として庭園などに多く使われている。しかし、公共用樹木としての地位はまだ低く、栽培品の数も少ない。肥沃な深土層を好み、剪定は適さないが、生長早く丈夫で、育苗も簡単、病虫害も少なく長命で大木となる。移植力もあるので、これからは都市中でも、もっと採用していくべきだろう。福井市ではこぶしが街路樹として成功している例もある。

もっとも、都心のビル街の中に一本だけとり残されたこぶしの敢然と咲きほこる様を見たときは、形容しがたい悲しみをおぼえたし、また信州の高原で大木のこぶしの満々たる白い花群を見たときの感動は今も残っている。こぶしはやはり、自然の中の早春の乙女であろうか。〈森下記〉



葉の芽がでてくるのは花季が終ったあとだが、図の表現上葉と花を同時に示した。



大光電機は照明器具の専門メーカーです。



倉敷市民会館

個性あるひかりが、またひとつ。

倉敷市民会館にも大光の照明器具が使われています。

一般ビルをはじめホテル・レストラン・店舗など、一つ一つに個性を求められる現代、大光の照明器具は欠かせません。
シャンデリアをはじめ住宅用・店舗用照明器具、さらに特別注文器具まで照明器具の専門メーカーならではの個性ある照明器具に、意欲的に取組んでいます。

札幌につづいて大阪にも照明サロンオープン!
実物を手にとってご覧下さい。
あらゆる照明のご相談は専門の担当員が承ります。

最近の主な納入実績

倉敷市民会館（浦辺建築事務所）
倉敷アイビースクエアー（浦辺建築事務所）
大林組本店高層ビル（大林組）
三和東京ビル（日建設計）
梅田地下街ブチシャンデリゼ（大阪地下街／乃村工芸）
難波なんなん地下街（大阪地下街／乃村工芸）
西武高槻デパート（西武百貨店／㈱スペースデザイン）
森下製薬本社ビル（日建設計）
広島銀行協会（日建設計）
広島修道大学（日建設計）
大分トキワ百貨店（日建設計）
鹿児島林田ホテル（テールケラー／ジョンマセラー）
高松プレヂデントホテル（大林組）
大阪大学人間科学研究所（大阪大学）
自然史博物館（大阪市／安井建築設計事務所）
環境科学研究所（大阪市／東畑建築事務所）
木曽駒ホテル（大林組）

照明サロン大阪大阪市東成区中道3丁目15番16号（毎日東ビル）TEL（06）972-5551㈹　**照明サロン札幌**札幌市中央区南2条西8丁目 TEL（011）231-8554

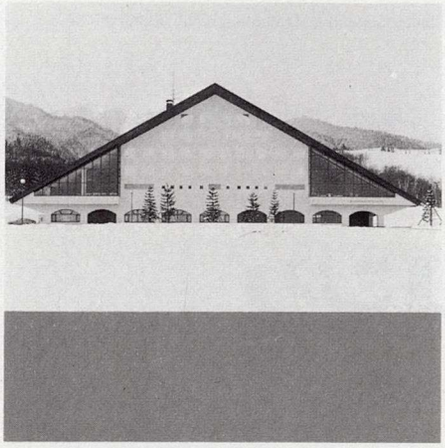
照明の大光
大光電機株式会社

本社　大阪市東成区中道3丁目15番16号（毎日東ビル）　TEL 大阪（06）972－5551㈹

東京支店☎東京（758）3421㈹　旭川出張所☎旭川（22）2685～6　仙台出張所☎仙台（86）4952～3　名古屋営業所 ☎名古屋（821）6276㈹　岡山出張所☎岡山（32）4038
神田営業所☎東京（836）0043　函館出張所☎函館（23）0271　郡山出張所☎郡山（33）6585　静岡出張所☎静岡（82）6018　高松出張所☎高松（61）5023
札幌支店☎札幌（561）8067㈹　青森出張所☎青森（77）7408　北陸出張所☎金沢（42）6084　大阪営業所☎大阪（972）8861㈹　福岡営業所☎福岡（531）3164㈹
釧路出張所☎釧路（23）2993　盛岡出張所☎盛岡（46）2247　新潟出張所☎新潟（44）2387㈹　広島営業所☎広島（28）1281　鹿児島出張所☎鹿児島（26）2986

□ 写真と概要をどしどしお送りください。

凡例：a. 所在地　b. 敷地面積　c. 建築面積　d. 延面積　e. 構造規模　f. 工期



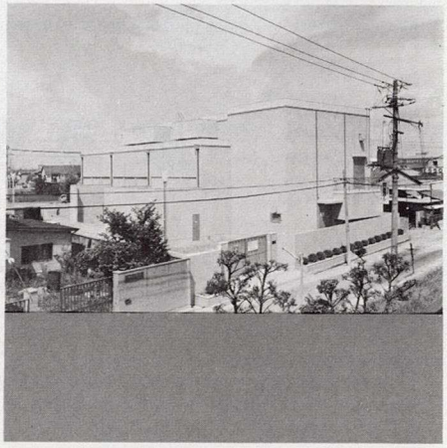
1072. 北の峰プリンスホテル

設計：竹中工務店
施工：竹中工務店
a. 北海道富良野市下御料地区
b. 8,386.0m²
c. 1,667.5m²
d. 4,078.1m²
e. RC&S、6F、P1
f. 昭和48年10月～昭和49年11月



1073. 京福嵐山レディスホテル

設計：竹中工務店
施工：竹中工務店
a. 京都市右京区嵯峨造路町
b. 4,211m²
c. 915m²
d. 2,132m²
e. RC、3F
f. 昭和49年2月～昭和49年10月



1074. 関西電力下池田変電所

設計：新日本技術コンサルタント
施工：関電興業株式会社
a. 寝屋川市池田新町130の1
b. 1,263.0m²
c. 393.469m²
d. 668.172m²
e. RC、2F、一部地下
f. 昭和49年1月～昭和49年7月



1075. シャトー幸福

設計：創美設計
施工：浅沼組
a. 大阪市城東区今津中通1-6-10
b. 4,316.05m²
c. 1,866.46m²
d. 20,044.81m²
e. SRC、11F、P2
f. 昭和48年3月～昭和49年5月



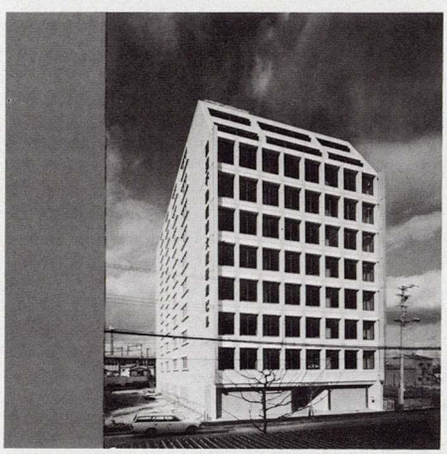
1076. 丸ビル

設計：創美設計
施工：西松建設
a. 大阪市東淀川区山口町299
b. 659.98m²
c. 593.76m²
d. 6,674.58m²
e. SRC、B3、10F、P2
f. 昭和48年3月～昭和49年6月



1077. 天神第一ビル

設計：創美設計
施工：真柄建設
a. 大阪市東淀川区西中島町4－2－1
b. 987.12m²
c. 787.95m²
d. 8,019.12m²
e. SRC、B1、10F、P2
f. 昭和48年7月～昭和50年2月



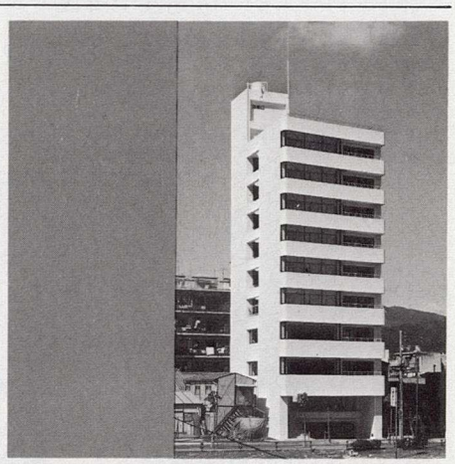
1078. 日生不動産新大阪駅前ビル

設計：創美設計
施工：日本国土開発
a. 大阪市東淀川区山口町325－1
b. 995.24m²
c. 795.60m²
d. 8,309.60m²
e. SRC、B1、10F、P2
f. 昭和48年7月～昭和50年1月



1079. 高見ビル

設計：松村組本店設計部
施工：松村組本店
a. 大阪市浪速区湊町換地ブロック第18号
b. 453.22m²
c. 300.42m²
d. 1,944.86m²
e. RC、7F
f. 昭和48年11月～昭和49年10月



1080. 本川リバーサイドビル

設計：松村組本店設計部
施工：松村組広島支店
a. 広島市本川町2丁目6番地の3
b. 212.55m²
c. 169.63m²
d. 1,685.33m²
e. SRC、B1、9F
f. 昭和48年9月～昭和49年11月

フリントコート®

マスチックフローリング

耐久性のすぐれた防湿床材



飯田町紙基地センター
設計監理：国鉄東京建築工事局　施工：清水建設・熊谷組・鉄建建設共同企業体
使用場所：床　仕様番号：F－9®

特　長

1　耐久性：耐久性にすぐれている。
2　耐摩性：摩耗の度合が低く、ホコリなど生じない。
3　すべり抵抗性：すべり抵抗性にすぐれている。
4　復元性：弾性があり、万一亀裂ができても使用している間に復元する。
5　粘着性：多少湿っていても、コンクリート、金属、木など、どんな面にもよく粘着する。
6　不燃性：引火のおそれがなく、ガス工場、爆薬工場の床に使用されている。
7　無毒無臭：完全無毒で各種食品工場、貯蔵庫に多く使用されている。

フリントコートについてのお問合せは下記へ

FLINTKOTE®

株式会社シエル石油大阪発売所
フリントコート施工販売部

大　阪	〒532	大阪市淀川区西中島２丁目11番30号	☎(06) 303－7131
東　京	〒104	東京都中央区宝町2丁目4番地(第2ぬり彦ビル3階)	☎(03) 562－4646
名古屋	〒461	名古屋市東区東門前町3の47(日本橋ビル4階)	☎(052)931－8537
広　島	〒730	広島市東白島町１５番６号(西林ビル３階)	☎(0822)21－1224
福　岡	〒810	福岡市中央区舞鶴１－１－５(舞鶴ビル３階)	☎(092) 77－1961

建築の眼

1月号より6月号まで下記4氏で担当

大林組東京本社設備部計画課長 中原信生
北島道生アトリエ 北島道生
大阪市建築指導部長 三品哲夫
京都大学助教授工学部建築系教室 西川幸治

都市の個性

人に個性があり顔があるように、都市にも個性があり個有な景観がある。たしかに、かつて日本の都市にも各地の風土環境のもとで、それぞれに個有な町なみがあり歴史的な都市景観があった。しかし、近年の都市再開発は個性ある景観を、「小型東京」ともいうべき単調なありふれた都市景観におきかえてしまう傾向がつよい。その要因の一つに、「開発」をなんの疑いもなく善と信じ、過去の伝統とその遺産をたんに停滞し、発展なきものと軽視し、そこにこめられた知恵とそれを生みだした努力を想い起すことを忘れてしまったことがかんがえられる。

ところで、ヨーロッパを訪れた人はいちように第二次大戦で破壊された都市が戦前の景観そのままに復興されているのにおどろく。都市を近代的に再開発する絶好の機ともみられたのだが、そうはしなかったのである。そこには都市を破壊した外敵への怒りと個有な表情にたいする強い憧れがこめられ、市民が都市と分ちがたく強いきずなで結ばれていたことが示されている。

最近各地で文化遺産や町なみを保全しようとする動きがみられる。これは市民が都市との結びつきをかため、一体感をたしかめあおうとする強いねがいの高まりを示すものといえよう。こうした市民的自覚のもとでこそ、町なみや文化遺産の保存はまっとうされ、人々がほこりをもって住み、憧れをもって訪れるにあたいする町づくりも約束されるのだといえよう。

（Ni）

都市の中の過疎

大阪市内の周辺部で、人口の自然増や大規模マンションのために小中学校の生徒数が2千人を超える過大校が漸増しているのに比し、東区や北区の都心商業地では、新入生の数が1クラスの定数を遙かに下廻って必要な集団教育もできないという過疎校が生じてきている。

嘗ては大阪の町家の住人は、自分の家の前の道路の半分まではそれぞれの前の責任で掃除水打ちをし、並木の手入れまでしたという話を聞くが、現代では、表通りどころかテナントばかりの住民では、自分の敷地や建物すら大切にしなくなったという。

鉄とコンクリートとガラスだけの街に昼間は人間が溢れ、夜ともなると人はおろか猫も歩かなくなった現在の都心では、いくら街を愛する市民の連帯意識が叫ばれても空しい限りである。過疎校を閉鎖するだけでは望ましいコミュニティ統合は生まれそうにない。

職住近接の都市住宅をといわれてから何年か経って、いろいろのプロジェクトが試みられ、一部では実現もされたが、商業地での住区形成のために商業ビルの上部の住宅については容積制を超えて認めたらどうかという提案を、素人の意見として聞き流すわけにはいかない。

（M）

英国の自然

街のbuilt-up areaを抜けてcountry sideへ出ると茫々とした牧草地が広がっている。Englandの地形では、背景に山並みを望むことも少なく、ゆるやかな丘陵の起伏がただ果てもない。

牧草地は所有境界を示すために落葉高木がある間隔毎に植え込まれ、その間を生垣や石積みが繋ぎ、やはり大地のうねりのままに重量と連って霧雨の中へ溶け入る。落葉高木は今でも境界に使われて育つのだから、その昔は多分このような木々がEngland全土を自然に覆っていたのだろう。

まず普通の農耕のために、次いで英国の産業革命の起点となった大羊毛業を支える羊の放牧地としてこれらの自然林は伐採され、その後羊毛生産地の主力がはるか遠い英系植民地へ移ってからもこの土地の植生はそのままの形で現在に受け継がれているようだ。結果、残された自然林は比較的少なく、極言すればこの丘稜牧草地が全土を覆っているようにさえ見える。

英国では道路の舗装率は100％といわれ、一方、この牧草地や芝生の緑がそれ以外の地表を覆い尽くし、自然の土が露出することはまずない。

当然この緑は人工の疑似自然であり、それが自然形態としてどのような意味をもつかは生態学者にまかせるとして、人の環境としてそれを眺めるとき、〈もっと荒々しい自然が好きだ〉などのさらに高度な趣味を別にして、冬も枯れることのないこの緑は、ただ溜息の出るほど整って美しい。

（K）

設備建築士の夢

夢の中の彼は設備建築士であった。彼の場合は大学の建築工学科設備コースを卒業後、規則により実務経験4年で資格を手に入れた。彼は昨年度、同僚の意匠建築士、構造建築士と共に5件の建築確認申請書に技術者として署名した。

3年前、衛生工学部門の技術士の資格を取得し、建築設備の専門家として自他ともに認めるに至ったが、彼の真の希望はオーガナイザーとしての建築設計者になることであり、今年度中に特級建築士に挑戦しようと思っていた。

特級建築士には意匠、構造、設備のいずれの建築士からも4年以上の建築士経験があれば受験でき、巾広い知識と企画・調整力および専門的知識が要求されるが、建築主の依頼に応えて自ら、あるいは三種の一級建築士の協力を得てバランスのとれた建築設計をまとめあげることができる。ゆくゆくは特級建築士の立場をフルに活用して、たとえば黒崎紀新のような建築家の免状を持つ人達の芸術的創造を期待する建築主のために、それが真にバランスのとれた素晴らしい建築になり得るような機能者になりたい……とその夢が拡がった所で目覚めた彼の現実は、何の役にも立たない一級建築士、設備士の資格をもつ設備設計技師に過ぎなかった。

（Na）



王朝風古典ムードがただよう…。

フォーマルなディナーにぴったりのダイニングチェア

ベルサイユ

ゆるやかなラインとだ円形のテーブルがかもし出す優雅なスタイル、洗練された技術を誇るクラフトマンが心をこめてつくりあげたダイニングセットの決定版です。山羊脚をとり入れた古典的なデザインでありながら少しも古くささを感じさせることなく現代に再現、フォーマルなディナーを見事に演出します。

安心して使える良い家具が理想
MARUNI

マルニ販売株式会社／マルニ木工株式会社

本　　社／広島県佐伯郡廿日市町　TEL0829-32-2131
大阪支店／大阪市浪速区日本橋筋4-1-3　TEL 06-632-0066
各地支店／札幌・仙台・東京・名古屋・小倉

建築と社会

©第56集(1917年創刊)

ARCHITECTURE AND SOCIETY VOL.56 1975

■4月号特集予告
PC板を使用した工業化住宅
■5月号特集予告
社会・建築・法
■6月号特集予告
都市の景観と施設

1975 3

特集・インテリア

SPECIAL FEATURES ON INTERIOR

作品経歴頁　日建設計作品（自治医科大学付属病院ほか16点）設計：日建設計……1

法令コーナー 89　防火区画を貫通する換気設備の風道および開放階段室型共同住宅の小開口部の防火戸に関する告示／松本好雄……48

会告　「若手建築家に聞く」—東孝光氏、安藤忠雄氏、山崎泰孝氏のやり方——。中之島センタービル新築工事の見学会（第2回）。日本建築協会の展示窓紹介……49

読者の頁　身近雑感—転勤に接して—／石古香。私の職場〈No.9学校〉柴田正己。……51

建築と社会ニュース　御堂筋の一部に〝緑のモール〟。旧島根県立松江中学校の保存。『マルニ』新作家具発表会　長尺既存松杭切削工法の開発。樹の話シリーズ・7　こぶし……53

スケッチブック　最近竣工した新建築9点（No.1072～1080）……55

建築の眼　都市の個性／西川幸治　都市の中の過疎／三品哲夫　英国の自然／北島道生　設備建築士の夢／中原信生……57

作品作風　インテリア空間作品実例……60

●特集＝インテリア

1 インテリア文化論

文化としての日本のインテリア／乾　由明……68

インテリアというのは／清家　清……70

インテリアデザインの本質論／福岡喜久雄……72

表文化と裏文化／会田　雄次……75

2 インテリアアーキテクチュアと実例

● インテリアアーキテクチュア論／小倉善明……78

● インテリアアーキテクチュア実例

プラットナーの作品MGIC 本社ビルエレベータロビー／愛媛信用金庫本店営業室／チサンレストラン仙台／ショーズビル／新宿住友ビル地下会議室……79

3 日常のわたしにとってのインテリアエレメント

物語りの中／岩本博行　わがまろうど／寺本敏則　チッチャナ、チッチャナ／光藤俊夫　わたしの愛用ファーニチヤ／柏原秀夫　370×370／安藤忠雄……86

4 サインデザインと実例

公共空間におけるサインデザイン／坪居恭平……95

★主要外国家具一覧表……98

構造の頁 9　床の振動障害／高原道夫……107

設備の頁 9　スリーブ貫通の問題点／青木　茂……108

施工材料の頁 9　土の動的性質／柴田　徹……109

日本建築総合試験所だより31　耐火構造・防火構造および乙種防火戸の個別指定について／坂啓智……110

月報　日本建築協会月間の動き（昭和50年1月分）……112

表紙・きり絵デザイン　加藤義明
1931年大阪に生まれる。
大阪市美術研究所に学び、現日本美術会会員。
主な作品●「大阪の民話」（1971年）
●「上方落語より」「浪速行商風俗」（1972年）
●「大阪の街」（1973年）
●1973年NHK企画制作茂木草介作「けったいな人々」タイトル画
自宅　大阪市北区天満橋筋1-55 天満橋北団地610号
電話　06－353－7303

昭和49年度編集委員会（順不同）

編集委員長	横山誠一	松林　功	
松村慶三	隅田正美	池田敏夫	
編集理事	増渕昌利	鈴木基之	
松村慶三	片倉健雄	西村良平	
井上　滉	浜田学昭	海道清信	
五十嵐定義	浅見　元	竹山清明	
北垣智造	右田　宏	河目浩吉	
小西　岬	八木俊樹	横川隆一	
白井周二	生田隆史	小川克彦	
菅谷健児	辻　文三	上原正行	
隅田正美	大野義照	石田友美	
高野考二郎	徳田裕英	松原孝史	
谷口尚武	尾路義一	竹本丈太朗	
山田幸一	石田繁夫	星　忠甫	
渡辺　忠	川本　勝	阪田憲次	
副委員長	岡田圭司	山下博司	
横山誠一	西野　孝	上森肇	
隅田正美	浅野満男	三原清敬	
増渕昌利	平林　孝	久保田進也	
編集委員	梶原　明	渡辺　忠	

編集人　松井昭光
印刷　昭和50年3月20日
発行　昭和50年3月25日
発行人　福中定三郎
発行所　(社)日本建築協会　大阪市東区北浜3－37　電06－231－9648　振替口座 大阪39975
印刷所　凸版印刷株式会社 関西支社　大阪市福島区海老江上4－23　電06－458－2251㈹
売価　1部 600円・送料共

JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

CONTENTS

神戸文化ホール　エントランスホール

設計監理　神戸市住宅局営繕部
設計協力　東畑建築事務所
施　　工　鹿島建設
内壁陶板レリーフ制作　河合紀

所在地　神戸市生田区楠町4－26
建築面積　6,409㎡
延床面積　18,603㎡
構造規模　RC & S、B2、6F
工　　期　1972．1～1973．7

エントランスホール　570㎡
床　　炻器質タイル 190×90×25 レンガ色
壁　　陶板　その他　リブ付コンクリート打放しの上エポキシ系塗料吹付
天　井　ゾノライト吹付
独立柱　コンクリート打放しの上エポキシ系塗料吹付研出しメタリック
階　段　踏面、蹴上共ゴムタイル

写真提供　電電広告

設計主旨　**末岡利雄**

文化ホールのエントランスホールは入場者にこれから始まる催物に大きな期待を感じさせると同時に、ホワイエに進むにつれて徐々に雰囲気をかもしだす役目をもっています。
神戸文化ホールは公共の多目的ホールでありますが、簡素でありながら控え目な豪華さを、また、オーケストラの躍動感と神戸らしさを演出しました。
神戸高速鉄道神戸駅から神戸文化ホールへのプロムナード「みどりと彫刻の道」の床面の炻器質レンガタイルは当館前の歩道につながり、そのままエントランスホールの床面に連続し、正面階段の赤色ゴムタイルはホワイエ床のカーペットへと時間と共に変化します。
エントランスホールの天井はホワイエの天井と同一高さでガラススクリーンを通じて連続し、濃いブルーのゾノライト仕上の天井はアトランダムに散しばめられたダウンライトの輝きによって、星空の無限の空間を感じさせます。
側壁全面250㎡には、陶芸家河合紀氏制作による神戸のイメージを表現された大陶板レリーフ「潮風（ショウフウ）」があり、このエントランスホールの画龍点睛になっております。



内外装各種タイル工事請負　不二窯業　大阪市淀川区西中島3－5－8　TEL　06－301－9166－7

熊谷組大阪支店　玄関ホール

設計施工　熊谷組大阪支店

大阪市都島区片町2－10－5
敷地面積　746.65㎡
建築面積　633.54㎡
延床面積　3,446.97㎡
構造規模　RC、B1、6F、P2
工　　期　1971.6～1972.3

玄関ホール　200㎡
床　　大理石本磨
幅木　大理石本磨
壁　　よう変磁器質施釉タイル貼
天井　ビニール被覆鋼板

設計主旨　**板井亨介**

オフィスビル、とくに自社ビルにおける玄関ホールは、企業のイメージを象徴すると同時に、諸事物が混在し拡散傾向をもつ外部空間と内包純化された内部空間との不連続線上にあって、中間緩衝的意味をもっている。
2層分大のガラス面によって、透視露出された玄関ホールは、内外部共彩度の低い同一色調をもつ壁面で包み、階段、床面の彩度色調は、トラバーチンのもつテクスチュアを生かして透視効果を強めた。階段テスリ等のディテールは、緊張したホール空間に人間的な身近かさを与えるために、リズミカルな造形とした。また、ラウンジは白色系を基調に秩序と清潔さを主題にまとめた。



天井、ビニール被覆鋼板　東洋鋼板　大阪市北区宗是町1　大ビル　TEL　06－443－0661㈹

写真提供　建築画報社

高松プレジデントホテル ロビー

設計施工　大林組

所 在 地　高松市中央町11
敷地面積　1,181.43㎡
建築面積　1,021.56㎡
延床面積　8,903.40㎡
構造規模　SRC、一部RC、B1、10F
工　　期　1973. 1～1974. 10

ロビー200㎡
床◆大理石本磨き《ニューポテチーノ》
壁◆《ダイヤロック》吹付
柱型◆大理石本磨き《アルピニーナ》
天井◆布貼《西陣－洛匠織》
正面飾り壁◆布貼《西陣－金襴緞子》
カウンター◆
　甲板・腰－外国産花崗石
　木部・サインボード－南洋桜
柱面木・吹抜ボーダー◆
　ステンレスエッチング仕上
吹抜腰◆グレーペンミラー
カーペット◆円形－フックドカーペット
シャンデリア◆ステンレスパイプ



設計主旨　　**酒井明四郎**

このホテルは1階にロビー、2階にラウンジを配し、ロビー中央を吹抜として、パブリックスペースの中心を表現している。吹抜下部には“打寄せる波頭”をデザインした円形カーペットを敷き、アームチェアーをセットして歓談の場を提供した。吹抜中心にはメタリックなシャンデリアを下げ、ミラー及び大理石相互の光のリフレクト効果をねらった。シャンデリアを含めたデザインテーマは、“青い国四国”に做って“波”とした。

壁装　岡澤　京都市北区西陣浄福寺今出川下ル　TEL　075－432－1171

京都中央信用金庫本店　営業室

設計施工　竹中工務店

撮影　岡本茂男

京都市下京区四条烏丸西入函谷鉾町
敷地面積　2,168.19㎡
建築面積　1,755.80㎡
延床面積　17,202.58㎡
構造規模　SRC、B2、9F、P2
工　　期　1972. 12～1974. 12

営業室　1F／493.8㎡　2F／156.0㎡
　天井　スチール製ルーバー、ペンキ
　壁　　イタリア産大理石
　床　　ゴムタイル



設計主旨　　**毛利詰夫、喜多隼紀**

信用金庫は中小企業を取引き先としている関係上、都市銀行・地方銀行以上に庶民性が要求される。一方本店としてのディグニティと格調保持の要求も当然強く、この双方の要求をいかに調整し、満足させるかが設計上苦慮した点であった。

営業室は天井高6.200Mを確保、壁はイタリア産白大理石張とし、正面の壁一面にレリーフを施して石からくる固さを柔らげている。

照明は格天井を思わせるスチール製ルーバー使用による間接照明とし、おちついたソフトなふん囲気を醸しだすよう試みている。

アルミ照明ルーバー　ABC商会 大阪支社 照明建材課　大阪市淀川区西中島4－2－9　TEL　06－303－1171㈹

大協本社ビル　ロビー

設計　昭和設計
施工　竹中工務店

所 在 地　姫路市茶町49の２
建築面積　668.15㎡
延床面積　4,131.70㎡
構造規模　S、B２、６F
工　　期　1973．５～1974．７

設計主旨　三村澄夫

大協株式会社は、ファッション産業の中にあって、その卸売部門を担う専門店である。その本社ビルのロビーをデザインするにあたって留意したことは、落ち着きがあり寛げる空間であること。ファッション産業にふさわしい洗練された豪華な雰囲気を造ることの２点である。

空間に落ち着きをもたすためにロビーをホールより一段下ったレベルとし、色彩計画的にもモスグリーンを基調色とした。

また、天井はアルミダイキャストを使用し、照明器具とのユニット化を図り、その光の演出効果により豪華な雰囲気を造り出すことを意図した。



ロビー　120㎡
床　　カーペット敷詰
壁　　クロス張り　一部大理石
天井　アルキャスト照明ユニット

照明　田島メタルワーク　大阪市東区淡路町２－44 淡路町ビル　TEL　06－203－0138

泉州ビル　結婚式場待合ロビー

設計　A.R.I建築事務所
施工　鴻池組

所 在 地　大阪府岸和田市宮本町27－１
敷地面積　1,341.2㎡
建築面積　772.5㎡
延床面積　7,860.0㎡
構造規模　SRC、B２、９F、PI
工　　期　1972．11～1974．１

設計主旨　安藤　忠

複合ビル７階に設けられた結婚式場関係室の“結婚式場待合ロビー予約業務のためのロビー”である。式場とお客との第一番目の接点は予約業務であり、挙式当事者一人一人の結婚式・披露宴の夢や理想をいかに受けとめ、歩み寄れるかがポイントとなる。

第一の接点である予約接渉には、十分な注意が必要となるが、ここで必要となるのは営業上の方針等も重要であるが、内部インテリアによる雰囲気造り、待合ロビーとしての広さ豪華さなども重要なポイントとなる。雰囲気造りの一環として、壁面の一部に“扇と寿”をテーマとしたＦＲＰ製レリーフを考えた。



７階　結婚式場ロビー　132㎡
床　　モルタル金鏝押え
幅木　ケヤキ化粧単板練付
壁面　ケイ酸カルシウム板けやき化粧単板練付、一部F.R.Pレリーフ
天井　石膏ボード下地布張り

家具・内装　三越 大阪支店 インテリア住宅部　大阪市東区高麗橋２－63－１　TEL　06－203－1331

広島銀行協会　中会議室

中会議室　168㎡
床　　モルタル下地、フェルト、タフテッドカーペット
幅木　カイダーベースボード(濃茶)
壁　　モルタル下地布貼（目地さし込み）
天井　石膏ボード寒冷沙印（ジョイント工法）

設計　日建設計大阪本社
施工　大林組広島支店

所在地　広島市大手町2－2－15
敷地面積　1,588.56㎡
建築面積　1,307.90㎡
延床面積　3,765.52㎡
構造規模　RC、4F、PI
工　　期　1973. 1～1974. 3



設計主旨　山崎慶昭

この中会議室は銀行協会の手形交換業務と各銀行間の連絡協議事項、銀行員の社交クラブの性格を円滑に進める各銀行担当者40名の打合せ場所である。3階会議室階にあって、20名の理事者が協議する小会議室と会食・大会議・講演会に使われる90席の大会議室との間にレイアウトしたのは運営目的からであり、とくに円型天井のダウンライト、ローズウッドの卓子類、陶器タイルを利用した中央飾棚は固苦しさを幾分かでも取り除いた討議内容にという配慮から生れた。

家具　大丸装工部　大阪市南区鰻谷中之町38　TEL 06－252－0641(大代)
カーペット　近藤忠商事　大阪市東区瓦町5－37 住友生命瓦町ビル　TEL 06－201－2341

森下製薬本社ビル　ホール

ホール　60㎡
床　　タフテッドカーペット、フェルト下地
幅木　ナイロン、ビニール幅木
壁　天井　ビニールレザー貼　背面有孔ベニヤ下地、内部グラスウール充てん

設計　日建設計大阪本社
施工　竹中工務店

所在地　大阪市東区道修町4-29
敷地面積　1,049.23㎡
建築面積　837.10㎡
延床面積　6,909.24㎡
構造規模　SRC、BI、10F、PI
工　　期　1973. 6～1974. 12



設計主旨　森島左武郎

本社ビルの最上階に計画された、定員172人の小ホールである。
小規模な講演会場という目的に合わせて、話し手を中心としたまとまりのある求心的な空間を意図して設計した。全体の形は"蟹の甲"でおおったような格好で、奥行の浅く幅の広い平面と壁、天井を一体として扱った断面により構成される。
色調は、淡いグレーが基調で、床に赤のカーペットを敷きつめ、椅子と机は黒一色、前面の緞帳は、製薬会社のホールにふさわしい爽やかで清潔な感じを表現した。

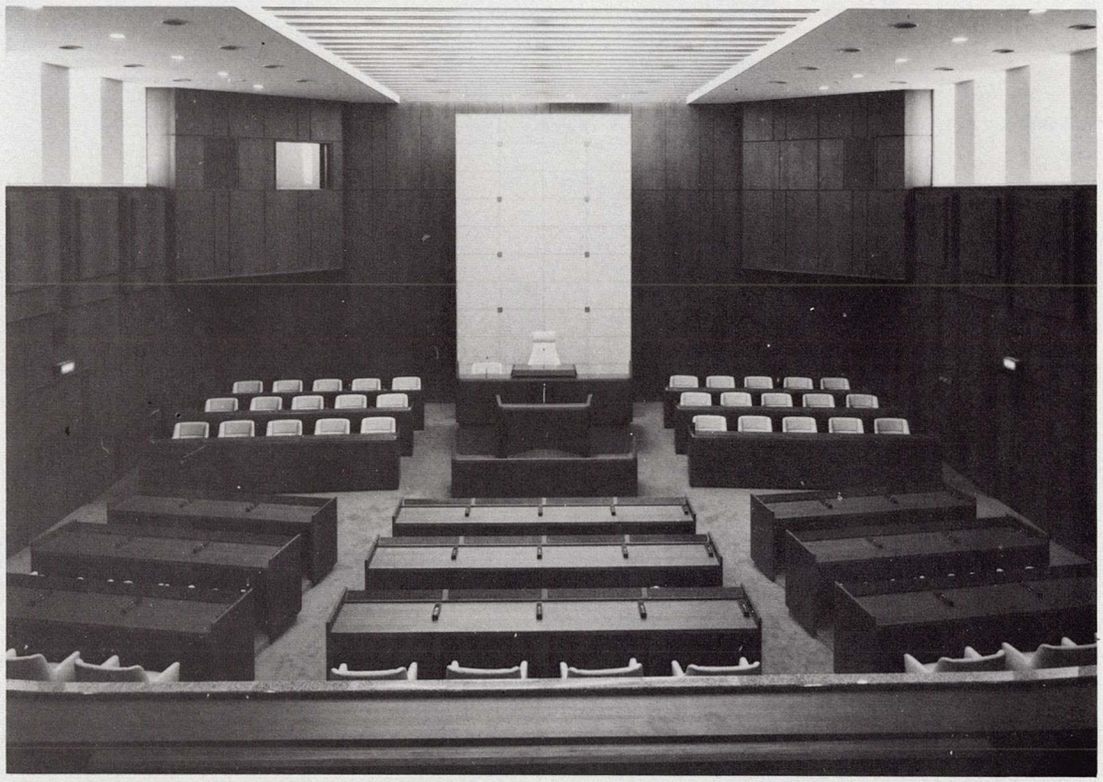
インテリア工事　インテリア ソオラ　大阪市南区末吉橋通4－10　TEL 06－252－7977㈹

大阪府市合同庁舎　市議会議場

設計　安井建築設計事務所
施工　大林組・松村組・熊谷組共同企業体

所在地　大阪府池田市城南
敷地面積　10,295㎡
建築面積　3,968㎡
延床面積　21,084㎡
構造規模　RC & SRC、B1、7F
工　期　1971. 11～1973. 4

市議会議場　300㎡
床　カーペット　ウイルトンカットパイル7㎜別織
麻フェルト下地グリッパー工法
柱壁　堅木練付化粧板　チーク
天井　岩綿吸音板張り（ダイロートン）



設計主旨　中川洋一

市庁舎の議場のインテリヤには、地方自治体としての象徴性と個性が求められるが、一方、会議場として、音響、照明、色彩、視線計画、といった機能的要素も充分に配慮する必要がある。ここでは、装飾的な要素としては、段付壁面の凹凸程度にとどめ、トップサイドライトによる外光の導入、天井と一体化された照明計画などをポイントとしている。全体として、格調の高さと親しみ易さを意図して建築とインテリヤの融合を試みた例である。

家具及内装工事　阪急百貨店 室内装飾部　大阪市北区角田町41　TEL 06－361－1381

大阪三信ビル　会議室

大阪市北区曽根崎上1－38
設計施工　錢高組

敷地面積　1,014.153㎡
建築面積　762.333㎡
延床面積　8,101.496㎡
構造規模　SRC & S、B1、9F、P2
工　期　1973. 4～1974. 12

設計主旨

一般用会議室とは別個に計画したこの会議室は、役員会議など高度な会議を目的とし、貸会議室にも利用できるよう設けた。
その主旨に基づき、人と人とが十分に対話、討論ができるよう、気品と豪華さを機能の中に織り込む事を考慮し、平面的には黄金分割比に近い6.0m×10.0mを、天井高さは2.6mなる空間スペースを確保した。
室内仕上は壁面に落ちついた感じのローズウッドを配し、床は同系統色のジュータンを、また、天井照明もルーバーにより落ち着いた雰囲気をかもし出すことを考慮した。また、家具についても室内空間にマッチするよう、大きさ、色彩を考慮し、気品と豪華さがでるよう選定した。（K.T）

会議室　62.73㎡
床　ジュータン敷
幅木　練付（ローズウッド）
壁　練付（ローズウッド）一部クロス張
天井　岩綿吸音板（ロックスター）



モルドウ（床材）　東洋リノリューム　大阪市東区京橋1－7　OMMビル　TEL 06－943－1641

日本ケース九番館　プレジデント・ルーム

設計施工　日本建設

大阪市東成区東小橋２－９－９
敷地面積　689.39㎡
建築面積　329.68㎡
延床面積　1,571.24㎡
構造規模　S、８F、PI
工　　期　1972．８～1973．７

設計主旨　　**日本建設／設計課**

美を創造する経済企業集団という経営姿勢で会社運営を行っておられるトップのプレジデント・ルームである。従来より表現されている、社長室のイメージ（冷たく研ぎすまされた感じ）を破り、ときには会社頭脳人が集まり、トップを含め、膝詰め、家族的ふんいきで、経営研究のディスカッションを行う場をと、設計者は、トップの日々の言語、行動から理解し、かつアドバイスをいただき、多大な理解のもとにこの設計表現を行った。

プレジデント・ルーム　81㎡
床　　木下地床、フエルト張、ウールシャギ
幅木　チーク柾
腰壁　チーク板目、練付仕上
　　一部リリークロス張り
天井　リリークロス張り



照明　**ヤマギワ電気**　大阪市日本橋筋３－41　ＴＥＬ　06－643－2111(大代)

大永ビル　サウナ室

サウナ室　38.4㎡
床　　シヤギカーペット
壁　　スプールス・シヤギカーペット・みがき半丸太
天井　スプールス

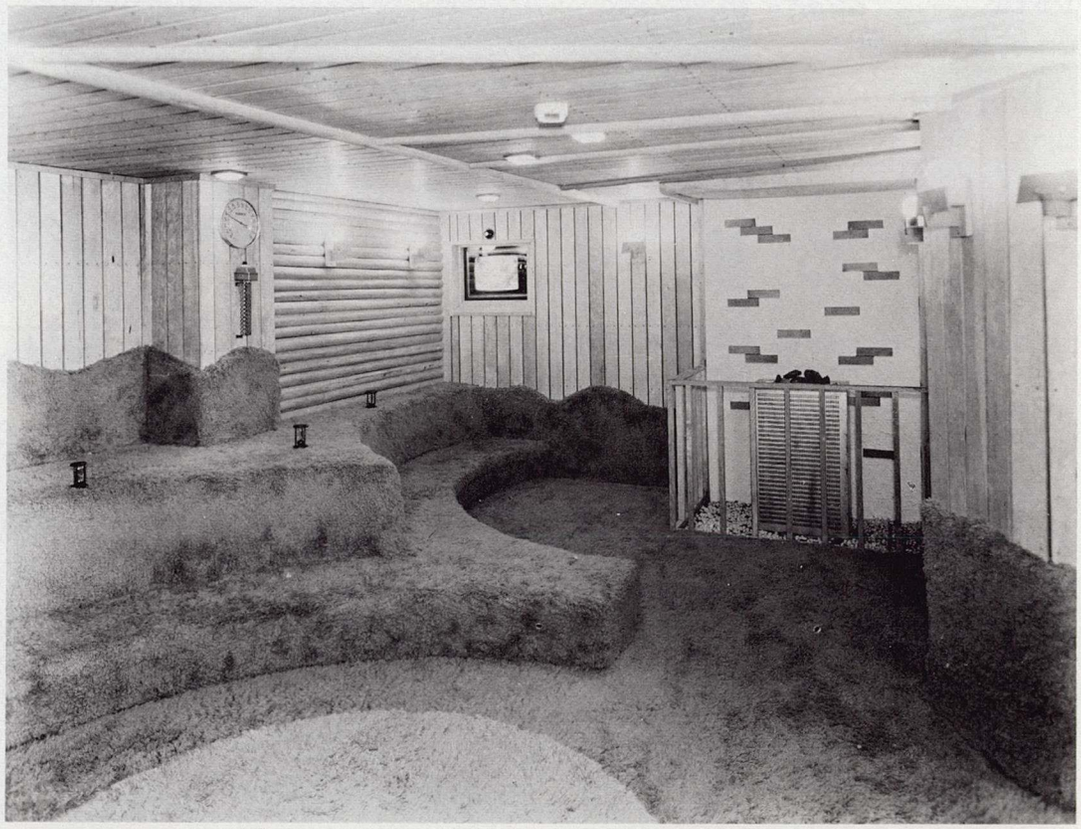
設計　創美設計
施工　盛工務店

大阪市都島区東野田町３－133－６
敷地面積　506.075㎡
建築面積　455.000㎡
延床面積　2,296.750㎡
構造規模　S、BI、５F、P３
工　　期　1972．５～1973．３

設計主旨　　**森安敏行**

当大永ビルは京橋駅の駅前繁華街の中心にあり交通の便も非常に便利で、かつ流動人員も尤も多い場所である。ビルは総合レジャーセンタービルであり、4.5階をサウナ京橋として営業している。

従来サウナは室内の温度をにがさないようにするため、開口部を極力小さくしたが、人に対する不安感を与えるので極力避け、後面（浴室側）に耐熱ガラスを用い、前面にはテレビをセットすることによって開放感のあるサウナルームとした。また、床、壁にはオレンジ色のシヤギを使うことによって豪華さも考慮した。



サウナ内装設備工事一式　**協栄サウナ**　大阪市大淀区本庄川崎町３－24　ＴＥＬ　06－371－3821㈹

T邸 リビングルーム

大阪府池田市

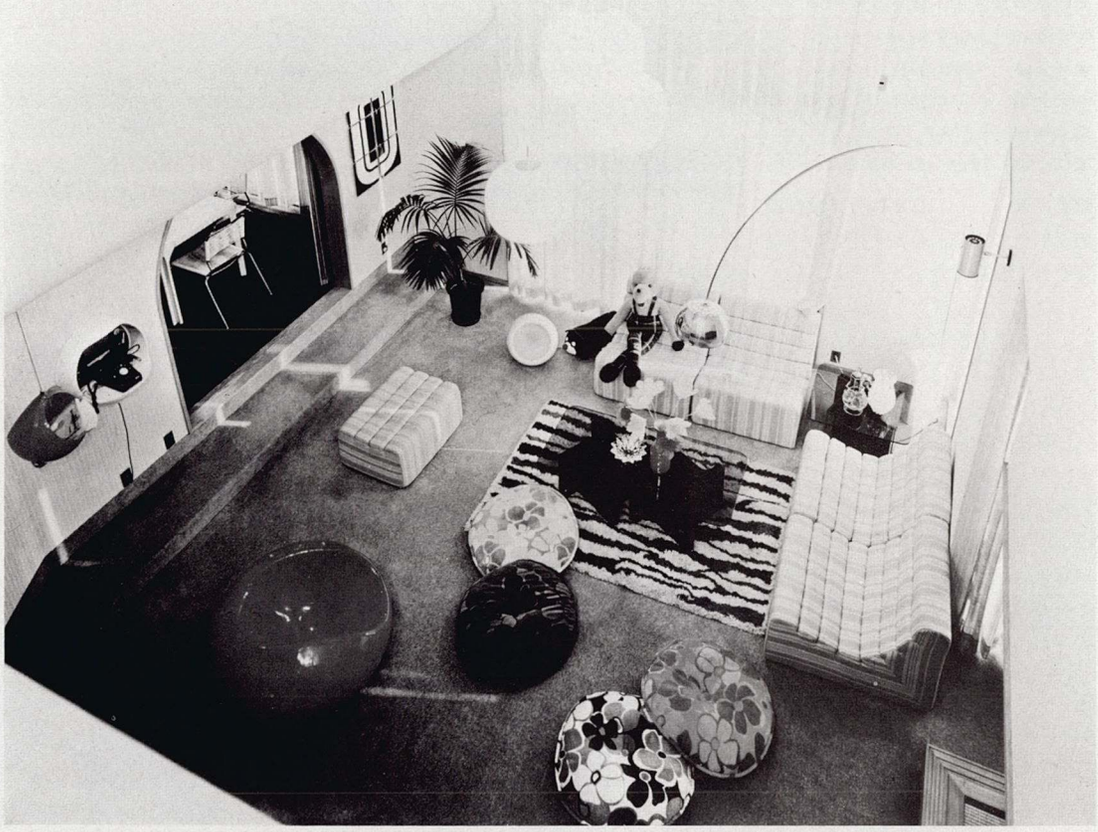
設計施工　小堀住研

敷地面積　376.92㎡
建築面積　 69.08㎡
延床面積　194.83㎡
構造規模　木造、２F
工　　期　1971．６～1972．１

設計主旨

この家の平面設計は建築主の３つの希望条件（①家相に留意。②応接をかねた大きなリビングルームを設ける。③玄関・居間に吹抜けを設ける）を中心に進められた。
一階はリビングルームを中心に両翼にダイニングルームと和室を配し、多勢の来客のときは３室接続して使用できるようにしてある。
ダイニングルームはカウンターを設け簡単な食事や、場合によってはホームバーとしても利用できるよう設計してあり、吹抜けの居間と一体となって gorgeous なふんいきをかもしだしている。
この家の特徴は、この居間と共に玄関ホールも大きな吹抜けを構成し、余裕のある空間をつくっている。２階は子供室２室、来客用和室中2階に小さな応接室を設けている。

リビングルーム　20㎡
床　　ジュウタン敷込
壁　　クロス張り
天井　クロス張
　　一部ファンシーピーリング



暖房器具　大阪瓦斯　大阪市東区平野町５－１　TEL　06－202－2221

H邸 リスニングルーム

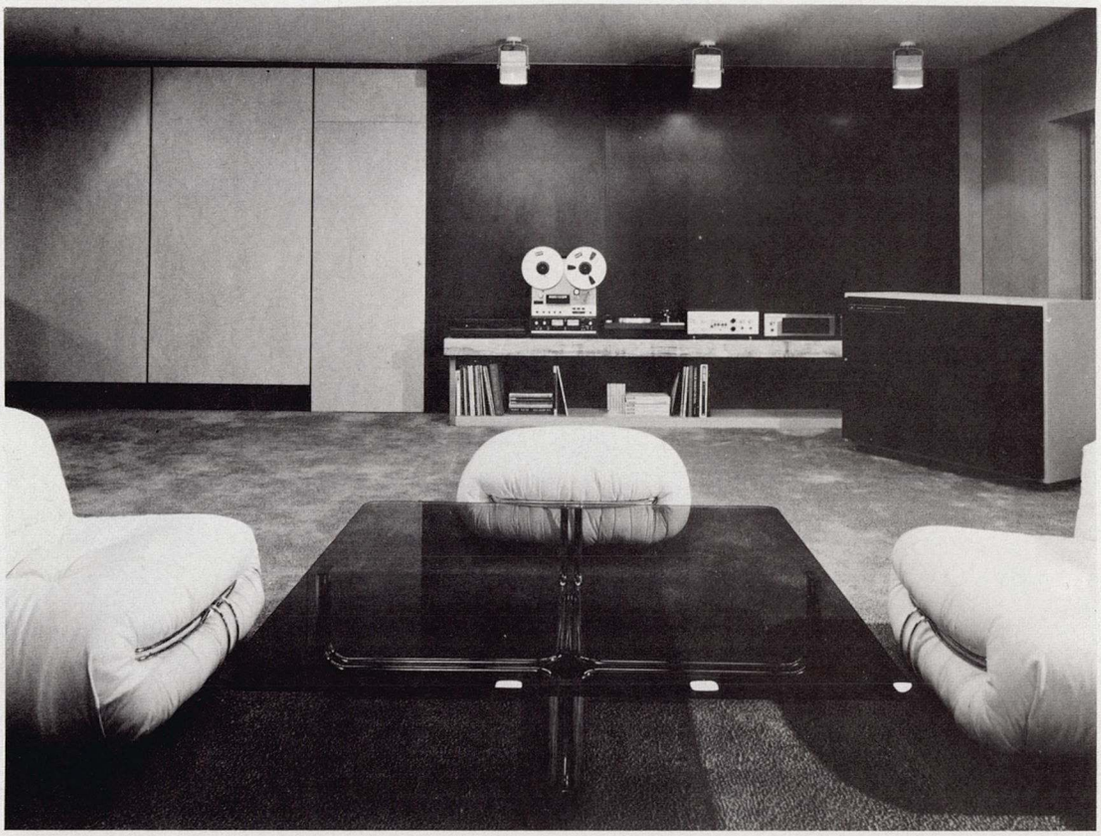
設計　ジェネラル ドラフティング

芦屋市内　マンションの一室

設計主旨　　神出津嶺雄

謂ゆるマンションの住居ユニット内のインテリアワークというと、概ね婦人雑誌か素人向けの住宅雑誌のカラーページ風であり、結局プロがまとも取り組むレベルに至らない。
集合住宅そのものが空間構成もコンポーネントも貧弱な四角四面のハコにすぎない現在ではそれも致し方ないが、現実ここで生活する人口の多数を考える時、努力の必要な方向ではあるまいか。
ここではＪＢＬ製の素晴しい黒とグレーのスピーカーを中心に壁面を赤と青灰色のパーストーブ貼り、深い敷物にスカルパのデザインになる白皮ぐるみの大きな家具、それ以外のものをできるだけ消去する方向で進めた。

リスニングルーム　64㎡
床　　純毛フェルト、ジュウタン
幅木　パーストーブ
壁　　パーストーブ(メラミン化粧板)
天井　クロス張



カーペット及壁面パーストーブ　モーリショップ　大阪市西区南堀江立花通48　TEL　06－538－3461

特集・インテリア

1インテリア文化論
文化としての日本のインテリア／乾由明
インテリアというのは／清家清
インテリアデザインの本質論／福岡喜久雄
表文化と裏文化／会田雄次
2インテリアアーキテクチュアと実例
インテリアアーキテクチュア論／小倉善明
インテリアアーキテクチュア実例：プラットナーのMGICの作品
愛媛信用金庫本店営業室・チサンレストラン仙台・ショーズビル・
新宿住友ビル地下会議室
3日常のわたしにとってのインテリアエレメント
物語りの中／岩本博行・わがまろうど／寺本敏則・チッチャナ、チッチャナ…／
光藤俊夫・わたしの愛用ファーニチャ／柏原秀夫・370×370／安藤忠雄
4サインデザインと実例
公共空間におけるサインデザイン／坪居恭平



●インテリア文化論 美術評論家より

文化としての日本のインテリア

乾　由明

インテリアということばは、今では一般化して、日常でもごく普通につかわれているが、それだけに意味する内容はきわめて雑多である。大きくわけても、個人や家族を中心とするプライベイトな空間のインテリアと、群衆が行動するパブリックな場のインテリアとがあり、また前者では、たとえば住宅とホテル客室のインテリアとでは性格がちがうだろうし、後者でも、オフィスのような事務のための空間と、デパートなどの商業スペースとでは、まったく別のデザインが要求されることになる。つまりひとくちにインテリアといっても、空間の目的や機能や大きさによって、ほとんど見とおしがたいほどの多種多様のデザインの形態があるわけだ。したがって現代のインテリア論は、その大多数が、住宅のインテリア、店舗のインテリア、劇場のインテリアといった、特定の使用目的をもつ個々のインテリア・デザインを対象にしたものでしめられている。たしかにそういう個別的なインテリアの研究は、大いに必要である。ぼくもその重要性をけっして否定するものではないが、しかし問題は、そこに全体の統一的な視点もしくは方向づけが、まったくといっていいくらい見られないことである。いわば各論のみあって、総論がないのだ。そしてこの総論としての、現代インテリア全般に貫通する透徹した洞察がなされない限り、いくら個別的なインテリアの探求がおこなわれても、それらはしょせん流行のように変転する新奇な現象への努力に終わり、いたずらに混乱をよび起こすだけだろう。今日の一見多彩なインテリア理論とデザイン活動は、ぼくの眼には、堅固な思索と体系的な視野を欠いて、時代の波のまにまに浮き沈みする、根なし草のようにうつるのである。

もっとも、総体的なアプローチが必要だといっても、それは、抽象的に「インテリアとは何か」を論ずるような、思辯的な態度を指しているのではない。インテリアは、他のデザインや文化現象とおなじく、絶えず歴史的に発展し、新たにつくり出されるものであるから、具体的な事実を無視して、ただ一般論だけのべることは、あまり意味がないのである。ぼくがここでのぞむのは、そういう高踏的な論議ではなく、むしろ日本人固有の空間感覚を、過去の遺物や実際の体験から、的確にとらえて意識化するという、現実的な努力だ。だいたい人間の空間に対する感覚と反応の仕方は、民族や風土に関係のない共通のものだというふうに普通考えられているが、しかし実は深く土地と文化に結びついている。アメリカの文化人類学者エドワード・T・ホールは、人間のさまざまな空間知覚を、人類学、社会学、言語学、動物学等の豊富な知識を駆使して精密に分析し、その成果を「かくれた次元」という興味深い書物に発表した。それによれば、空間における人間の行動には、それぞれ固有の文化に根ざした個性的なパターンがあり、このパターンにもとづいて無意識的に日常の生活や活動をいとなんでいる。たとえばアメリカ人とアラブ人とでは、空間の知覚と行動の形式がまったく異質であり、したがってアラブ人にとっては何でもないちょっとした動作でも、アメリカ人から見ればきわめて奇異に思われることが多いのである。つまり人間はどんなに努力しても、自分の文化のパターンから脱け出すことは不可能であり、それが世界をどう知覚するかということまでは決定しているのだ。各民族がいずれも自己の固有の言語をもち、自国のことばで物を考えたり、コミュニケーションをおこなっているのとおなじように、いずれもことなったさまざまの「空間のことば」をもち、それにしたがって行動をしているのである。ホールはこのような多様な空間の感覚や認識の研究を、プロクセミックス（proxemics）とよんでいる。

もしこのホールの学説が正しいならば、日本人には日本人固有の「空間のことば」があるはずである。そして日本のインテリアが、その中の人間の生活と行動にかかわる限り、それはかならずこの日本人の空間意識にささえられていなければならない。それどころか、インテリアは、まさにそういう個別的な空間の体験の、もっとも直接的な具体化といえるのである。そのような「空間のことば」を欠いたインテリアは、たとえそれがどのようにざん新なデザインのものであっても、日本人の生活とは遊離したこしらえものにすぎず、ゆたかな力をもって機能することはあり得ない。現代のインテリアは、目先の効果や表面的な感覚の刺激だけをねらった、そういうみせかけのデザインが、あまりにも多すぎる。

日本人の空間に対する意識がいかにユニークなものであるかは、インテリアに関連した例をあげるならば、内と外の空間の区別について見ることができるだろう。一般に日本の建築は、開放的だといわれている。たしかに西欧の堅牢な壁で仕切られた石造建築にくらべれば、日本の木造の建物は、自由に外との交流ができるオープンな構造のものである。しかし一方では、日本人には内と外との区別が明確に存在していた。国語学者の大野晋氏によれば、古代の日本人のことばには、すでにウチ（内）とト（外）の二分的な使用法がおこなわれていたという。ウチとは自分を中心にして周囲に円周を描き、その円周から自分に近い区域を指し、遠いところはトをあらわす。しかしこのウチとトの境界の円周は、きわめて主観的、心理的な一線である。そういう主観的な円周の内部では、自己、親子、夫婦、主人と召使いなどがたがいに心をかよわせ、自由に振る舞うが、しかし一線を画した向こう側のものは、

疎遠であり、ウチへは立ち入らせない。そしてウチの中の人間は、みな互いに親密であり、しかもここでは個人の独立という意識は稀薄であったことを、大野氏は指摘されている。これはことばの研究からもたらされた結果であるが、建築やインテリアについても同様の事実が見られるようである。日本人の内部空間は、ただ壁で仕切られた内部だけでなく、外部の空間をも含んでいた。したがって両者をつなぐ中間的な空間として、椽側や深い軒（のき）などが考案された。しかしこのウチに属する外部空間は、それほど遠くの方まで及ぶわけではなく、自己の建物に比較的近い周囲に限られていたのであって、その境界はかなり主観的である。いずれにしても、日本人のウチの感覚は、ある程度外部の空間を包括するわけで、最近のように団地やマンションの居住者が増えているにもかかわらず依然として庭のある一戸建の住宅への欲求がつよいのも、そういうところにもとづくものであろう。だがこのように内と外の空間の相互浸透をはかりながらも、日本人の社会意識はウチとトをはっきり区別し、トに属するものがみだりにウチへ入ることを好まない。西洋人が、建築構造においては、内部を外部からきびしく遮断していながら——あるいはむしろ遮断しているからこそ——他人を自宅へ招待するのが最高の儀礼であるのに対して、日本人はごく親しい友人ぐらいしか自宅で食事をともにしないのである。そういうところから、ウチのことには大いに神経をつかうが、ト、つまり外部の問題には無関心であり、無責任であるという態度が生ずる。現代の日本の大都市に見られるおそるべき乱雑さも、根本的にはそういう日本人自体の性格に由来するところが多いように思われる。

だいたい日本人は、都市計画のような外部空間の設計よりも、むしろ内部空間の処理に、よりすぐれた才能を発揮しているようである。西洋人が空間をたんなる空虚とみなすのに対して、日本人はそれを意味あるもの、つまり間(ま)としてとらえることは、ホールものべているが、このような「間」の意識は、もっとも見事に日本のインテリアにおいて視覚化されている。それは、ただ建築各部分の調和と均衡についていえるだけでなく、建築と内部の事物の関係、あるいは事物相互の関係においても見られるものである。したがって西洋のインテリアは、室内を表面的に飾り立てるという、装飾化の傾向がつよいが、日本の場合は、それよりも室内や設備のひとつひとつの配置によって空間をつくり上げるところに、大きな特色をもっているように感じられる。ぼくは古い民家を訪ねるたびに、その飾りけのない簡素で強靱な空間の美しさに、いつも感嘆し、そして茶道や華道のような、特異な「間」の芸術が日本で発達したのも、けっして理由のないことではないと思うのだ。

数年前、ある新聞社の企画で「暮しの中のインテリア」という連載を、一年間ほど担当したことがある。インテリアの専門家でないから、主観的な感想をのべただけにとどまったが、しかし社寺や民家や茶室などの古い建築には、さほど予備知識がなくとも、つねに心が落ち着くような一種の親近感をもつことができた。それは、日本人の生活にもとづいた土着の空間感覚が、目に見え、肌に感じるものとして、ゆたかにそこに結晶していたからである。しかし現代のインテリアについては、そういう体験をもつことはきわめてまれだった。たとえばホテルがそうである。ぼくは、ホテルが現代の社会的空間の代表的なもののひとつだと思っているが、これにロクなものがないのである。統一的な視野もセオリーもなく、ただやたらにデザイナーや画家や彫刻家を動員して、ごたまぜの仕事をさも意味ありげに要所要所に並べたてた雑多なインテリアである。しばしば来日しているアメリカの画家サム・フランシスは、日本のホテルはみなマイアミ・ビーチだといっていた。各地を旅行して、彼がほめたのは、倉敷の国際ホテルだだひとつだった。

しかしホテルのことはいいとしよう。それよりもひどいのは、個人の住宅のインテリアである。高度成長の波にのって、雑多な新しい家具や道具や電化製品が、どんどん家庭に入るにつれて、日本人の居住空間は、みるも無ざんな解体をしめすようになった。ぼくらが子供の頃に知っている、大阪の商家やしもたやの、あの秩序のある磨きぬかれた空間の美しさは、もはやほとんど失われてしまっているのである。そこにはそういう日本人の空間感覚に根ざした室内もなく、そうかといって現代の創造的な造形もない。あるのは、救いがたい混乱と無秩序だ。ヨーロッパへ行って、いつもうらやましいと感じるのは、都市の美しさもさることながら、個々の住宅の内部が、いずれもそれぞれの国土や民族性にもとづいた特色のあるインテリアが、今でもずっと保たれていることである。もちろん生活様式が急激に変貌しているから、インテリアも当然変化するはずである。したがってヨーロッパに多く見られるように、古い室内がそのままのこっていることが、かならずしもいいとはいえないだろう。しかし変わらないのは、住んでいる土地に根ざした人間の空間意識の体系であり、知覚のパターンである。インテリアともいうものは、生活の根底にはたらいているそのような基本的な行動のワク組みの、具体的な実現にほかならない。その限りにおいて、インテリアは、たんなるデザインの一領域でもなく、また建築の一部分でもなく、むしろそれ自体ひとつの「文化」である。日本のインテリアが雑然とした現状から脱皮するには、それをあらためて文化の問題として、さまざまな分野から考えてゆかなければならない。ぼくたちにいま必要なのは、日本人の「空間のことば」は何かということへの、絶えざる問いかけであり、そしてそれを現代の社会に生かしてゆく新しい方策である。

（いぬい　よしあき　京都大学教授）

●インテリア文化論 建築家より

インテリアというのは

清家　清

インテリアというのはどういう範囲をいうのか、和風住宅の縁側は、清涼殿の廂は、インテリアかエクステリア(戸外)かはっきりしない。清涼殿の廂はインテリアとすると、茶席の土廂は？というような疑問がつぎからつぎと出てくる。西洋建築なら、はっきりインテリアとエクステリアの区別がつく、日本建築ではインテリアとエクステリアの区別、または建築自体とインテリアの境界を区分することはむずかしい。

とくに日本的発想でのインテリアというものは、建築――これも現代語として一般に理解されている建築ということばは、おうよそ建物という意味であって、アーキテクチャの飜訳ではない――に附随して、後から附け加える態のものと考えられている。しかし、これはもともとのインテリアデザイナーのいっていることとはちがった仕事であって、むしろ、むかしの室内装飾やしつらいというほうが、建築――アーキテクチャの一部と考えられ包含されてもよいのではなかろうか。

だいたい、インテリアデザインということばが「日本語」として通用するようになったのは、戦後のことで、以前は室内装飾といわれていたように思う。そういうと、「いや、インテリアデザインは単なる室内装飾ではない」と反論されるだろうし、西洋建築と日本建築ではそのコンセプトもちがっていて、英語のインテリアという概念がスグに日本語の室内という概念にイーコールでないこともわかる。この国の建築家をはじめとくに自ら英語でデザイナーと称しているような先生方は、室内装飾はおろか、しつらいなどという古くさい日本語は超前近代的所産と思っておられる上にデザイナーと自称されるほどの英語好きというわけで、早速インテリアデザインということばに飛びついたというわけである。

しかしまた、この一見日本語のように聞こえる室内装飾ということばも、決して古いことばではなく、明治語で強いてこれに近い日本語を古い日本語のなかから探せば、「しつらい」「調度・舗設」などということばが、「室内装飾」に相当するように思える。しかし、これとて、同義であるはずはなく、お互いに喰いちがうところが多い。

明治末に刊行された杉本文太郎著「室内装飾法」によると、壁代、帳懸帷、几帳、灯台、衣架、香爐、棚、泔坏、衝立、障子、屏風、……というような項目が記されていて、室内装飾というのは、これらのものを用い、美観を逞うせんと欲する理勢、完全なる使用法をいうとしている。室内における家具・調度のしつらいを室内装飾といっていた。また、「恰も婦人がその身を装飾するを第一のたしなみとする如く、古来室内の装飾は男子が必須の勤めとして思惟せられたり。器玩を位置するは人才を位置すると同一の理なり、官を設け職を授くれば、人地宜しきを期し、器を安じ……（三谷宗鎮）」とあって、よい室内装飾をすれば、国家整齎すると述べているほどで、室内装飾ということばも、捨てたものではない。

しかし、今風に西洋語のインテリアということばを使うとして、それではインテリアというのはどういう部位をいうのだろう。もしいま、何なに建設という工事会社が建物を建てたとすると、コンクリートを打ち、建具を嵌め、壁を仕上げてクライアントに竣工引渡すことになる。これを建築工事という。それでは、その壁に貼った壁紙は常識的にはインテリアのカテゴリーに入る。天井灯も室内装飾の部類に入ることもある。造りつけの戸棚もインテリア工事に入るかもしれないが、押入れは建築工事に含まれる。台所の流しは？　ユニッ

トバスは？　と建築請負人の縄張りはどこまでなのか、ハッキリしない。だいたいFIXTUREといわれ、つくりつけになったものが建築業者の仕事ということになっている。いいかえると「家大工」の仕事と、「指物大工」の仕事の範囲のちがいが、インテリアの範囲を決めているように見える。日本のインテリアは指物師、経師職に加えて、建具屋（畳屋）、塗装屋、左官などの仕事である。最近は、西洋式の緞緞・カーテン・壁紙のような材料に加え、鉢ものの植木屋もインテリア産業に加わってきて、綜合請負工事の範囲がますますむずかしくなっている。

日本には、不思議な画法があって、吹抜屋台画法という。アイソメトリック、正確にいえばアニソメトリック画法で室内空間を表現し、しかもひとつの時系列的シークェンスの展開する絵巻物の絵画である。これに反し、西洋画はパースペクティヴ画法で視点を固定し、ひとつの画面をつくり上げる。区画された窓からの景色は、額縁に入った画のように見える。ピクチャウインドウという形式の窓があって、景色を窓枠のなかに嵌めて見せる。額縁に嵌まった絵を竝べたり、枠に嵌まった鏡面をマントルピースの上に置いて、シャンデリアを鏡面に写し出すというのが、西洋風の室内装飾の典型パターンである。

日本の絵巻物に画かれる吹抜屋台画法の室内空間、柱と梁で構成された日本建築でなければ発想できない画法であり、洞くつ型、壁構造、アーチ構造の西洋建築では、壁面と窓が空内構成の主題となるのは当然といえる。

たとえば、日本語のマドは、「間戸」であって、柱と柱の間に嵌まった戸である。これに反し、漢字の窓や英語のウインドウは壁に穿たれた穴を意味している。窓という字は文字通りというか、穴という字でできているし、ウインドウというのは古英語で風穴というほどの意味である。これなどインテリアデザインの焦点である窓、壁、扉などの素材の構成部材が根本的に異なったコンセプトによっていることを示している。だから、むしろ日本建築では、インテリアデザインというよりも室内装飾とかシツライというほうが、縄張りをはっきりさせる手だてのように見える。

西洋風とか、和風というようなことば自体がおかしいといえば、それもそうだが、畳の敷いてある室が和室で、緞緞や縁甲板貼りのユカは洋間ということになっている。では、剣道場は板張りだから洋間かというと、そういう論理は成立しない。和風といい洋風といい、それぞれのパターンがある。畳や障子も日本的なパターンのひとつといえば確かにそうだから、畳が敷いてあれば、これは和室といってよかろう。

こういう日本的な空間構成の方法と、西洋人や中国人の空間構成の方法のちがいがどこに由来しているかはまだこれから考えていかねばならない問題ではあるが、いまここではこれらのちがいを伝統もしくは因襲のちがいであるとしておこう。しかしこういう始原的なコンセプトのちがいが結局は最終的な芸術的創作物のパターンのちがいをつくり出しているのではなかろうか。

日本語の「しつらい」はインテリアデザインと、いわゆる室内のパターンをデザインする要因、いいかえればきわめて素朴なエレメントや、その調和や、プロポーションなどの美感の上でかなりの隔たりを示しているようにも見える。しかし、日本建築の床の間とか、西洋建築のマントルピースはひとつの、インテリアの設備であり固定された家具、（あるいは造りつけの道具）であると同時に常識的にいって建築物の一部である。これらはインテリアにあって、形式化され、パターンとして認められた存在である。

たとえば、マントルピースのある室内には、シャンデリアが点じられているとか、マントルピースの上には大きな鏡を備えつけるというような、キマリが西洋にある。同様に日本では床の間には掛け物を掛けたり、いけばなを飾るキマリがあって、床の間とマントルピースが、インテリアでの同じようなコンセプトによる室内構成の重要な要素でありながら、全くちがったパターンを示している。では、こうしたパターンというようなものは、創造的な芸術家にとっては無益有害であるとして、床の間に大きな鏡を置いたり、茶室にシャンデリアをつけてもサマにならないことは、大略想像できよう。

このように考えてみると、日本人が考えているインテリアデザインは、西洋人の考えているインテリアデザインといくらか異なったことを考えているようにも思えてくる。

インテリアということばには、国内というような意味もあるし、日本語でインテリアを意味する内側のウチは、家の訓よみであるウチと同じ語源のようであって、インテリアデザインということばが、西洋的な発想よりもさらに広い範囲を領域にしているようにも思えてきた。

本誌本号でインテリア特集をされるに当たって、インテリア愚考というところ喝。

（せいけきよし　東京工業大学工学部長・工学博士）

●インテリア文化論 インテリアデザイナーより

インテリアデザインの本質論

福岡 喜久雄

私は最近一つの新しい体験をした。それはいくつかの仕事のなかで、常に定形化された思考の上で仕事を進めているということの発見である。それはたとえれば、鋳物の鋳型にも似ているといえる。

いくつかの仕事の上でおのおのクライアントがおり、そこで提示される条件は当然異なったものであるはずなのだが、例を住宅にとっていうなら、特定の自分なりの機能配分の方程式があり、クライアントの要求をいかにうまくこの方程式に嵌め込むか、この方程式なるものが、先述の鋳型に相当するのである。

順序としてコンテを造る、部屋と部屋のレイアウト、機能の分立や重合、生まれてくるフロアダイアグラム、このあたりまではほとんど本能的といっていいくらい自然な形で仕事が進行する。むしろ仕事が本能的な進行をなくするのは、本来の自分の仕事の最大の見せ場となるであろう、デザインによる自己表現であり、ここでさまざまな悩みに突き当たる。そこでこの悩みのなかにインテリアデザインの本質にふれる要素が含まれていると思われるので、この考察を試みよう。

インテリアデザインとは、考える空間なのか

私達人類のずっと昔、まだ建築の技術を持たない人々は、岩の割れ目であるとか、洞窟を求めて住まいとした。それは自然や野獣の脅威に対するごく当然な生活の手段であり、他の人種との抗争に対する防御という単純な動機からであった。しかしいったん住居が手に入ると、生活するという人間的行為が高度になってくる。明日からの食料の入手に対する工夫、保存の手段、彩光や保温の方法、そして多くの家族（群）としての生活の様式が生まれてくる。その様式は生活にさまざまな示唆を与える。それは狩猟の手段や技術の教育であり、武器の手入れや生産であり、傷や病気に対する手当て、各種の儀式である。

つい近年モーリャック文明のラスコーの洞窟が発見された。私はこの洞窟にすぐれたインテリアの慾求を満たしてくれるプロトタイプ的な形態があると信じている。

それら先史時代の生活様式は、一個人の成長過程での幼児期のそれと、きわめて類似しているといえるであろう。幼児期において自己の係累にしか関心を示さない子供達が、徐々に生活圏を拡大して、近所の子供とつき合い、次第に成人し、社会性を持つようになるこのプロセスは、ちょうど先史時代の人類が自分達のグループのみで生活し、きわめて閉鎖的な空間を構成していた。ずっと後になって中世に入ると、人類は生産社会を構成するので一地域に定着した。そこには中庭（インターナルコート）を持った寺院、宮殿、城館などが出現し、人々の生活は平和を希うようになり、たとえばその中庭に集い、人と人との接触による人間的な社会をつくり出そうとする。これらの集会は教養を高め、新しい情報を入手し、一刻づつ今日への人間の成長を培養してきたのである。

今日優れた産業と科学を背景にして、彼らが苦心したよりはきわめて容易に私達は、住居を構築し得る情況になった。優れた採光を得るための硝子、高層建築を支える鉄骨、冷暖房の設備ユニット等、かつては何一つとしてなかったものである。草や落ち葉を敷いたカーペットは腐朽しやすかったろうし、大きな採光の手段は風雪に耐え難かった、その上、大きな開口部を持ったことは外敵に対する防衛上、いかに不利であったかは、ラスコーの入口部の狭さによって証明される。洞窟のなかの祭礼や、中庭のパーティーの意味するもの、人類が安定した住まいを持ったとき、はじめて隣人とのリレイションが生まれ、ここから人間としての思考が生まれることにな

る。この思考の繰り返しは思想となって精神に定着する。ラスコーの洞窟や中世の中庭はこの思考を刺激する役割を果たしたであろうし、中世のインターナルコートもそれを人間に定着させる役割を果たしたはずである。

私達はマクロの眼で、全世界の平和や、経済の安定を希い、しかもそれは苦痛や苦悩をもたない日々であることを願っている。この希望は私達に具体的な活動の方向づけをエネルギーとして与えだす。時としておろかしいと思われる行為や言動が、やはり人間の発展の上で必要であったことが示されている。学生運動もそのゆえんであろうし、アンデパンダンや、ウィリアムモリスに見るアーツアンドクラフトムーブメントもそうであろう。さらにミクロの眼で私達は、自分の家族や知人が健康であることを望んでいる。

ラスコーのカーペットであった落ち葉も、今日生産されるカーペットも人間に対応するファンクショナルな意味においては全く同質なのである。

インテリアデザインの形態は、さまざまな空間の構成エレメントの一つひとつが有機的に結合して、これらの人間らしさの思考を発展させ、無限の可能性を生み出させる装置たるべきである。

インテリアデザインとは体験する空間なのか

私達は産業革命以来、高度に発展をとげた科学技術をバックグラウンドとして、どんなデザインも創り得ることができる。それはフォルムに応じた素材を探すのに苦心する必要もないし、逆に、新しいマテリアルによりさらに高次元の造形の可能性をも持っている。にもかかわらず私達日本人の多くはきわめて定形化された標準型の住まいに生活している。これらの画一化された住まいのなかで、人間として必要な体験が果たして可能であろうかという問題が提起される。

住まい——インテリア——とは人間の悩みを少しでもやわらげ、人間の歓びをより大きく増幅し、人間としての生きがいを見い出し得る装置でなければならない。このなかで得られる体験とは何であろうか。

私達は人間個人の成長段階に類似した全人類的な成長をなしてきた。クローズドスペースで生活した祖先の生活は根底からくつがえされ、今や私達はオープンスペースの獲得という大きな目標を見いだす生活をしている。

中世の寺院の中庭や廻廊から発展したオープンスペースは今日では各地でさまざまのコミニティースペースとして発展しつつある。そこでは多種多様な情報に接することができる。補色対比の色彩や不協和音に対する体験も得られる。人の群れのなかで、コスチュームのファッションがトータルで何を意味しているか、個人個人が何を主張しようとしているのか、これらを感知することもできる。時間と空間のなかで、たとえば詩や純文学のような深い知識を身につけたり、また彫刻や絵画や映画のなかで、芸術の感動を体験することができる。このように精神的、心理的体験は力強いということである。

インテリアデザインは体験の空間である。生まれて成長する過程で得るすべての精神的体験はここでなされるといって過言でない。寒さや暑さ、明るさや暗さのなかで明日を見つめ、その必要な明るさや暗さの条件が体験の度合いを深めたり、密度を高くしたりすることになる。思考の体験の可能性——インテリアデザインとは、人生の哲学の根源的な体験の場なのである。

インテリアデザインの形態とは

私達はかつて昔、クローズドスペースの空間構成のなかで思考を暖めてきた。今日私達はオープンスペースと呼ばれる空間のなかで、より高い思考を発展させる可能性を発見し得た。私達の社会は生産によって生ずる利益と文化を社会に還元することに目覚めた。今日、日本の企業もようやく自社のビルの一部を社会のコミニティにスペースを提供し、都市計画の段階では、まずパブリックエリアの重点的構成がなされるようになってきた。かつての中庭は、今日の近代社会では福祉政策の一環としてより重視されている。その最大の理由は、屋外にありながらコートによるスペースの性格と、プライバシーを尊重できること、安全性をもった点から、インテリアスペースの性格ともきわめて酷似している点にある。

先述したように豊富な材料と卓越した技術を背景に自由なインテリア空間の構築を可能にしているが果たしてインテリアの本来の姿とはどのようであるのかについて少し考えてみたい。インテリアデザインが、デザインとして完成する以前に、果たしてそこに住まい、思考し、体験するに必要なスペースの広さ、形が適切に得られているか、人間として必要な思考や体験を可能にするという意味での広さである。形も同様に計り知れない、確認し難い形でありながら、床材や壁材や天井材をデザイン処理して貼り上げたものを意味するのではない。換言すれば、デザイン処理する以前に必要な住まい方の様式とでもいうか、それに対応する形態があるだろうと考える。その形態とは、人間の行動ライン上の体の動きでできる最外側の軌跡をたどった形状で、この人体の動きが日常生活の繰り返しで複合されてつくられてゆく全軌跡的な複雑な曲面を持った形状である。それは、人間が必需する空間であり、本然的な人間の実体に見合って体験させる空間を本能的に獲得しようとする、いいかえれば、空間を人格化することである。

私達は今日まで多くの体験をしてこれを中心に、ある仮説を立て、それに基づいたデザインをしている。科学的な形でその都度証明していくわけにはゆかないが、デザインをしてい

インテリアデザインの形態

人間の占有空間の形態概念を図形でみると、つぎの図形のようなものが考えられる。
この図形の円は人間の占有空間を表し、円の中心点は、その核、人間の精神と考えられる。

図1は保護者Aと被保護者Bとの関係で、BがAの中に完全に収まっているものである。図中、円形Aは、個人Aの占有空間で、Bは同じく個人Bの占有空間を示すものである。

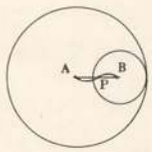


図1

図2はAとBの間で、何らかのコミニケーションがあるとし、A・Bの話し合いの中心点は、線分A・Bの中間点Pにあると見る。Aは大人で、Bは子どもとみなすか、あるいはAはBより個性の強い占有空間とみなすと、話し合いの中心点Pは円Aの中にあり、このことは、図1と同様、A・Bの話し合いは常にAの占有空間の中でなされており、BはAの、何らかの「支配」をうけつつコミニケーションが成立しているといえる。

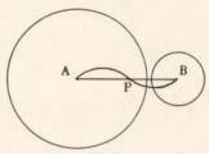


図2

図3は、このバランスがとれている状態を意味し、占有空間は静かで変化しない状態、このような状態として考えられるのは食後の団らん的状況に似ている。

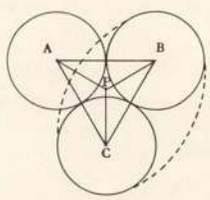


図3

図4は、このバランスがくずれた場合であり、図3にCが加わり、B・Cが共通の話題をもったことから、B＋Cの総合の占有空間「点線でかこんだ円の空間」が生まれ、話の中心点Pは、B＋Cの空間の中へ移動する。その前段階でコミニケーションバランスが保たれている場合は、占有空間も当然安定しているが、話題か、行為にプレッシャーを与えるとし、このコミニケーションが一方的に集中した場合、このバランスはくずれることになる。
しかしこれは日常、よく起こり勝ちのことで、パブリック的性格の空間では人間の数の変化プラスコミニケーションの変化があるのは当然のことである。
パブリックスペースの設定の重要なエレメントは、この変化する状態に常に対応しうる機能をもつことである。意匠のテクニックでは、狭い室内を何らかのカラーコンディショニングによって広く見せることは可能ではあるが、しかし、この手だてのみで、さまざまに変化する機能には、とうてい対応させることは不可能で、狭いスペースは、あくまで狭いのである。

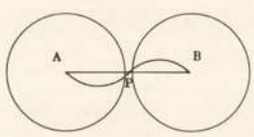


図4

く過程ではかなりの成果が上がっているものと考えられる。
人間は、子供にしろ大人にしろ、成育のプロセスに準じてそれなりに見合った一つの占有空間を持っていると考えられる。この占有空間とは空間を人格化させる本能的手段であり、人間を核としてその周囲をとりまいていると考えることができる。この空間の形状は、人体の機能構造から、視聴覚の機能、手足の機能行動が前方を中心に側方に拡がり、後方に対するそれは著しく低下している。インテリア空間における重要なファンクションとしては、人間の後方に対する防御本能を充足させる役割をつくり出すことが大切である。A・ヤコブセンのハイバックチェアーに座ったとき、すこぶるやすらぎを感じるのもここに起因しているのであろう。このような人体機能から人間のもつ占有空間の形状は前拡がりの蛤形の図形と考えられ、したがってこの蛤形形状の占有空間がさまざまに入り乱れて空間構成をしているのが人間空間であるといえる。保護者を必要としている幼児のそれは、保護者の占有空間のなかで保護された別な空間を有し、強い個性の持主の占有空間は周囲の占有空間から烈しさの印象を感じとるので、どことなく近づきがたいイメージが生まれるのである。またこういった占有空間の形状は人間言語「コミニケーション」によってパターンが変化をみせることにもなる。
特定の個人、またはそのスペース（一個の住居として）をみてみると、ある限定された空間は、人間の成長によって徐々に拡大されてゆき、結婚、出産によってスペースは変わらざるを得なくなる。これらに対応する手段としてイームズのいうアディッションシステムのユニットハウスや、ミースのユニバーサルスペースなどが例としてあげられる。

インテリアデザインの本質

今私達が追求しているデザインは、一方において合自的性を重視しながら、あくまで「人間」を見つめ新しい美を求めている。この新しくかつ美しい空間とはどこまでも人間に追従するもので、人間の心に触れてそのファンクションを満たしてくれるものである。
人間の心にふれて、人間に追従する空間とは流動、変化への対応を意味するもので、この意味においてインテリアの実体とは、精神的形態とでも呼ぶのがいい。インテリアデザインとは人間的思考と体験を発展させ得るスペースであるという仮説も、うなずけるといえる。冒頭に記したインテリアデザインの本質とは、このようなものではなかろうか。人間の精神以外にインテリアを人格化することは、不可能なのだからである。インテリアデザインの本質的考察は、目で見分けることが難しいが、しかしそこに存在する人間の占有空間「このリアライゼーション」を見い出した時点から出発し得るのである。

（ふくおかきくお　福岡喜久雄デザイン事務所代表・大阪芸術大学デザイン学科助教授）

●インテリア文化論 人文科学者より

表文化と裏文化

会田雄次

まず日本の美意識について考えてみたいと思います。
確か昭和10年頃からだと思いますが、法隆寺の昭和大修理が始まりました。当時それを引き受けられたのは、京大の天沼先生、村田先生などで、その場合文部省その他の要求は「創建当時の姿に戻せ」ということだったのです。
先生方は、平安末期か鎌倉初期だといわれている鐘楼を手始めに解体修理して元通りに組み立てましたが、そこで大問題が持ち上がったのです。つまり、建物は真赤な色、中国朱の紫がかった凄まじい色が塗られ屋根はピカピカに光りました。「とんでもないものを建てやがって、博覧会のでき損じのような途方もないものにして、これじゃあ無茶苦茶になる。」と非難が轟々と集中しました。ところが驚いたのは先生方で、私は駸々堂などで村田先生らがこぼしておられたのを今さらのように思い出します。「創建当時の姿に戻せと言ったじゃないか、創建当時はこの通りじゃないか」と。法隆寺は、そもそも中国文化のそっくり丸写し、移植文化ですから「青丹よし」と歌われているように、何でも青色と丹色が良いということでそのまま作ったものなのでしょう。
日本人は大体信仰よりも美意識で入りますから、この綺麗な仏様といって喜んで拝んだのであって、現在の自然と融合してきた姿を拝んだのではない。もともとは、自然と融合するのではなく、自然と拮抗しそれを圧倒するものということで、奈良のお寺など、そういうものが造られていると思います。
それなのに、なぜか私達は、未だに日本の美とは自然と融合したもの、それを日本人は永遠に求め続けてきたと考えている。ではその極彩色好きの日本人、ないし巨大好きの日本人、そういうものがいつお茶とかお花のように淡白なもの、あるいは自然と融合したもの、あるいは簡素なもの、そういったものに興味を向けたかという問題があります。恐らく戦国・鎌倉くらいから何かの形で大転換が起きたのでしょう。両者ところを入れ替えて、徳川時代以後は主流、オーソドックスないし正統は、墨絵の世界だとか自然に融け込む世界、お茶の簡素、和敬静寂といった美、つまり、わび・さび、が中心となり、むしろ民衆の間にですね、芝居、土絵具だとか歌舞伎だとかの絢爛としたものが出てきた。そして能衣裳の絢爛さというのが、ちょうどその中間に位置している。この辺がおもしろいところだと私は思います。
ではどうしてこうなったかということを、ちょっと考えてみたいと思います。
恐らく、宋文化の影響だろうと思いますが、その場合の考え方は、日本には昔から種々な文化が入ってきたけれど、決して他の国の軍隊が入ってきたことはなかったということ。サンソムという歴史家も指摘していますが、世界のなかで、日本は、細々と文化とか帰化人、難民が流入してくるけれども、外国の力は入ってこなかった、及んでこなかった世にも珍しい国だということです。英国人の場合、たとえばフランス文化だとか大陸の文化を受け入れるということは、国家とか民族というものが、その支配を受けるかどうか、力を受けるかどうかということで、その力と文化を一諸のものだと考えており、そういうふうに他の文化を受け得るように育っていた。だから選択をしてきた。しかし日本人は不思議にも文化というものを、いや北欧が良いとかアメリカのものが良い、あるいは中国のものがはやりだといって力と関係なしに文化を取り入れようとしている。だから日本人の文化選択は、文明にチャレンジするという、そういう決断を持たず、これも取り入れあれも取り入れ、これがはやりだといって取り入れる。ヨーロッパ人にとってみれば、その文化を取り入れるということは、その支配を受けるかどうかの重大決断の問題として取捨選択をしてきたのです。
さてつぎは、日本に入ってきた宋文化なんですが、中国というのは、私達が普通常識的に考えている墨絵の世界ではありませんね。向こうの正統の絵、これは極彩色の世界です。仏像なども極彩色のゴテ塗りです。ついでにもう一つ考えて欲しいのですが、ギリシアでもそうなんです。
アリストファネスの喜劇など読むと、店の奥様が女中を連れて、パルテノンの神殿に詣ったときに交わされる言葉が書いてありますが、女中は『奥様、あのアポロ様をご覧下さい。緑の髪の毛、青色の目、赤いホッペに真赤な唇、まるで生きていらっしゃるようでございますわね。』といい、奥様は、『まあ本当に初々しいアポロさまね。』と言っているんですから、あの大理石の上にゴテ塗りの色が施してあったに相違ない。それを見て、古代ギリシアの人々は、ああ立派なヴィーナスの彫刻だとか何とか言ったんであって、その剝げちょろけを見て喜んでいるのは、われわれだけだと思います。
元に戻って宋ですが、おもしろいのは、宋の文化を日本に伝えた人、つまり宋から放り出されて日本に移って来たような人は、全部アウトローなんです。科挙とかその他出世コースに乗ろうとして失敗した人々です。千人に一人か万人に一人しか出世できないわけですから、そういう人達がいかにもそれらしい枯れた絵や文章を書いたりして、その影響力が圧倒的に日本に移ってきた。
お茶でもそうでしょう。はじめのお茶というのは、佐々木導誉が創ったようなお茶です。彼がやっていたお茶というのは、大名とか種々の人々を招いて、まず最初にお茶を出す。これは前菜というのですか。それからは大宴会で、くじ引きの引出物を配ったりの大騒ぎの後別れるわけです。それがだんだんお茶だけが主流となり、お茶だけが最後になってしまったのはどういう理由でしょうか。このわけは種々ありますが、堺の町民とか、その辺の例をひとつあげてみたいと思います。堺といえば、ヨーロッパではベネツィアに匹敵する。つまり近代化が起こる前に、まず町人達が自分の周りに城を築き、京都の昔の貴族がやったように、半武士という番犬を雇って番をさせ、自分達の世界だけは平和を保った。ヨーロッパの場合は、その町人ないし市民の力が強くなって、町のなかだけというのを周辺の平和にまで、やがて地域の平和にまで拡げてナントフィーゼまで持ってゆき、そして国を戦乱時代から統一国家へ持ってゆく力があった。ところが日本の場合は逆さまで、堺の場合、信長が攻撃を申し渡すと、完全に信長の支配に屈服してしまった。ここにおいて日本のブルジョアの自治は崩壊したわけですが、そうすると、今までのように、町に入ったら、まず武装解除などとはいえなくなった。そこで自分の家のなかに入ったときは刀をはずせと小さく出た。そして今度はお茶室という極限の部屋を作って、この茶室へお入りになるときは、大小を腰から降ろし全く平和な形になって下さい、そうしてこそ初めてお茶を出しましょう、と最後のところで辛うじて踏み止まった。ただそこで踏み止まったんではおもしろくないので、これが最上なのだといわない限り、お前は逃げて逃げて、そこしかおられないのかと言われるとプライドに関わりますから、利休は急転直下この四帖半こそ最高の世界だと居直った。
まあそういう形で簡素、簡素といってきた日本の簡素は、したがって多少引かれものの小唄だと思うんです。贅沢ができ

なくなった、威張られなくなった、そのために簡素に逃げたと思います。だから、日本の簡素の美お茶の美は、すべて貧乏な美です。その代わり、これが貴重だ、精神的に貴重だということをいいだしたんだと思います。だから悪いといっているんじゃありません。貧乏の極致、裏の極致だと思うのです。そして、それが主導となったのです。

たとえば墨絵が大変立派だといわれていますが、私は日本のドロップアウトが中国のドロップアウトと共感したと考えます。ただし、日本の偉い人は貧乏なためにその日本のドロップアウトを中国の正統だと思った。そこに、わび、さび、という裏文化が発達してきた。それからまた日本では、すべて裏が正しい。裏と表がある。正統な世界、オーソドックスな世界、表通りの世界があれば、もう一方に裏の世界があると分けました。

ヨーロッパの世界（——中国も恐らくそうだろうと思いますが——）に、パブリックとプライベートという形がありますね。これは美意識の根底に遡る問題ですが、その場合に、パブリックな生活と、プライベートな生活があまり分かれていない。のみならず、プライベートな生活はそこから文化を生み出さないという感じになっている。ところが日本の場合は、このプライベートとパブリックの関係というものはない。つまりそういう観念がありません。自分達はパブリックなものとの一員であるということが、言葉の意味ではわかっていても、本当はどうしても解らない。われわれの生活がパブリックなものに繋がっている、ということが解らないから、したがって、パブリックが解らないということになります。

そこで日本の文化を表と裏に分けて、パブリックとプライベートあるいはオーソドックスとオーソドックスでないともいえますが、私達の観念はそこで二つできあがっているということですね。つまり表の文化と裏の文化、表文化用のデザインと裏文化用のデザイン、等々です。ただし、日本人の考え方は少なくとも茶以来根本的に変化を来たしたのは、戦国時代を経て宋文化の裏文化を正面に据えたからです。表通りは綺麗な着物、正規の服装をした人が歩いている、自動車が走っている。街路樹がある、秩序があり平和がある。しかしその代わり嘘が走っているという考え方が日本人の根本的な考え方にある。表面だけでは嘘だという立場です。この観念は、ヨーロッパには絶対にありません。これを端的にデザインとか、建築で表した例が裏文化の粋といわれる京都の桂離宮だと思います。これは智仁親王という人が、あの主体をつくったのですが、彼は秀吉時代にはパブリックな行事に参画していたが、家康になって以後、一切そういうパブリックなところから放り出され全くの個人生活になってしまった。そこで非常に憤激して憤懣やる方なく、よしそれならば一切公の場には出ないぞ、パブリックなところは一切拒否してプライベートライフだけを楽しんでやる、と僻みに僻みを重ねてパブリックな行事のためには絶対に役立たない離宮を造って見せたのが桂離宮ということです。多勢の人が一緒に訪れたらもうどうにもならない。宴会もできない。しかしそういう裏に徹した離宮を造ってみせた。これが日本の美でありましょう。その頃表文化の権勢と美を絢爛豪華たるものに造り上げたのが、日光東照宮です。

そこでデザイナーの方に申し上げたいことは、表文化は嘘だと思っている。だから人間の実生活に合っても合わなくても、とにかく、形の絢爛さを見せかける。それでよろしいということになって、そこで永久に住むわけじゃなし慰えるわけでもない、ただ豪華な表文化的なものを味わったらよいということ、これも一つの道だと思います。がしかし私たちが、うっかりそれに徹すると、嘘に徹するということになる。

よく、万博のデザイナーが、進歩派のデザイナーから、ぼろくそに言われたのは、そうでしょう、つまり体制に奉仕する奴だという形で攻撃されたのは、われわれの世界のなかに、どうも表文化は形式とそれから秩序と平和と、権力闘争なんかあるけれど、それは形だけで血は通っていないものだ、そういう根本観念がありますから、そのような言い方をする。だから岡本太郎氏が怒ったわけですね。

ところがそれは裏なんです。われわれがよく考えてみると、たとえば生活デザインで本当に生活に即したものを造っているかというと、裏の文化を本物だという観念がありますから、それがオーソドックスだという観念で、どうも桂離宮になってしまう。桂離宮に住んだら、寒いし、不便なところだと思いますが、俺は本物だと気取っている。そういう気取りですね。あそこは生活の場所としては大変困ると思いますが、そんなこともうまく考え、考え抜いて造った日本文化の粋というようなことを、いろんな歴史家とか学者とかがいっていますが……、実際住めたもんじゃない。気取りがあります。あれは、生活の世界ではないでしょう。やはり俺は裏を気取って、というところがあります。お茶がそうでしょう。茶室というのは、私は虚構の世界だと思います。30分かそこいらなら辛抱できる二畳の間に住むことはできない。その住めない世界に、無理に住むということは、一つの芸としては立派なものだと思いますが、生活文化が離れていると思います。となれば日本で一番真実を内蔵しているはずの裏文化の粋だといわれているお茶の世界は、嘘の世界ではないでしょうか。一種の芝居で舞台の上の粋気取りだったと思います。わび・さびが気取りだけで、生活に根を張っていないんじゃないでしょうか。だから悪いというのではなく、日本では表と裏とに綺麗にわかれ、表を見ている目と、自分の内面を見つめる目、そのおのおの、二つに分かれていった。その長所としては、内面を見つめる目を持っていることなんですが、(これは皆デザイナーの方々ももっている。)しかしよく考えてみると、その内面を見つめる目というのは 300年以来の伝統によって、衒いになっている。わび、さび、とかいったすべてが、衒いになっている。つまり最悪の意味での桂離宮になっているということです。そんな衒いのものに座らされたり、注視させられたりしているわれわれこそいい迷惑だということになります。

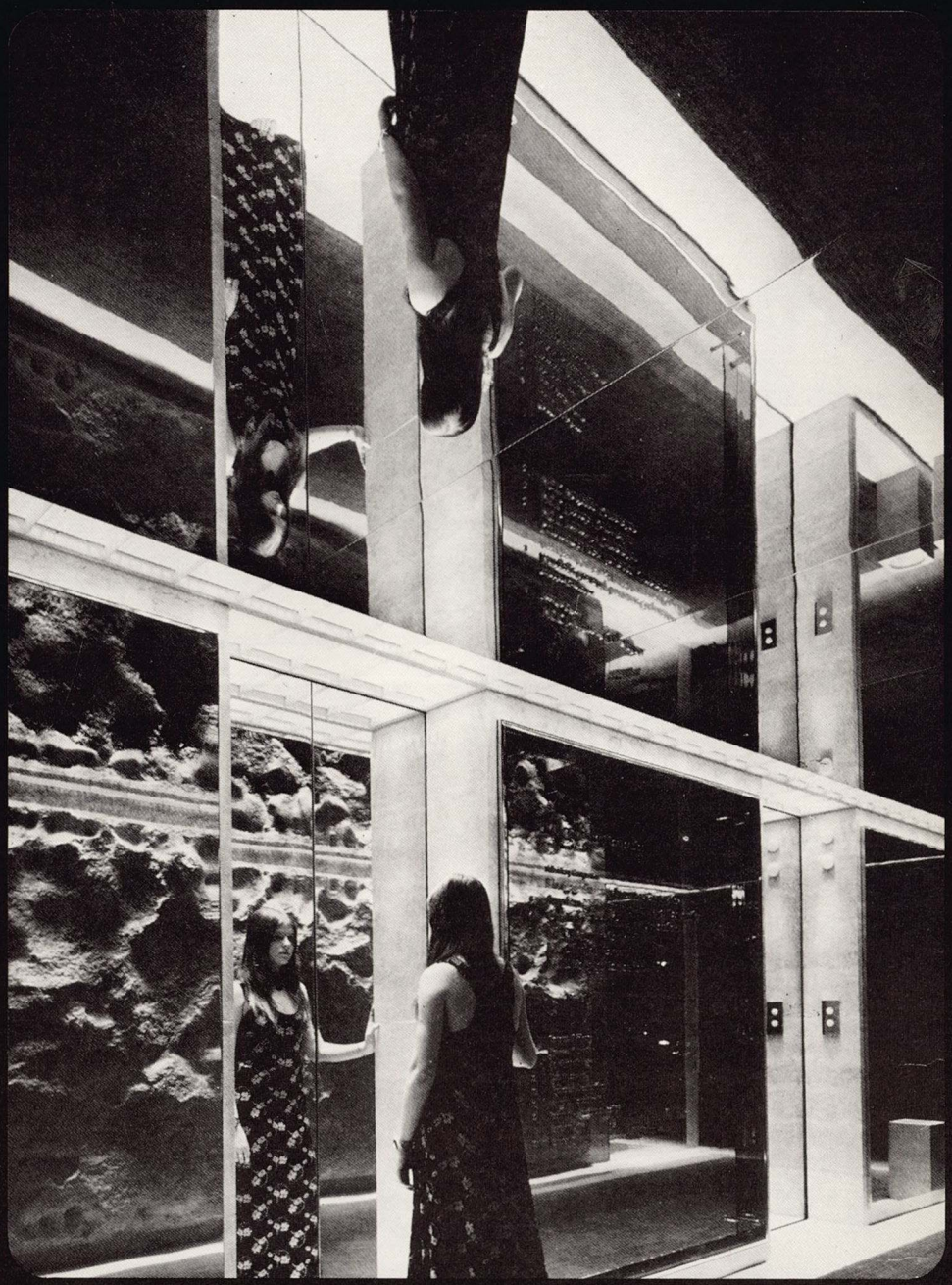
生活というものと、われわれ本来は、表と裏という形で実生活に即するものの方向に向きたいくせに、そこに妙な衒いというものがでてきて、それによって今日も振りまわされている。われわれは嘘というものを認めるような世界でばかり生きてきましたから、表の方は、日本ではまだその伝統がなさすぎ、これからの世界ではないかと思います。ヨーロッパはその表世界だけに立派なものを造ってきましたから、そこで伝統を持っている。

まとめますと、日本では表世界にはこれからの世界だけど伝統がない。裏世界には独自の大変素晴らしい伝統があるんだし、実生活に即した、全く生きた文化を本当に私達が創り出せそうなものだけれども、そこに妙な衒いがあって、固い形になり、実生活から離れているんじゃないだろうか。そういうものを、どのように克服してゆかれるか、あるいはどのように体当たりしてゆかれるのか、というのが私から見た今日のインテリアデザイナーの方の課題ではないかと思います。どう考えても私は、現在の方はインテリアデザイナーではなく、インテリアデコレーターだろうと思います。それは簡素とか何とかということではなく、少し違った意味で、実生活と離れているんじゃないか。そういう感じがいたします。

（あいだゆうじ　京都大学教授）

（以上は、1974年7月28日に兵庫県立近代美術館で行われたインテリアセミナー基調講演の抜萃です。文責記者。）

インテリアアーキテクチュアと実例



アメリカのウイスコンシン州のミルウォーキーにあるMGIC証券会社は、スキッドモア・オーイングス・アンド・メリル事務所の設計であるが、そのインテリア空間を、インテリアアーキテクトとしてのウォーレン・プラットナーが担当した。右の写真は、そのエレベーター・ロビーで、鏡のように磨かれたブロンズの天井とドアのパネルは、エレベーターの正面に対置された荒い彫刻的みかげ石の一枚板の壁を映し出している。この粗面仕上げの石細工は、古くルネサンス時代のアイデアによるものである。天井の周囲のレースのような照明がレリーフの影を誇張して見せている。
（写真：SD '74年3月号より）

●インテリアアーキテクチュアと実例1

プラットナーのMGICの作品



同上建物のある内部で、クリーム色のテープに同じ色のふさがついた飾りが、縞模様の絹のパネルに斜線方向に縫いつけられている。受付嬢のカウンターは単なる特製家具の機能を超えて、空間をひきしめるオブジェ的な存在となっている。
（写真：SD '74年3月号より）

●インテリアアーキテクチュアと実例

インテリアアーキテクチュア論

小倉善明

インテリア・アーキテクチュアという言葉が云々されているのは、ごく最近である。インテリア・アーキテクチュアという表現は、いわゆるインテリア・デザイナーの職種が確立してから20年にもならないこのインテリアという分野が見直されるべき時期にあることを感じさせる。

「インテリア・デザインが発言力をもつような建築物」というのが、インテリア・アーキテクチュアの定義の一つにもとれよう。しかし実際にはインテリア・アーキテクチュアというものはなくて、インテリア・アーキテクトという存在のための「表現」なのではないかと考えたい。われわれがインテリア・アーキテクチュアを論ずるときは建築そのものばかりでなく、それに対するインテリア・アーキテクトの建築に対する「かかわり方」にも目を向けるべきなのではなかろうかという意味である。このような見方をすると、インテリア・アーキテクチュアとは「インテリア・アーキテクト主導型の建物」という表現をとることができる。

リノベーション（renovation）の例は、インテリア・アーキテクチュアを語るには好例である。ここにあげた建物は、リノベーションによって1世紀ぶりに新しい機能をもって生まれ変わった建築の例である。

またニューヨークのような都市におけるオフィス群は、外観はその姿を変えないが、構造体に支えられている内部空間は、多様な要求の変化にしたがって壊され、創り直され、あるいはその一部を保存されて、全体が新しい機能を持ち続けている。



1世紀前に建てられた麦芽製造小屋を改造して作られたコンサートホール
（Concert Hall at Snape: Architectural Review誌1967年9月号参照）

このいずれの場合も、リノベーションに伴う設計行為の主体は、トータルデザイナーとしてのアーキテクトであることに注目したい。彼の建築へのかかわり方は、主体的、全体的であり、彼はデザイナーであると同時にコーデネーターでありプロデューサーでもある。ただ前者の場合アーキテクトのワークのほとんどがデザインに向けられた例であり後者の場合はアーキテクトのワークの多くがコーデネーションに向けられるという意味で「きれいごと」ではすまされていない。

住宅のインテリア・デザインにその端を発したインテリアの領域は、現在、オフィスビルをはじめあらゆる建築物に拡がりつつあり、単なるインテリア・デザインから、綜合的なエンバイロメンタル・デザインへと、新しい視点から再び見直されつつある。またデザイナーとマニファクチュラーとの結びつきによって生まれる良い安い家具、あるいは人間工学、環境工学に立脚した設計手法等によって、インテリアの領域は俄然騒がしくなってきている。加えて、建築の複合化、巨大化は、プロジェクトをプロデュースする人達の必要性を生んだ。結果としてproducer-designerの分離というシステムを一般的なパターンとして建築の設計が進められるようになり、インテリアの分野はその主体性を失う。すなわち家具の設計、セレクトおよびそのレイアウトを基調としていたインテリアのデザインワークは、与えられたスペースをかろうじて埋めてゆくという消極的な設計手法に終始することになるのである。一方豊かな情報とすぐれた既製品の家具が容易に入手できる現在、建築のトータルデザインを武器としてアーキテクトがインテリアデザインをアーキテクチュラルデザインとして扱うことは、それほど難しいことではない。

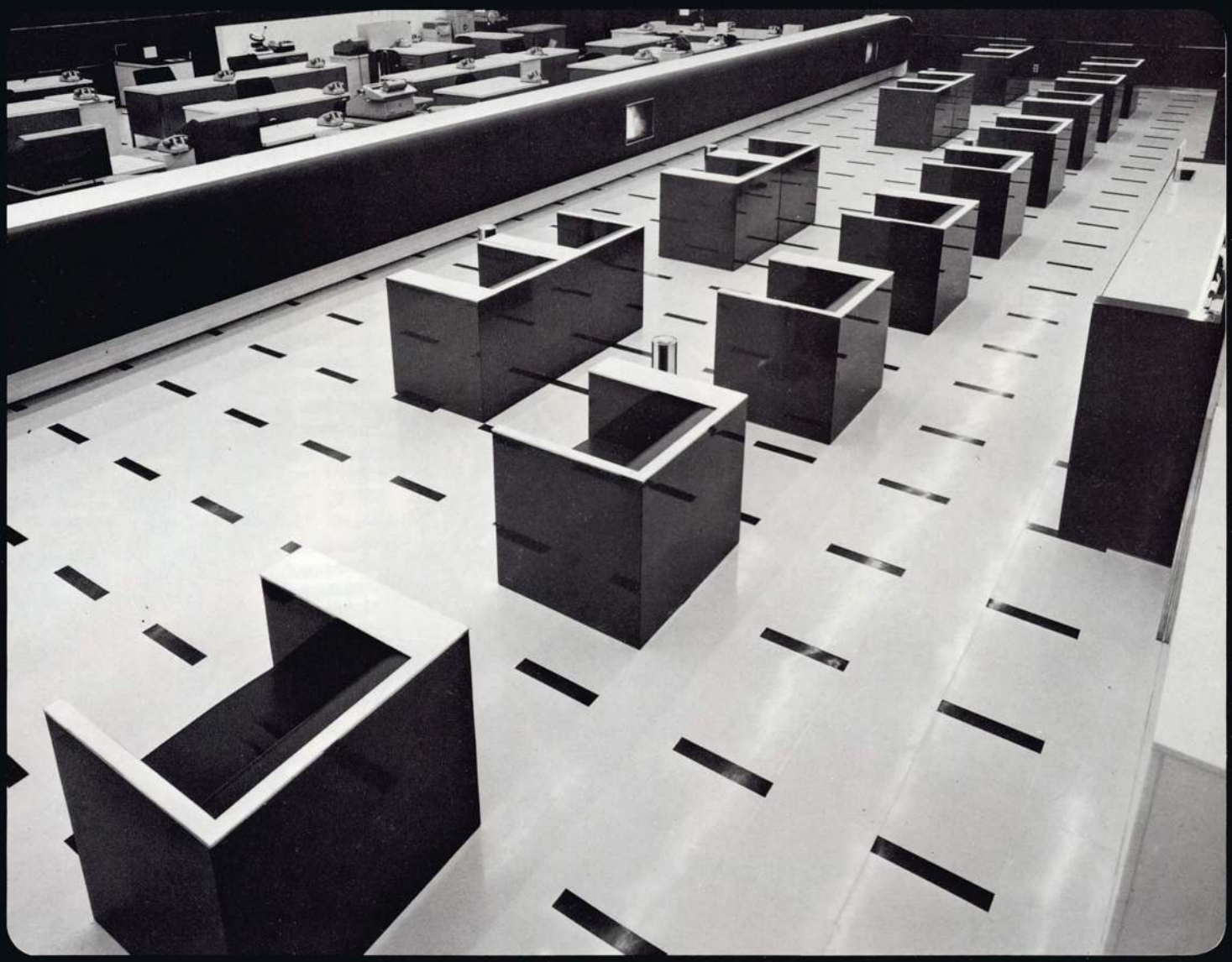
このように考えると、いわゆるインテリア・デザイナーは与えられた空間の範囲内で内部空間を創るばかりでなく、彼らの領域を容赦なく犯してくるアーキテクトをはじめとする人達に自分達の城を開け渡すことを敢然と否定し、デザイナーであるとともに、コーデネーターとしての立場を強く主張してゆかないかぎり、その領域は非常に狭められてくることになるのではないか。

現在インテリア・デザイナーにとって最も大切なことは家具をデザインすることやセレクトすることでも、内部空間をデザインすることでもなく、現代の設計システム、流通機構、社会組織のなかで、内部空間の設計行為の主体性を獲得することである。そしてインテリア・アーキテクチュアとは、この多様化する社会に対する需要にこたえつつ主体性をもってインテリア・デザインにとり組んでゆく人達によって創られた建築にほかならない。

わが国においては、西洋諸国と異なって建物の耐用年限は著しく短く、最初に示したコンサートホールのように建物を改造して再使用したりする例は少ない。オフィスビル等の建築においてもその傾向は変わらない。

しかし、インテリア・アーキテクチュアにわれわれが求める共通点は、建築の内側に、インテリアではなくて、建築を創ることであり、これはまさに現在の巨大化、複雑化する建築すべてにおいて欠如しているものであり、インテリア・デザイナーが、この Architecture in architecture に挑戦する必要があると思われるし、その機会は多いのではなかろうか。

（おぐらよしあき　KK日建設計東京本社計画主管）



●インテリアアーキテクチュアと実例2

愛媛信用金庫本店営業室

施　主　愛媛信用金庫
所在地　愛媛県松山市二番町

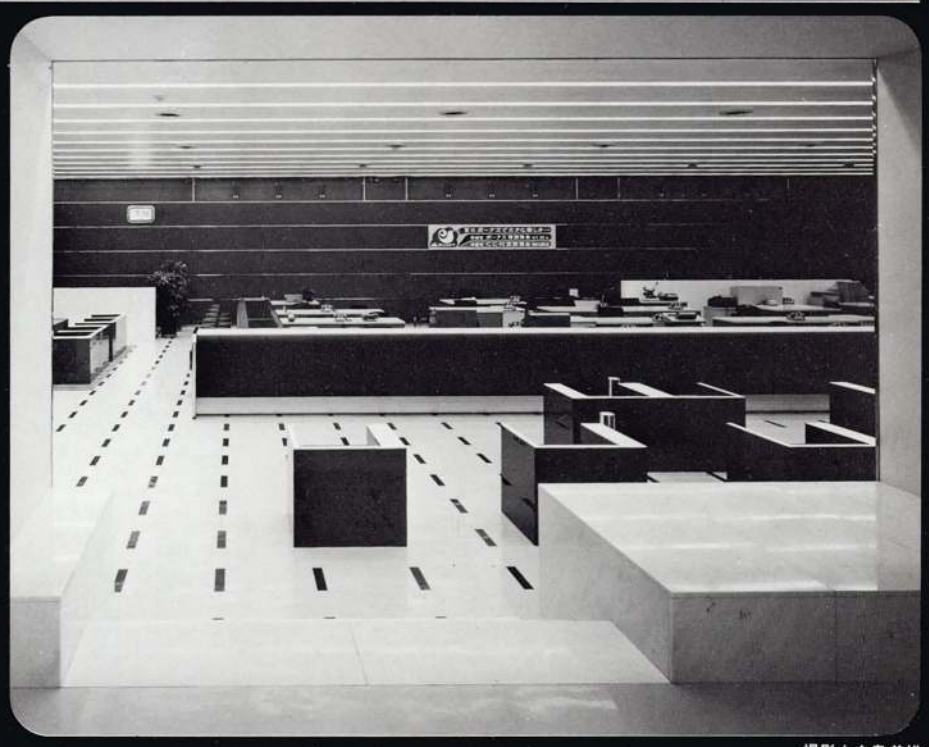
設計　日建設計大阪本社設計監理部インテリア担当
　　中村隆一　森島佐武郎
（計画部　津路善己、真崎南海男
設備部　河野元昭、大林芳夫、清水武敏、福田雄）
施工　戸田建設

松山市の都心ではあるが静かな住宅街の中に、この本店は位置している。風土、人心ともに誠におだやかな松山の気風の中にあって、ソフトで親しみのある、しかも都会的な感覚を持つ空間にしようというのが施主との共同目的であった。

全体に平均的な趣向の装飾は一切省き、建築空間としてインテリア的な要素を定着しようというのがねらいである。カラーコンディションは壁、床、カウンターと主な造作要素をエメラルドグリーン、これを基調として、金属天井をアイボリー、貸付カウンター前の固定椅子をオレンジ、ロビー応接のカーペットが、レモンイエローと、以上四色で構成している。

照明計画は客溜り、営業室内とも光度を変えず、全面均一とした。写真ではクールな空間に見えるが、現実にはさわやかな春のあたたかさに満ちている。　（中村隆一）

室内仕上　床　：ゴムタイルパターン貼り
　　壁　：吹付タイル
　　天井：ビニトップ鋼板
　　カウンター腰：人工皮革貼



撮影：白鳥美雄

●家具／二葉工業株式会社　〒604 京都市中京区河原町通二条下ル TEL 075−211−4646
●家具・装飾／株式会社三越松山支店　〒790 松山市一番町3丁目 TEL 0899−45−3111



●インテリアアーキテクチュアと実例3

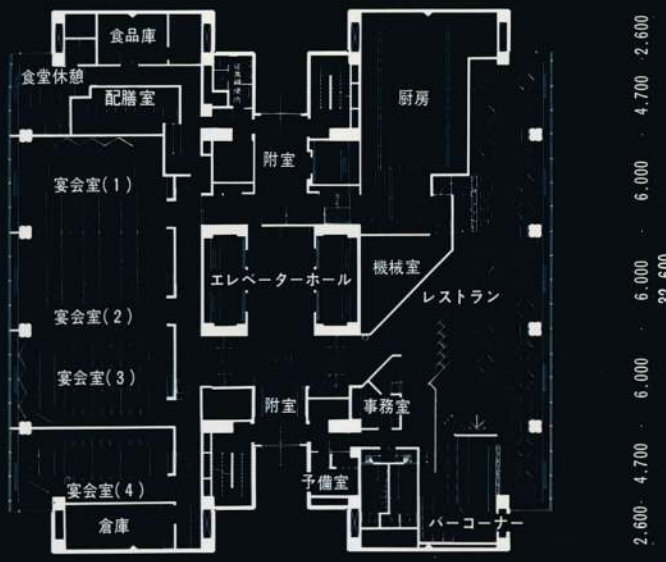
チサンレストラン仙台

施　主　地産　ストアー株式会社
所在地　仙台市中央四丁目住友生命仙台ビル17階

●敷物／太田敷物株式会社　〒550 大阪市西区新町通2－14　TEL　06－532－1641

●マド金属カーテン／株式会社銀座田島　〒100 東京都千代田区永田町2－14－3(赤坂東急ビル8階)　TEL　03－581－6291





仕上　床：ハントタフテットカーペット
天井：アスベスト板EP塗装
壁：ヒニールレザー張り　陶器貼り　カラススクリーン　金属カーテン　サントフラストカラス間仕切
陶壁デザイン　会田雄亮
●家具　仙台藤崎テハート、大彌商店、秋田木工●テーブルクロス　フシエテキスタイル●敷物　KKセンコー　太田敷物●金属カーテン　銀座田島●陶壁　岩尾磁器工業

インテリア・アーキテクチュアのデザインは建築計画、設備計画、それに構造計画を熟知し、そのリアリティーと、室内の個々の要素の有用性とをからみ合わせて昇華した強いテーマを持ち得ることが必要である。個々のスタッフが持ちつづける強い緊張状態、その共同作業の過程そのものが、デザインを決定づける。

この仙台チサンレストランは仙台駅前の住友生命仙台ビルの最上階に位置するビルの冠的存在のレストランである。宴会場、会議室に使える各室と、レストラン、バーが、同一平面上に展開している。とくにレストラン部分は細長いプランのため、全体として動線に活力を与えるプラン作りが最大のテーマである。

夜と昼の双方に使用するため、建材の選択と照明計画に光の違いによる破綻のないようとくに注意を払ってある。カラーコンディションは学問と歴史の街、仙台市の眺望に匹敵するよう、重厚さと知性を、ビル屋上のレストランとして華やかさ、を演出できるよう心がけた。陶壁はセラミックデザイナーの会田雄亮氏、〝調理のコクと店の品位を感じさすデザイン〟という打ち合わせに充分応えていただいた。　（中村隆一）

撮影：白鳥美雄



設計　日建設計大阪本社設計監理部インテリア
担当　中村隆一　森島左武郎
（計画部　谷口望
設備部　増田公夫、福岡卓郎、藪芳信）
施工　戸田建設

●椅子／株式会社大彌商店　〒556 大阪市浪速区東神田町868 TEL 06－633－2431

●陶壁／岩尾磁器工業株式会社　〒104 東京都中央区銀座2－8－5 TEL 03－561－1191



中央プラザ　床：110角焼きじめタイル
レストラン　床：110角焼きじめタイル
　　壁：コンクリート下地スタッコ仕上
　　天井：ラスモルタル漆喰スタッコ仕上
プテイック　床：110角焼きじめタイル
　　壁：スタッコ
　　天井：プラスターボードリシン吹付
美容室　天井：ナラピーリング一部スタッコ
　　壁：スタッコ
　　家具：ナラ材クリヤラッカ仕上
　　床：110角焼きじめタイル

美容室



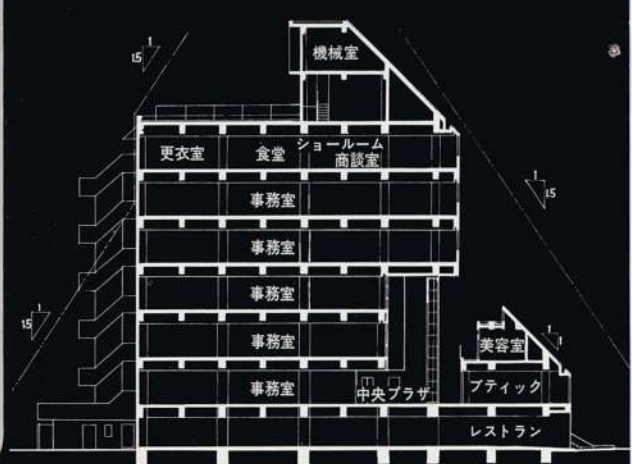
●インテリアアーキテクチュアと実例4

ショーズビル

施　主　大善産業
設計施工　竹中工務店
所在地　大阪市西区江戸堀北通2
延面積　1896.57㎡

建築が独自性を有し、最大限の機能を発揮する要因として、デザイナーの発想や技量のほかに、建築主の構想の独自性を見逃すことはできない。レストラン、プテイーク、美容院からなる前棟と中央プラザ、そして一般事務室、商談ショールームからなる後棟の三部門から構成されるこの建物は、トータルファッションを軸に、ファッションビューローとしての場を専門家に提供し、トータルな面ではファッションアドバイザーとしての場を一般消費者に提供することを目的として構成されている。意匠的にはトータルファッションビルの性格上、ポイントを斬新な中にゆとりと落ち着きのある空間、それに伴う素材の追求に置き、その空間から新たなファッションショーズのイメージが形成されると想定した。この想定への構想と肉付けが、より身近に感ずる建物を構成し、より良い建築を創造する最大要因であると考える。　（江藤暢英）

ショーズビル断面図



中央プラザ

撮影：村井　修

ブティック

レストラン







●インテリアアーキテクチュアと実例5

新宿住友ビル地下会議室

施　主　新宿住友ビル
所在地　東京都新宿区

設　計　日建設計東京本社インテリア部
藤井栄一
（計画部　根橋宏次
設備部　関五郎、山田耕造）
室内仕上　床：ウイルトンカーペット
壁：スチール板、焼付塗装
天井：スチール板、焼付塗装
施　工　共同企業体、鹿島建設、
竹中工務店、住友建設

超高層ビルの地下、マルチパーパスホールである。金属のタワー、その下の石と煉瓦の基部という場面に、当初は白っぽい空間という案もあったが、ホットな印象を持ち、しかも都会的な精神を発揮する演出を可能とする空間、というのがねらいである。
ホールとしての多様な照明機能を満足し、宴会場、展示会にも使用できるようカクテル光線で全室平均光を得るよう計画された。赤を基調として強いカラーコンディションであるから、壁体が過剰装飾にならないように平滑面となっている。デザイン要素は照明、空調の諸機能、音響のための心づかい、吸音性能、長期使用に耐え得る強ジンな構造の椅子等につきる。開口部のデザインは、とくにホールとロビーが一体的な拡がりとなるように、心がけた結果である。
（藤井栄一）

撮影：黎明社

●敷物／住江織物株式会社　〒105 東京都港区西新橋3－23－1　TEL 03－433－4171
●椅子／株式会社東京ホウトク　〒101 東京都千代田区神田和泉町1－277（協銀ビル6階）　TEL 03－866－7291

家具・照明器具・テキスタイル・テーブルウエア・その他アクセサリーなど、身のまわりで、仕事のなかでふれるインテリアエレメントの愛着・愛蔵品

日常のわたしにとってのインテリアエレメント



岩本　博行
寺本　敏則
光藤　俊夫
柏原　秀夫
安藤　忠雄

●日常のわたしにとってのインテリアエレメント

物語りの中

岩本　博行



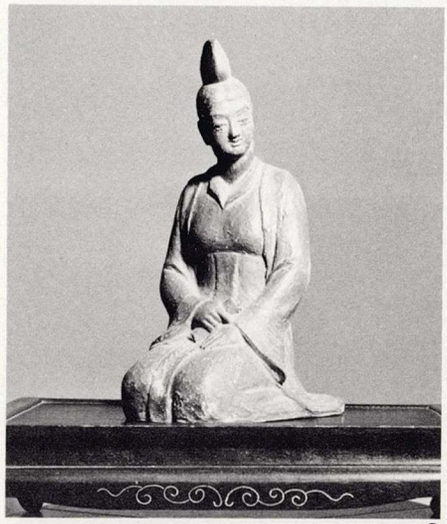
❶

調度や飾物には折々の思い出がある。思い出には物語りがある。調度や飾物がインテリアのエレメントであれば、インテリアは物語りに漂う。漂う場所こそ身を置くのにふさわしい。わが家の良さとはそういうものであろう。調度や飾物を語ることは物語りである。玄関の正面に扁額がある。味のある屋久杉のへた板に牛亀庵と墨書されている❶。津田良太郎翁の作である。牛亀庵とは私の号である。老子に、つまさき立つものは立ち尽くすことができない。大股で歩くものは長く歩くことはできない。云々の章がある。第24章である。私は牛の歳である。企者不立、跨者不行を勝手に牛のごとく亀のごとくとして牛亀庵と号した。津田良太郎翁は、私よりふた廻り上の牛歳である。ひと廻り上は天皇陛下、み廻り上が竹中藤右衛門翁、しかも六白金星である。私と同じ星である。これが私の自慢である。津田良太郎翁は大阪竹葉亭の女将の厳父、津田コンツェルンの総帥、わが国木材業界の長老である。万博のブリティッシュ・コロンビア館の巨大な原木を買いしめた人といえば、もっとポピュラーになろう。85歳の老翁ながら未だ矍鑠として世界に雄飛され、家にあっては静かに書と油絵を楽しんでおられる。ゴルフは青年の域である。この翁にお願いして牛亀庵と書いていただいた。すると同じものを二つくださった。もう一つは書斎入口の小壁に掲げてある。この3帖の書斎が牛亀庵のつもりである。書は人なりというが、それを書いた人の人格を偲び畏敬するところに意がある。この扁額の横に信楽の天平女人像がある。10何年か前、私は小倉の井筒屋の改装工事に従事していた。外装タイルの色を、近くに吹く住友金属の煙の色にした。その色を注文するために信楽に行ったとき求めたのがこの天平女人像である❷。

小倉井筒屋はその後、日建設計で増築されたが、設計者は同じタイルにされたので量感が出た。近くの日活ホテルも同系色のタイルである。近所のビルにも同系色のものが多い。街は同系色でという私の思想が期せずしてほぼ成り立つようである。嬉しい現象である。今は住友金属の煙は消えている。天平女人像を見るとき、この思いがかすめる。

客間は6帖である。今、床に掛けている軸は寿永の大般若経の一切❸である。寿永は平氏の亡びた年、隣の居間に平重盛の肖像画❹がある。もちろん、国宝の複写で藤原隆信の筆である。平重盛の冥福を祈っているごときである。とこ板の上に新羅の壺❺、島岡達三の益子の皿❻がある。とこ柱に一草亭の高弟、垣内草阿氏の竹の筒❼がかかっている。垣内草阿氏は華道の達人であるが一匹狼、その作風は大様華麗で解脱の自在がある。今、桂病院で病を養っておられるが、想念は夢を駈け繞ぐっておられるようである。とこの軸は折々に変えるが、いつの間にか書の方が多くなった。鉄斉の蓬莱図、古代中国の織物がそれぞれの壁にある。

居間は洋式ながら和風造りである。さきの平重盛像のほかに、龍村の法隆寺蔵コピーの四天王獅猟紋様錦❽、魯山人の書「心」❾がある「ロ」の銘がある。魯山人は一口にいえば、いやな人間である。自恃傲岸にして人を人とも思わない。口を極めて他を罵倒し、妻を何人も替えては敝履のごとく捨て去る。子にも愛情をそそぐことはなかった。しかし、彼の芸術は偉大で



❷



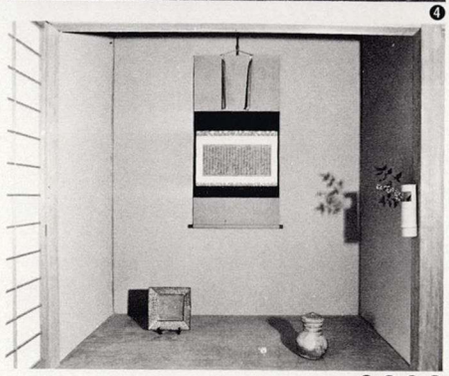




❸



❹



❸❺❻❼



❼

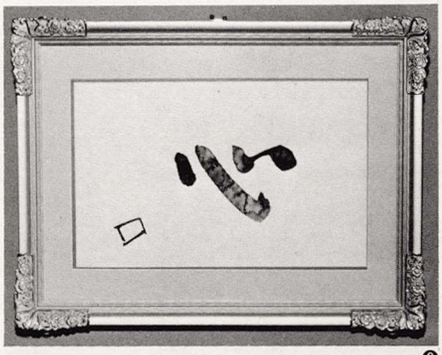


❽

ある。陶芸、書、篆刻、絵、料理、建築、工芸、造園など行く所可ならざるはない。有名な星岡寮を開いて貴顕紳士を招いた。その料理、器は自らつくり、調度一切は彼の目を通したものである。芸術院会員に推されながら弟格の荒川豊蔵が先になっていたので、そんなものは要らぬと断る人であった。この人に近づく者は傷つきこの人は常に孤独であった。この人の語録に「人間が出来なければ書けんもんだよ、手先で器用に書いたってそれは駄目だ」また、次のようなのもある。「陶器をつくる前にまづ人間を作ることである。名器は名人から生れる。しかるべき人間をつくらずにむやみに仕事にかかるごときは、愚劣きわまることだと知ってよい。くだらん人間はくだらん仕事をする。立派な人間は立派な仕事をする。これは確定的である。要は人間をつくりあげ、次に仕事を要求することである。人間をつくることは、いわば作品の成果を得る基礎工事だと知れ」

作品が人間であるといっても、その人間をどう解釈すればよいのか、「心」の字は西洋風の金ピカの額の中にある。何故表装にしなかったのか奇妙である。私は奇妙な対照を奇妙に受けとってそのまま壁に飾っている。人間魯山人と芸術家魯山人の奇妙な対照をそこに見るようである。私の家は和風で、調度もすべて和風であるのに、この額縁だけが西洋風でバランスが悪い。それでも私はそのままにしている。業を背負った人間の心を見るような思いがするからである。心とは何かを深く考えさせる書である。飾棚には同じ魯山人の陶器[10]、松田正柏[11]、今右衛門[12]、東大寺別当清水公照師の観音像[13]、それに古代鎧瓦[14]がある。わが国では、奈良飛鳥寺の素弁蓮華文の瓦が一番古いとされているがこれは10弁である。同じ素弁蓮華文で私のは6弁である。6弁というのは古代瓦図鑑を見てもない。私の瓦の土の質は古い。瓦の本を調べてみたが出所、時代が判らない。古代瓦の所持者一覧表があるが、私のに相当する瓦は見当たらない。見当たらないと神秘性が出てくる。慾念をかりたてる瓦である。終戦間もない頃、阪急百貨店で買った。私が買ったのであるから金額はしれている。しれているがこれは曲物である。居間にただ1つテレビが調子をくずしている。他に丹波焼が光琳の紅白梅図の博多織の上にある。寝室は6帖、書斎は3帖とで一室である。書斎の本棚は襖で見えない。和風には騒々しいからである。とこの間に堂本印象の春風図[15]、文楽の娘人形[16]、京人形[17]、竹腰健造先生からいただいた白鷺を画いた六角皿[18]がある。先生米寿記念の鷺の演能の記念作品である。

小川安夫という人の絵[19]がある。武者小路実篤が小川君へと題して「小川安夫君は、ぼくが知ってから25年ぐらいになりますが、いつも変らず、10年1日の如く自分の信念の通り身体障害の身で日本中を歩き、自分らしい文章や画をかき、それで自分の道を実現する道を、一歩一歩あるいている点で、ぼくは感心しています。珍らしい人と思います」小川さんの言葉「カラスがうんこをしても、泥棒が背中にかくれても、時代や流行がどんなに変わっても、何も言わずに合掌している野のお地蔵さま。善悪美醜にかかわらず包んでくださるお地蔵さま。お地蔵の前で会った人はなつかしい。お地蔵さまは



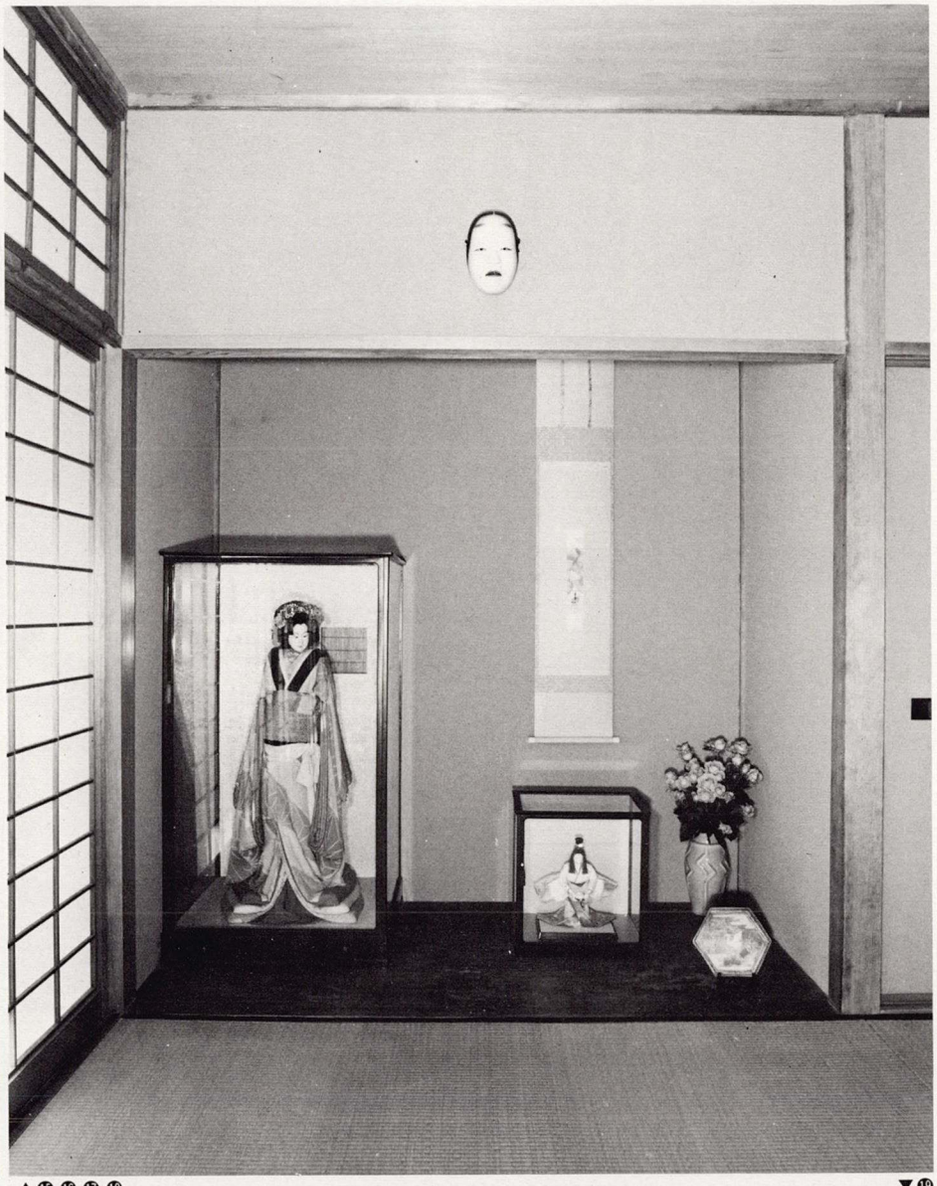
❾



❾ ❿ ⓫ ⓬ ⓭ ⓮



⓮

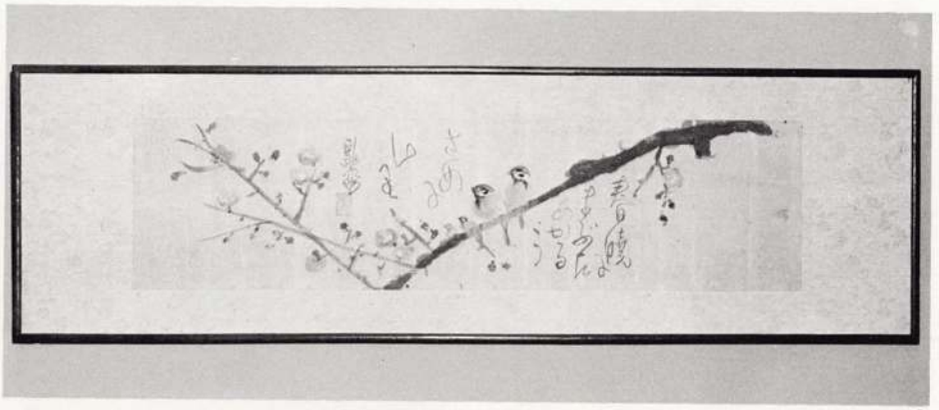


▲⓯ ⓰ ⓱ ⓲ ▼⓳

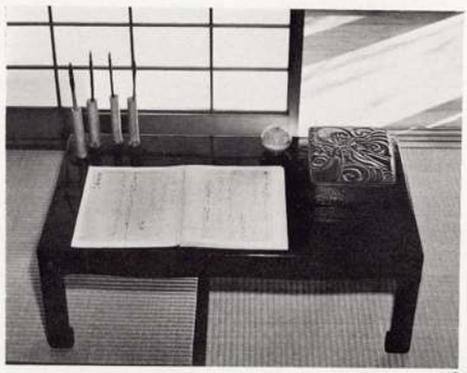




⑳



㉒



㉑

撮影：上川征洋



㉓

言わっしやる。ひとの憂癒すべく、ひとの悩癒すべく」小川さんは大道絵師である。東京新橋駅前の人だかりの中で画いていた。1枚 200円である。私が1枚買うと私に話しかけてきた。美しい澄んだ瞳であった。若い顔であった。それでも相当な年になるのではないか。私の買った絵は夕暮の青山に向かう一筋道に地蔵様が坐っている風景であった。「あるがままであるがままに」と賛がある。小川さんは山頭火のように放浪の人である。そして山頭火のような句をつくる「雲の行方をよしとして、朝山越え、夕べ野越え」「きょう一日だけのご飯炊いて南無観世音」等の句集が 350円、安すぎる。私はもっと払いたかったが、払えない偉さがその人にあった。絵は子供のように純粋である。この年にしてこのような純粋な絵が画けるのは非凡である。しかし、これは大人の絵である。

書斎の小壁に隅寺心経がある。別の壁に桑原武夫先生の書「桃李競妍」、別の壁に竹中の白根清香相談役の水仙の絵、また別の壁に南北朝の筆跡で、後白河式子内親王の歌[19]「わすれめやあふひを草に引きむすびかり寝の野辺の露の曙」とある。式子内親王は平重盛と会っていただろうか。わが家には期せずして寿永の頃がある。机は黒漆に線刻の小机[21]、上に堆朱の硯箱、和風のあんどん、筆立て、他にいろいろ、襖に「博学審問慎思明辯篤行」の自筆の書、これは中庸の一節であるが私の名前の出典である。寝室の小壁に若女の能面、釈瓢斉の扁額[22]がある。「春暁にまぶたあかるうさめにけり」とあって紅梅に雀が二羽とまっている。私が結婚したとき、会社からいただいたお金で買った記念品である。子供が二人生まれたとき、小雀を二匹画き足した。そのうち一匹は嫁いだが、一匹はまだ残っていて親雀より大きい。しかしこの絵ではいつまでも小雀である。結婚後32年、わが家の重要文化財になっている。もう一つ重要文化財がある。初めて見合いをしたとき、こちらはもう決めていた。その晩、中川紀元の仏像画[23]を買った。記念のつもりだった。むろんコピーで10円であった。子供の名を紀行、美紀としたとき、この紀元の名は念頭になかった。後に紀元、紀行、美紀の因縁をさとった。

和風の家は建築だけでインテリアは完結する。型通りに床の間を飾ればあとは余分である。その余分があり過ぎる。あり過ぎると緊張感を失う。インテリアとしては堕落しないが、あり過ぎる余分に思い出と物語りがある。その物語りはいくらでも書けるがここでは書ききれない。それが人生の歴史であり、垢であり、柔らかさであり、優しさと教訓と有難さがある。その中にあって私は幸せであるが反省もする。鴨長明の方丈記「仏の教え給うおもむきは、事にふれて執心なかれとなり。今、草庵を愛するも、とがとす。閑寂に著するもさはりなるべし」

（いわもとひろゆき　KK竹中工務店常務取締役）

● 日常のわたしにとってのインテリアエレメント

わがまろうど

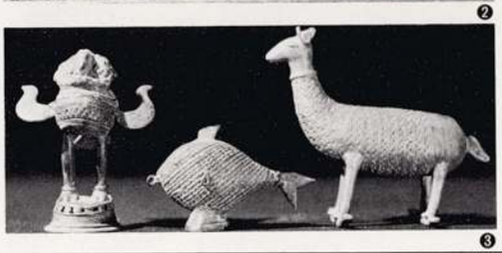
寺本　敏則



❶



❷



❸



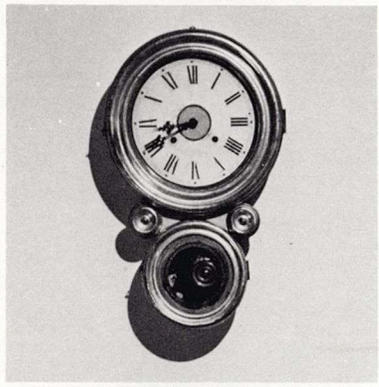
❹

❶天神さん
なによりも真剣なまなざしにひかれてしまう。「近ごろのインテリヤはハートがないぞよ」などおっしゃっておられる。そのせいか頬に刃傷を受けておられる。おからだはぐっと単純化され、かのザッキンを驚かすか。

❷石の恵比須・大黒
無心に燃える炎が突然鬼火となってあかあかと踊りはじめるとき、主役 闇のなかから現れて——というところだが、カマドも不足の世の中とてお可愛想。現在一の位にお祀りしてある。

❸黄銅の怪鳥・魚・羊駝（ラマ）
大胆にデフォルメし、要領のいいディテールにうなってしまう。怪鳥の顔面は魔除けのため紅で染められ、太い足で屹立している。動物たちのとりすました表情がよい。北印度産。

❹神像さん
昨今の不況を案じておられ、座ってばかりもおられぬ一寸歩いてこようか、などとご無理なことも申されますが、え——一席おうかがいを、とも聞こえホッとさせます。



❾四ツ目だるま時計

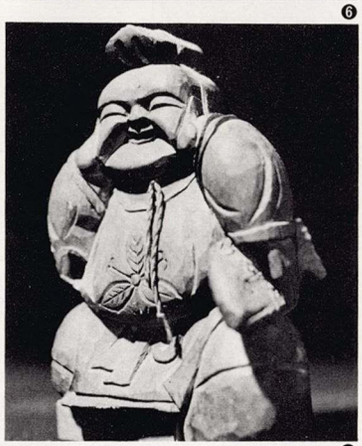
左右の2個の目は虚飾——とはいえ空間に響く美しい音色を聴く耳なのか。7日巻、正確なること週に±1分。輪は金鉛。側の部分はサーモンピンクに塗装を加えて骨董然とした古めかしさを脱している。高名な彫刻家からのいただきもの。



❺



❻



❼



❽

❺阿弥陀さん

抹香くさいものまったく苦手と一向に不信心でも、なんでもおゆるし下さる優しいお顔立。極楽往生、無量光佛。あなた様がお立ちになると、ハート不足の“モダンリビング”もぐっと引きしまるのです。

❻蟇股

建築史の授業でカエルマタといういい方を聞いて面白く感じたのを想い出す。いま部屋の入口の上、梁壁、いわば上框につけている。股の間の窓から唐人の首がのぞいて何か声をかけている。

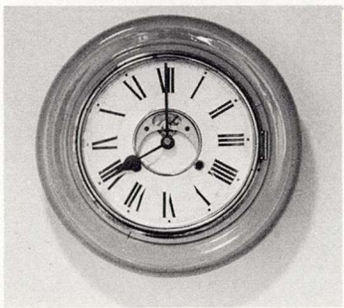
❼恵比須さん

福の神。大昔から不況退治の先輩。もちまえの豊かな表情で失い勝ちな〈縁起〉という感性があったことをおしえてくれる。このせまりかた、カッコだけの“現代彫刻”よりもうわ手。

❽も1つの恵比須さん

渾名・東野英次郎扮する夷三郎殿、風折烏帽子に破顔微笑、鯛を小わきに威勢よい。えびすさんは西宮の御出身。三歳まで足が立たず不具だったという伝説のように右手足を欠きおいたわしいが、しぶい脇役を演じている。

（てらもととしのり　KK日建設計計画主管）



❿丸時計

京都北野神社の縁日で格安に買った。中心部の真鍮歯車が反転して秒を刻むのがみえてうれしい。これも古めかしさを消すため輪の部分を着色して塗装の勉強をする。色は浅緑色と決断。カシュー3回刷毛塗。1日1回しか塗れない。極端に塵をきらう。艶・発色はラッカーよりもずっとよい。水研、透明カシュー。全工程に呼吸がいる。デザイナーは技法の会得必修。

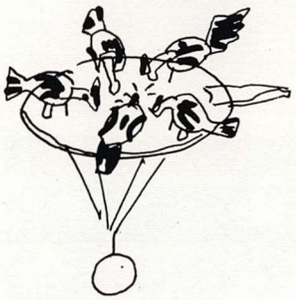
●日常のわたしにとってのインテリアエレメント

チッチャナ、チッチャナ……

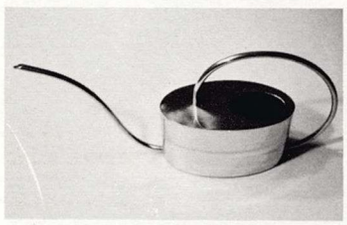
光藤　俊夫



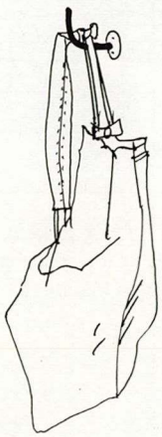
❶アイス・ピッチャー（イタリー）
ローマのテーベレ河畔にあるサバティニという料理屋のものをねだって貰ってきた。やきものだけど上等のものではない。レモンとオレンヂのこまぎれと氷のブツカキを放り込んでのシャングリヤなどに格好の容器で、しばしば愛用している。



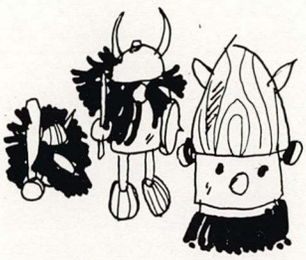
❷オモチャ（ソ連）
ロンドンからの帰途、ほんの小1時間、モスクワ空港に滞留したことがあるだけで、ソ連は知らない。これは原宿のロシヤ料理店でなにかの記念で貰ったもの。おもしのボールを振ると鳥がえさをあさる。ソ連製。



❸ジョウロ（西ドイツ）
デュッセルドルフのデパートで売っていた。優美な線にほれた。真鍮製である。この細い差し口から注がれる水はこぼれず的確で、室内の植木鉢にはすこぶる親切な具合なのだ。把手も持ちやすい。



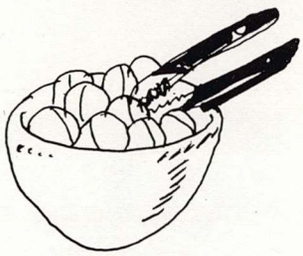
❹ナップ・サック（メキシコ）
メキシコに出かけたとき、何かとふえてしまったガラクタの入れ物にと求めた皮製の信玄袋。以来玄関のコート掛にかかりっ放しで、あまり役立っていないが、今やそこにないと淋しいといった感じの代物。



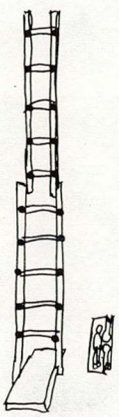
❺バイキング（デンマーク）
コペンハーゲンで泊った小さな旅館のフロントに並んでいた。高さ10cmほどのチッチャナ人形（バイキング）たち。ヒゲのモジャモジャがユーモラスで大変気に入っている。右端のものは、ブラシでもある。



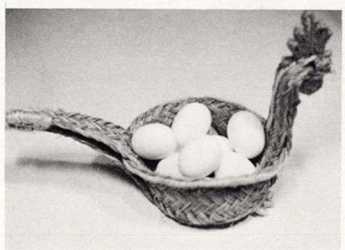
❻カッター・プレート
（スウェーデン）
ガラスでできている。初めてみる人はただの飾り物だと思っている。そんな客には何とかしてチーズをご馳走するように仕組んで、きらいであろうが何であろうと、これを使って実演してみせる。スウェーデン製。



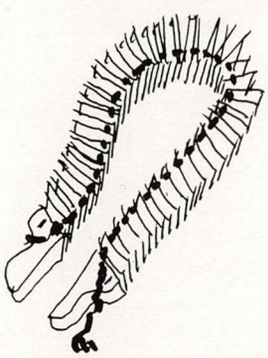
❼ボール（タイランド）
木製のボール。デンマークのものなどとちがって、きわめて肉厚で細工は粗い。それだけにちょっとした重量感がある。バンコックで30バーツ、日本円で450円くらい。タイ国のチーク製品はとにかく安い。



❽カタカタ（スイス）
スイスのとある山村の店にあった。洗濯ばさみみたいな人形が、ひとりでカタカタ梯子を降りてくるのをみていると、何となくせつなくもなるが、一生懸命というところが可愛らしくてヨロシイ。



❾エッグ・バケット（スペイン）
マドリッドに寄ったとき、ちょうど日曜日でどこの店も閉まっていた。安くて面白い物のある街だが何も購えなかった。この卵入れは九段下のナンデモ屋で2千円でみつけた。スペイン製である。



❿こきりこ（日本）
金沢に旅行したときにすすめられて土産にした。北陸地方のある民謡の伴奏楽器だそうだ。小さなカマボコ板のような木片が糸で繋ぎ合わされただけのものだが、素朴で美しく、みているだけで楽しくなる。

（みつふじとしお　KK竹中工務店東京支店設計部専門部長）

● 日常のわたしにとってのインテリアエレメント

わたしの愛用ファーニチャー

柏原　秀夫



❶ バーワゴン（デンマーク）
酒は、然程強くはないが好きな方である。酒の味もさることながらムードを楽しむ方なのかも知れない。仕事に疲れたとき、一人で孤独を楽しむときの良き相手として、また友人の来宅の折にも重宝している。



❷ 折タタミ椅子（イタリー）
一昨年イタリア出張の折、ローマの家具店で購入したもの。シンプルなデザインとクリアーな感覚は、折タタミ椅子という雰囲気を通り越え、あらゆる点からみてもすばらしい商品であると思う。



❸ ガラステーブル（イタリー）
シャギー（イギリス）
ガラステーブルの洒落たものがほしくいろいろさがしたがなかなかなく、ようやくこのテーブルを見つけ出す。ガラスの甲板を通して、ウールのソフトなテクスチャーを見るのもまた、おもしろい。



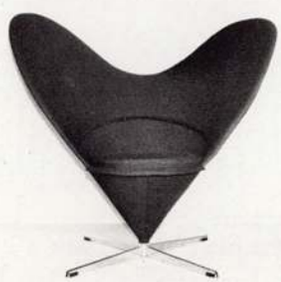
❹ 壁かざり（コロンビア）
ロスアンゼルスのインテリア専門店で購入。綿糸を手で編みあげたもので、いろいろな色の糸をつかい何となくエキゾチックなムードを持つ。壁に掛けてみると楽しい雰囲気をもっているのが不思議だ。



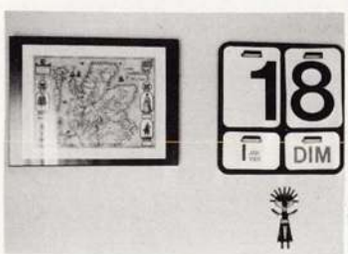
❺ ロッキングチェアー（日本）
昼寝用の椅子として購入したにもかかわらず、目下のところ息子達の遊び道具として活躍中。オリジナルはトーネットチェアーなのかもしれないが、曲木家具のなかで最も好きな椅子の一つである。



❻ 石　柱（スペイン）
スペイン製石柱。何気なく購入したが、今では玄関正面にどっしりと腰をおろし一つのスペースをつくる重要なポイントとなっている。イタリアの繊細さと異なり、ザックリしたところがとくに好きである。



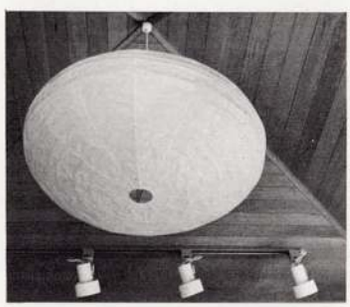
❼ イージーチェアー
（デンマーク）
椅子にはいろいろな形をしたものが多いが、そのなかでもユニークなフォルムの椅子の一つにあげてもよいと思うのがこの椅子。掛けて休息をするというよりも、見る楽しさの方が大きい〝絵になる椅子〟



❽ 額　縁（ドイツ）
カレンダー（イタリー）
額縁という雰囲気ではないが良く考えられたドイツらしい無駄のない商品。ニューヨークの専門店で購入。カレンダーという機能を充分持ちながら装飾性が強くイタリアのムードを充分出している。



❾ サイドテーブル（ノルウェー）
キャンデー入れ（イタリー）
日本には少ない寸法のサイドテーブル。キャスター付きなのがとくに便利。色彩もミルキーグレーで、この上には何を置いてもマッチするのは不思議なくらい。イタリアンモダーンともうまく調和する。



❿ あかり（日本）
マルチダクト（ドイツ）
木地仕上げの方形天井にこの〝あかり〟が似合う。現在生産されていないのは残念。間接照明のスポットライトは3回路の調光が可能。ドイツの近代技術と日本の素材のもつ素朴さとがドッキング。

（かしはらひでお　KKジャパンインテリアデザイン 代表取締役）

●日常のわたしにとってのインテリアエレメント

370×370

安藤　忠雄



●竹ざし
30cmの竹ざしを薄く、細く、スライスしたもので三角スケールのように大きくなく、1本で$\frac{1}{10}$、$\frac{1}{20}$、$\frac{1}{50}$等を使い分けられる便利なものです。

●手動式鉛筆ケズリ
電動式鉛筆けずりを使用すると、ものすごいスピードで鉛筆が短くなり、仕事の内容と関係なく、速く速くと急がされているように感じるのに対して、鉛筆をけずるたびに一休みができるので、いい仕事が、できそうである。

●イ　ス
1953年、アルネ・ヤコブセンのDesignでプライウッドの背と座がつくる美しい線と、ほどよい硬さが気にいっているものです。

●可動式T定規
ドラフターや新しい製図道具を使いこなせない私にとって、この角度の変わるT定規は、手離しにくい、重要なものです。

これらが編集者の質問になる愛着、愛蔵品ということになるのかは、少々疑問があるが、私の身の廻りには、ここに示す数点のものしかないようである。
アトリエ70m²を250数個の370×370の合板のBox、とそれに、操入されている内、外の書籍と、何の役にもたちそうにない資料が、インテリア・エレメントのすべてである。

（あんどうただお　安藤忠雄建築研究所）

公共空間におけるサインデザイン

坪居　恭平

ここ数年来、地下鉄等のコンコースサインの再整備が盛んである。都市ターミナル駅がショッピングエリアと共存する形が増え、地下駅または高架駅形式をとりながら、ひたすら巨大化の方向をたどってきている。とくに地下駅は地下街と連続し、他の鉄道とも地下通路で連続するという形態が、大都市ターミナル駅の普通の形になってきた。

昔ののどかな地上駅からくらべると、地下駅や多層化した高架駅では、利用客にとって方位や座標の回復がまことにむつかしい。一つは地上の景観から遮断されて、ここは何階なのか、どの方角なのかわからない状態である。ましてや階段を折れ曲がって登り降りすると、もう方向感覚はあやしくなる。その上建築のスケールが巨大化し、人間の感覚ではつかみえない状態になっている。今有名な幸福駅などというのどかな地上駅ではあまりサインなど必要ではない。ただどこの駅かわからないというので駅名標がいるくらいのものである。しかしこれにくらべ今日の都市ターミナル駅の何とわかりにくいことか。空間が巨大化するにつれて、機能分化も複雑で、その上、駅サービス業務も自動化して、電車に乗るにしても降りて外へ出るにしても、これ一つにサインがたよりである。改札口で駅員に目的地への方向を聞くことも、今日では自動化した駅ではできなくなっている。

このようにサインのもつ機能が複雑化し、豊富な情報量を要求される時代になってきたのである。

ところで今日の都市ターミナル駅をみると、誘導案内的なサインとともに、広告物が非常に多い。広告も立派なサインであるのはまちがいないことである。誘導案内サインなどが公共サインとすれば、広告物は商業サインとよぶべきものである。広告物が提供する情報は、販売促進のためではあるが、一方人々の生活に必要な情報を提供しているとも考えられる点がある。ただ今日の公共的な駅などの建築空間を見ると、これら公共的な情報と、商業的な情報とが、無秩序に提供されているところに問題がある。神戸高速の地下駅を調べたとき、一駅で公共サイン287件、商業サイン527件という数字が出た。2本のアイランド形式のホームとコンコースだけでこれだけの数である。とくに商業サインの527件は、小形の広告が駅のいたるところに公共サインと同じ扱いで掲出されているのである。これなぞは最悪の状態だといえるが、公共サインと商業サインのペアの扱いの生まれてくる理由は、公共サインの器具とメンテナンスもスポンサーの提供とするところからはじまるので、時にはスポンサー広告の方が立派で目立ち、公共情報が色あせてしまっているもの、あるいは広告のなかに消化されすぎてしまっているものがある。

いずれにしても、そうした混乱が、建築空間のわかりにくさをいっそう強くしているのにまちがいはない。そこでサイン計画を進めるについては、これをグラフイック的な処理の問題だけではじめるのではなく、インフォメーションシステムとして一貫した方針をもって進めなくてはならないわけである。

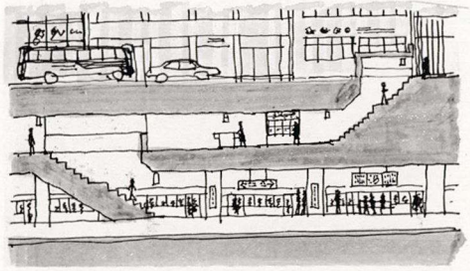
この場合のインフォメーションシステムというのは、ビジュアルコミュニケーションとしてのみでなく、建築空間の構成からはじまって、そのデザイン、ランドマークの設定、照明のあり方、放送、ＩＴＶ、緊急電話等の通信設備等が、ビジュアルなサインと相互調整の上で計画されなくては、本当によいインフォメーションシステムとはなりえない。博報堂が鉄道のインフォメーションシステムについてモニター調査をしたなかで、ホームでの放送がもっとも効率がよいことをのべている。トータルなインフォメーションシステムとしての組み立て方を進めたケースは、今日まであまり見聞していない。

ただここでもう一つ見落としがちなことは、こういう物によるインフォメーションシステムではなくて、人によるシステムの大切さである。

インフォメーションカウンターには人が坐っていて何でも聞ける。百貨店の入口の案内所そのものである。サインというものは、そもそも人に道をたずねたところからはじまったはずである。一つの場所で道をたずねる人が増え、恒常的に同じ問い、同じ答えがくりかえされるところから張り紙になり標示板になってきたのである。サインや放送などというインフォメーション手段では、必ずしも質問者に満足な答えを提供できるとはいえない。提供できる情報に限度があるからである。人による案内というのはやはり捨てがたいところがある次第で、インフォメーションサービスそのものにまで自動化の進んでいる今日では、いよいよ案内人の役割が重要であるともいえる。

横浜地下鉄のコンコースでは、少数の駅員配置で、業務の自動化をしているが、ここで感心したことは、その配置の計画で、コンコース内に十分視界がとどくように考慮されている点である。情報提供、案内設備というものを、とかく一方的に考えがちであるが、乗客のなかで事故が発生したというような場合は駅側は逆にその情報を早く探知しないと困る。

つまり、アウトプットの情報と、インプットの情報の両者が満足できないと情報計画は完全でない。自動化、記号化、映像化してくるなかで、一層この問題は顕著になるであろうし、「人」による情報の扱いをもう一度見直してよいはずである。



さきに、トータルインフォメーションシステムの考えのなかで、建築空間の構成、デザインなどもふくめることをのべたが、これは空間のわかりやすさを求めたからである。本来わかりやすいところではあまりサインも必要ではないわけで、その意味からは、当然わかりやすい空間、人間の感覚でとらえやすい空間であることが、まずいちばんよいわけである。ランドマークがあるというのも、おぼえやすい目じるしなのだから、これも大切であるし、公共的なところ、ターミナルでは、待ち合わせの場所として、噴水や壁画、時計などというものがよく用いられる点を見てもわかる。

照明もそういう意味で、十分な働きを発揮することもできるし、あるいは色彩もそうである。営団地下鉄大手町駅や京阪淀屋橋駅のサイン計画を担当した折にも、照度を改札付近など重要なポイントでとくに高め、「もりあがった空間」を構成したことがある。明るいところへ自然に誘導されるという方式である。

建築空間のわかりやすさを高める意味で、とくに地下鉄ホームなどで、柱や壁の色、形、材質を駅ごとにかえてローカリティを出す努力が試みられているが、これは一般の乗客にとってなかなか識別されるものではなく　多分に設計担当者以外しかご存知ないという例が多い。ビルの階ごとにエレベーターホールの色をかえる試みもなされるが、これをたとえば赤色は4階というように、世間共通の取りきめでもしない限り、色別が有効に働くことは少ない。インテリアのデザインによって識別性を高めるというのは、かなり思いきって変化させるか、変化しているところを限られた部分、たとえば出口とか入口とかに限定しないとなかなか十分な効果を出しきれないものである。

今日のような、画一的な材料、画一的な工法、画一的なデザインでできあがりつづける建築空間のなかで、ローカリテーとか個性をもたせる努力が十分でないと、ますますサインが沢山いることになる。このサインもまた画一的な統一性あるデザインということになれば、そこにある文字による言葉しか、識別の方法がない。サインデザインもあまりととのいすぎると、まことに無機的で管理的な、人間的なぬくもりのない存在となってしまう。今日まで、サインデザインは、機能主義的な方向に進んできたが、ここらで、人間的なあたたかみにあふれたサインとは、どうあるべきなのかを見きわめなくてはいけなくなったようである。

さて、建築空間のなかでのわかりやすさということを何回かのべてきたが、わかりやすさということ、あるいは逆に「わかりにくい」ということは、サインを計画する場合に、この空間と対応する人間との関係においてとらえなくてはいけないのである。

たとえば、「地下街はわかりにくい」というけれど、そこに働く人々にとっては「よくわかってる」ところだし、ここをよく利用する人にとっては、大体「目つむっても歩ける」ところだし、他の地方からはじめてやってきた人にとっては「さっぱりわからない」ところなのである。ターミナル駅についてみると、通勤客など大半が沿線住民の利用しているもの（都市の私鉄）と旅行者が占める割合の高いもの（国鉄）、あるいはその中間というようにある程度の旅客の性格づけができる。あるいは平日と休日で旅客の種類が異なるのも通常だが、こういう旅客の性格によって、インフォメーションのあり方も当然異なってくる。

以前、阪急電車が、改集札の自動化をはかるについて、入口、出口のシンボルである青丸、黄丸、赤×の提案をさせてもらったことがあるが、この電車の場合、まず切符や定期券を自動改札機用に切り換え、つぎに自動改札のＰＲ活動を展開し、徐々に自動改札機を設置することにした。自動改札機のトラブルの発生は、先年阪神尼崎駅で調査した折、百分の一というデータが出ていたが、その原因は、おおむねユーザーミスで、回数券とか、何枚も一度につっこんだとか、のりこし切符を入れたとかでまちがった使い方が原因であった。阪急が利用客への教育活動を展開し、切符も切りかえ、その後何か月かしてから徐々に集改札の自動化を展開したのは賢明であった。それでもトラブルが発生しやすく、サインがその都度増加しているのがわかる。平日はレギュラー客でよいが、休日はレジャー客ばかりで、とくに改札には有人改札時と同様に自動機の前に駅員をはりつけて「自動改札機の使い方」の説明で大変である。

こういう例を見ても、わかりやすさというのは、ここを利用する人との関係においていえることで、サイン計画なり、インフォメーション計画全般についても、これを公約数的に考えるわけにはいかないのである。

住宅の場合のサインは表札くらいなものであとはほとんどない。ドアサインももちろんないのが普通である。自分の家のなかで知りすぎるくらい知っているからであるし、時たま客人があっても一言案内すれば足りるわけである。

ビルのドアサインを見ると、オフィスビルなどは、ドアについているのが普通だが、お役所へ行くと、おおむねドアの上に突出していて通路を歩いていてよく見えるようになっている。工場の事務所などは、担当課名が天井からぶらさがっていて大きな字で遠くから見える。サインを必要とする人々と、その場所との関係のなじみの度合いによって、サインのあり方が変わってくる例である。

サインのもっている情報のグレードというかパワーのようなものに、いくつかの段階がある。これを情報を求める側から見れば、

(1)　できるだけ詳しく知りたい
(2)　大略知ればよい
(3)　ちょっとわかればよい
(4)　よく知っているからなくてもよい

というような段階がある。たとえば、いつも通っている駅では(4)、ちょいちょいくる駅では(3)、はじめて降りた駅から目的のところへ出るには(1)、前に一度来たことのある駅では(2)というようなものである。(4)についてはサインはまず不要、(3)については、何か目じるしがあればことたりる。誘導案内サインでなくても、そこに何かの広告があっても目じるしになる。ところが(1)の人には、コンコースやホームのなかの状況から周辺の状況までというように、かなりくわしい情報がほしくなる。そこで(1)から(4)……(4)は不要としても、ともかくすべてにわたって満足なサインを一つでかなえることはなかなかむつかしい。





これまでのサインデザインが、十分でなかった原因の一つにこの点がある。たとえば駅などで、乗るための案内、降りるための案内などを一緒に表現し、しかも、こと詳細に案内するにはスペースもたらないことから少々割愛させていただいて、という情報の表現が多い。これを乗る、降りる、チラッと見ればわかる、くわしく調べられる、というように、それぞれに対応できるよう情報の分離を行ってみることが大切なことになる。乗車系、降車系をタテ軸に、詳しく知りたい人のためと、サワリだけでわかる人のための情報をヨコ軸に組み立てて、サインをプロットすることによってわかりやすい環境が生まれてくる。

(3)のケースでたとえばチラッと広告をそこに見ただけでところがわかると言ったが、実は、この広告、すなわち商業サインのあり方も一つ情報分離としてとらえる必要がある。京阪淀屋橋駅コンコースサインの再整備計画をやったとき、コンコース通路に直面する広告を全部移設して、ここには誘導案内サインだけ設置することにした。公共サインと商業サインのレベルやゾーンを分離設定したのである。これもトータルインフォメーションシステムのなかで行うべきものである。

(1)から(4)に応じるためのサインのあり方として、

(a)　どなるサイン（強く積極的に）
(b)　よびかけるサイン（やや積極的に）
(c)　ささやくサイン（消極的に）
(d)　調べるサイン（知りたければ）

というようなものがある。電車が来たよ、危いというのは(a)、出口は左というのは(b)、定期券うりばは右というのは(c)、附近案内図は(d)というようなもので、(1)、(2)に対応するサインは(c)(d)、(3)については(a)(b)というように、情報分離にともなって、その表現の方法も異なってくる。

建築空間のなかでのサインをとらえてみるとさまざまな問題が生まれてくる。たとえば、(1)や(2)に当たる人のパーセントが、どんなに小さくとも公共的なスペースに限らず、サインか人かの方法のどちらかで、やはりその問いには答えるべきであろう。人間的なスケールを超えてきた今日の都市空間のなかで、サインのもつ人間的な働きは日ましに大きくなっている。

サインのもつ問題点、とくに情報配置設計やビジュアルデザインの面、人間工学的なグラフィック処理の面、シンボルやカラー、防災サインの問題など、ここではふれられなかったが、いずれまたその機会をめぐまれれば、ぜひご紹介したいと思う。

（つぼいきょうへい　坪居恭平デザイン事務所）

主要外国家具一覧

ブランド名 又は 本国メーカー名	国　籍	主な品目 Ⓒ chair　Ⓑ bed Ⓣ table　Ⓓ desk ⓒⓑ cabinet　Ⓛ lamp	代理店又は 国内メーカー	住　所	電　話
VATNE バットネ	ノルウェイ	Ⓒ Ⓣ	(株)湯川商店	〒561　豊中市二葉町2－6－45	06－334－3251
POLSEN SIBAST シバスト	デンマーク	Ⓒ Ⓣ Ⓓ ⓒⓑ			
STRUB ストラアブ	ドイツ	Ⓒ Ⓣ			
WESTNOFA ウェストノーブ	ノルウェイ	Ⓒ Ⓣ ⓒⓑ			
E.BROUER ブロアー	デンマーク	unit ⓒⓑ			
IKEA イグア	スウェーデン	家具一式			
DE SEDE デ　セーデ	スイス	Ⓒ Ⓣ	(株)高島屋　装飾部	〒556　大阪市浪速区日本橋筋3丁目　高島屋東別館	06－632－3191
ERCOL アーコル	イギリス	Ⓒ Ⓣ Ⓓ			
HILAND ハイランド	デコン社（タイ）	Ⓒ Ⓣ Ⓓ			
	チェンメン社（シンガポール）	Ⓒ Ⓣ			
	ユール・クリステンセン社（デンマーク）	Ⓒ Ⓣ			
FRAME ROJLE フレーム ロコール	デンマーク	Ⓒ Ⓣ			
J·L·MΦLLER	デンマーク	Ⓒ Ⓣ			
AIRBORNE エアボーン	フランス	Ⓒ Ⓣ Ⓓ ⓒⓑ	日本総業(株)	〒541　大阪市東区安土町2－30 大阪国際ビル	06－261－9951
FRITZ HANSEN フリッツハンセン	デンマーク	Ⓒ Ⓣ			
HAIMI ハイミ	フィンランド	Ⓒ Ⓣ			
BO-EX ボエックス	デンマーク	Ⓒ Ⓣ Ⓓ			
TECNO テクノ	イタリア	ⓒⓓⓒⓑオフィス用			
ALFRED KILL アルフレッド キル	西ドイツ	Ⓒ Ⓣ			
CINOVA チノーバ	イタリア	Ⓒ			
ASKO アスコ	フィンランド	Ⓒ Ⓣ ⓒⓑ	日本アスコ(株)	〒530　大阪市北区宗是町1 大阪ビル	06－445－0190
ARTIFORT アーティフォート	オランダ	Ⓒ Ⓣ	ホウトク(株)	〒541　大阪市東区北久宝寺町4-27 鴻池ビル	06－252－5771
ARFLEX アルフレックス	イタリア	Ⓒ Ⓣ ⓒⓑ	アルフレックス ジャパン(株)	〒542　大阪市南区周防町12 中村ビル2F	06－211－1251

ブランド名 又は 本国メーカー名	国　籍	主 な 品 目 Ⓒ chair　Ⓑ bed Ⓣ table　Ⓓ desk ⓒⓑ cabinet　Ⓛ lamp	代理店又は 国内メーカー	住　所	電　話
BERNINI ベルニーニ	イタリア	Ⓒ Ⓣ Ⓓ ⓒⓑ Ⓑ	クラレインテリア(株)	〒530　大阪市北区芝田町52－1 北阪急ビル	06－371－2151
CADO ケイドー	デンマーク	Ⓒ Ⓣ Ⓓ			
SCAPA スカパ	スウェーデン	Ⓒ Ⓣ			
BUSNELLI ブズネリ	イタリア	Ⓒ Ⓣ			
ARTEMIDE アルテミデ	イタリア	Ⓒ Ⓣ Ⓛ	フォルマ・インテルナ	〒160　東京都新宿区西大久保 1－392	03－208－0131
HUKLA フクラ	西ドイツ	Ⓒ Ⓑ	日本フクラ販売(株)	〒540　大阪市東区京橋1－7 OMMビル8階	06－943－2851
HERMAN MILLER ハーマン　ミラー	アメリカ	Ⓒ Ⓓ Ⓣ ⓒⓑ	(株)モダンファニチャー セールス	〒540　大阪市東区京橋1－7 OMMビル	06－943－2816
INTER LUBKE インター リュプケ	西ドイツ	unit ⓒⓑ Ⓣ Ⓓ　Ⓑ Ⓒ	(株)大沢商会	〒541　大阪市東区高麗橋3－28 新高麗橋ビル	06－227－0761
ALLWAND アルヴァンド	西ドイツ	unit	(株)北新合板製造所 北新インテリア営業部	〒559　大阪市住之江区平林南1-6-38	06－685－1301
KNOLL INTERNATIONAL ノル インターナショナル	アメリカ	Ⓒ Ⓓ Ⓣ	国際インテリア(株)	〒100　東京都千代田区丸ノ内3-1-1 国際ビル	03－213－6767
MOVEIS LAFER	ブラジル	Ⓒ Ⓣ	(株)富士工 商事部	〒108　東京都港区高輪2丁目21-46	03－449－1111
METALCRAFT メタル クラフト	アメリカ	Ⓒ Ⓣ	メタルクラフト日本 (株)	〒540　大阪市東区京橋1－7 OMMビル	06－943－2822
OVERMAN オーバーマン	スウェーデン	Ⓒ	日本オーバーマン	〒104　東京都中央区銀座7-7-2 DNPビル	03－571－5384
ARCHITECTURAL FIBERGLASS アーキテクチュアル ファイバーグラス	アメリカ	Ⓒ （屋外家具）	西武リビング(株) (セミカインテリア)	〒160　東京都新宿区西大久保1-392 柴田ビル	03－200－4389
INNOVATOR イノベーター	スウェーデン	Ⓒ Ⓣ	村田合同(株)	〒542　大阪市南区塩町通1-28-30 金鳳ビル502	06－261－6221
STEELCASE スチールケース	アメリカ	Ⓒ Ⓓ Ⓣ ⓒⓑ	スチールケース ファーイースト(株)	〒541　大阪市東区安土町2－30 大阪国際ビル	06－271－5641
LÜBKE リュブケ	西ドイツ	Ⓒ Ⓣ	東京鋼鐵工業(株)	〒572　寝屋川市下木田町334－1	0720－23－1580
DREXEL ドレクセル	アメリカ	Ⓒ Ⓣ Ⓑ ⓒⓑ	大丸木工(株)	〒572　寝屋川市豊里町34－10	0720－26－2341
KENTCAST ケントキャスト	オーストラリア	Ⓒ Ⓣ	(株)ミカミ	〒577　東大阪市高井田西5－38	06－782－8851
AVANTI アバンティ	スウェーデン	unit	(株)ニッコーベルテ	〒106　東京都港区六本木4-3-11 六本木ユニハウス302号	03－405－8616



大丸オリジナル高級家具
〈ドレクセル〉
Drexel®

建築・インテリア設計施工

大丸
装工部
大阪・神戸・京都・東京・名古屋・福岡

インテリアショールーム

大阪市南区東清水町
44
TEL 06(252)4675

東京都中央区京橋1-2
越前屋ビル
TEL 03(274)4584～5

名古屋市中区新栄町
2-1-2栄第一生命ビル
TEL 052(951)2201

福岡市渡辺通り4-6-20
星野ビル
TEL 092(781)4512

大阪府寝屋川市豊里町
34-10 大丸木工内
TEL 0720(28)2256

東京都渋谷区神宮前
6-5-6
TEL 03(499)0391



時を忘れさせる大きなくつろぎ。ラフェール。

ブラジルの大きな自然が育てたラフェールの家具、敷物。
素材は牛皮、毛皮、そして銘木ジャカランダ。
丹念につくりあげられた芸術性豊かな作品。
〈逸品〉の名にふさわしい美と風格。

LAFER

総輸入元 株式会社富士工
東京都港区高輪2—21—46　☎03(449)1111
ショールーム　9時～5時　日・祝日は休



ベルニーニ・200＃ベッドシリーズ

やすらぎの空間を創るインテリヤ・エレメンツ

ヨーロッパの家具とルームアクセサリイ
北海道民芸家具・インテリヤの設計施工

CADO trend setting design
デンマーク・
FRANCE&SON社

BERNINI
イタリア・ベルニーニ社

スウェーデン・スカパ(SCAPA)社

イタリア・ブズネリ
(Busnelli)社

クラレインテリヤ株式会社

本社およびショールーム ● 東京都港区六本木5-2-1 TEL 03(403)9721(代) 〒106
大阪支社 ● 大阪市北区芝田町52－1 芝田町ビル TEL 06(371) 2151 〒530
ショールーム ● 大阪市北区小深町3－1 阪急17番街 TEL 06(373) 0010 〒530
西条製作所 ● 愛媛県西条市朔日市832－1 TEL 08975(6)4580 〒793

インテリアのすべてに活躍する
タカシマヤの設計・装飾



スイス デ・セーデ

タカシマヤ直輸入

スイス
デ・セーデ
イギリス〈アーコル〉
ERCOL

建築・室内装飾の企画・設計・施工・和洋家具の製作をはじめ各種ディスプレーや船舶・車輌・航空機の内装にいたるまで斬新なデザインと格調高い仕上げによって新しい生活創造の一翼をになって活躍しております。

大阪・東京・京都
髙島屋
装飾部
大阪（06）632-3191
東京（03）211-4111
京都（075）221-8811



»stuns« スタンスチェア

スタンスのある部屋は、ジーンズの気ラクさ。

ジーンズをはくあの気ラクな感覚でスタンスにくつろいでください。スタンスはジーンズのハートをもつ家具です。ネジ一本で容易に組立てのきくシンプルなデザイン。どこへでも自由に持ち出せる機能性があります。気ままに、自由に並べてお使いください。組合わせ自由でウォッシャブル。キャンバス布地カラーは無地とストライプの2種類■全5色。

■イエロー■オレンジ■ブルー■グリーン■セピア¥13,000
他にスタンスミニ¥7,800　スタンスマキシ¥16,000

若い世代と対話する
MURATA GODO INC
株式会社村田合同
〒123 東京都足立区堀之内1-20-3 ☎(03)897-2211代

●この商品はスウェーデン・イノベーター社とのデザイン技術提携により、完全な品質管理のもとに国産されております。

●DESIGN : SWEDEN
innovator®
MANUFACTURED BY MURATA GODO INC. TOKYO UNDER LICENCE OF INNOVATOR DESIGN AB SWEDEN



EA-416 LOUNGE CHAIR

herman miller international collection

株式会社 モダンファニチャーセールス

modern furniture sales co.,ltd.

ショールーム
本社 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル1階 ☎：03(211)8351/3
大阪 大阪市東区京橋1丁目7番地 OMMビル8階 ☎：06(943)2816/8
福岡 福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号 住友生命博多ビル8階 ☎ 092(45)2844/5
工場 静岡県駿東郡小山町吉久保73番1号 ☎0550(6)0856/8

ヨーロッパ家具の開拓者YUKAWA



バットネ社 ノルウェー

北欧で指折りの高級リビングセットメーカー。その製品に使われているナメシ皮などの素材選択は特に厳格です。と同時に細部に渡っての仕上げ技術はヨーロッパの本格的デザインを守りぬくバットネ社の真髄です。



シバスト社 デンマーク

ハイクラスなパブリックファニチュアが中心。ローズウッド・チークの木目を生かした表面仕上げの技術は世界一流です。特にダイニングセットは工芸品の域にまで達したデザインとして有名です。



ウェストノファ社 ノルウェー

スカンジナビアンデザインを代表するメーカー。製品種類も数多く、ウェストノファーのブランドは北欧の家庭に深く浸透し愛されています。その中で、このイージーチェアーは大ヒット作品で世界の専門家の中で絶賛をあびています。

●湯川家具ラッキーゾーン PHONE〈堺0722〉57·1300
●湯川家具センター PHONE〈大阪06〉652·3251
●湯川家具ファミリーランド PHONE〈大阪06〉704·3251
●湯川家具サニーハウス〈東大阪店〉 PHONE〈大阪06〉724·7131
●湯川家具サニーハウス〈西宮店〉 PHONE〈西宮0798〉35·5151
●大阪家具取引センター PHONE〈大阪06〉334·7441
●ヨーロッパ家具YUKAWA·さるん PHONE〈東京03〉409·5461



湯川家具
ヨーロッパランド

豊中市二葉町2-6-45 TEL (06)334·3251㈹



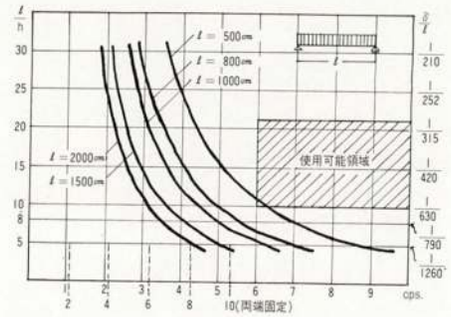
ヨーロッパ家具専用電話
大阪06 334 3239

構造の頁

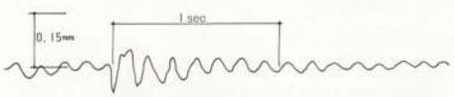
9

床の振動障害

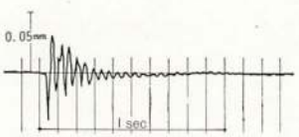
高原道夫



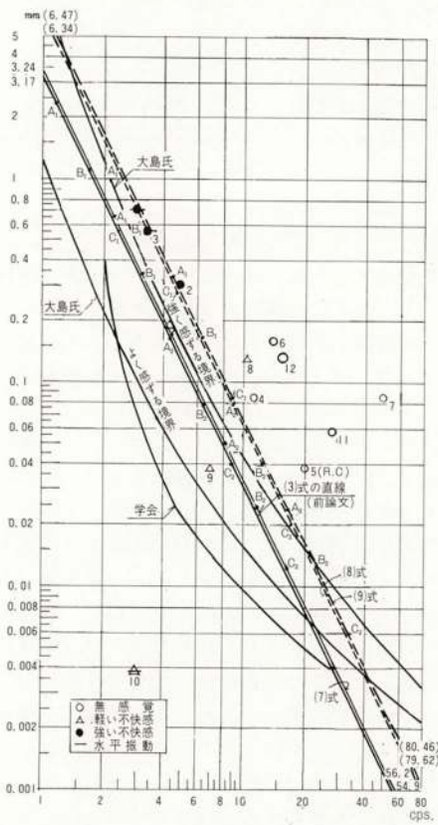
図－1



図－2



図－3



図－4

1.対象とする振動　身体に感ずる振動について考えるに、船舶のゆれのような長周期のものから、地盤から建物を経て感ずる比較的短周期のものまで種々あり、時間的にも長短がありうるが、ここで対象とする振動は、床または梁の、人の幾分強めの歩行による上下の「ゆれ」ともいうべきものの、しかも知覚上の障害について述べることとする。しかし、風や地震による床の横ゆれにも関係がありうる。

2.振動と知覚度　すべての振動が身体に感ずる、あるいは不快に感ずるかというと、そうではない。ちょうど音として知覚される空気の疎密振動の振動数に、上限下限があるのと似ている。ではどういう要素が支配的であるのであろうか。振動の種類を広く考えれば、従来数多くの研究があり、変位、加速度、振動数、受振時間その他が挙げられている。しかしながら、ここで対象とする上記床または梁の上下のゆれ振動のような、短時間のものが基本となるものでは、実測結果から推測するところ、その振動数が知覚度に対し支配的で、2～6の振動数のものが最も不快な知覚を与えるものと考えられる。

3.振動数と構造材料　床または梁の長期荷重による撓み量と振動数の関係は、前者が大なるものは後者は少なく、だわだわとした振動挙動を示し、前者の小なるものは後者は多く、びりびりとした挙動を示す。

いま、構造材料として、鋼、コンクリート、木材を選び、それぞれの記号および値は、習慣ならびに基準にしたがい、鋼に対しては、$E_s=2100\,t/cm^2$、$sft=sfc=1.6\,t/cm^2$、その他F_s、I_s、Z_s、コンクリートに対しては、$E_c=210\,t/cm^2$、$cfc=0.07\,t/cm^2$、その他F_c、I_c、Z_c、木材に対しては、$Ew=90\,t/cm^2$、$wfc=0.08\,t/cm^2$、その他F_w、I_w、Z_wとし、撓み量の代わりに撓みにくさを示すそれぞれの剛性を比較すると、

軸力に対しては、与えられた量をN_oとすれば、

$E_sF_s \fallingdotseq 1.3\times10^3 N_o$、$E_cF_c \fallingdotseq 3.0\times10^3 N_o$、

$E_wF_w \fallingdotseq 1.2\times10^3 N_o$

曲げモーメントに対しては、与えられた量をM_oとし、材長対背比を15、10、15と仮定すれば、

$E_sI_s \fallingdotseq 44M_o$、$E_cI_c \fallingdotseq 150M_o$、$E_wI_w \fallingdotseq 38M_o$

上記の計算値より明らかなごとく、鋼は、許容強度設計をする限り、その剛性は、軸力および曲げモーメント両方に対し、木材よりは稍大であるが、コンクリートに比べては非常に低く、長周期振動を示す傾向の強いことが判明する。

4.鋼梁と振動数　梁の一次振動数を求めるものとしては次式が与えられている。

単純梁　等分布荷重 $n_s=\dfrac{\pi}{2}\sqrt{\dfrac{EIg}{wl^4}}$　(1)

両端固定梁　等分布荷重 $n_f=\dfrac{(4.73)^2}{2\pi}\sqrt{\dfrac{EIg}{wl^4}}$　(2)

w＝単位長当たり重量　g＝重力加速度

SS41級の鋼梁の最大応力度が、許容強度の値であるときの振動挙動を、(1)式を用い図示したものが図－1である。この図から、張間が大となるほど、張間対背比が大となるほど、振動数は少なくなって長周期振動となり、ゆれ振動の状態となる。張間対背比が、頻度の高い10～15辺では、振動数は2～6の好ましくない領域内にあることが分かる。

5.実測例と感度および感度曲線　実測例12では不充分と考えているが、定性的な判断をする資料としては有効ではないかと思っている。12例のうち、3例は軽便クレーン付き工場と同棟内にある2または3階建事務所の床の、クレーンの断続微動による水平振動挙動（図－4中の番号1、3、10）を、1例は鉄筋コンクリート梁（図－4中番号5）、他の8例は裸の鋼梁のものを調べたものである。図－2、図－3はともに振動波形記録の一部を紹介したもので、前者は鋼梁の上下変位波形であり、後者はR.C梁の上下変位波形である。

実測結果を、感度状況とともに示したものが図－4の対数グラフであり、それぞれの感度状況は左下の枠内に示してある。さらに図－4の内容について説明することとする。横軸は振動数、縦軸は変位半振幅を示す。斜直線は4本とも、等分布荷重による鋼梁の中央最大撓みの1％を振動半振幅と仮定したとき、それぞれの梁に関するものがその上にある直線を示したものである。4本のうち、実線については許容強度1.6 t/cm²としたもので、左側直線は単純支持、右側直線は両端固定の梁に属するものである。破線については、許容強度0.8t/cm²としたときで、左右の直線については実線の場合と同様である。さらに斜直線上において、A_1～A_2は$l=20$ m、B_1～B_2は$l=10$ m、C_1～C_2は$l=5$ mで、それぞれ左上から右下に向かって、張間対背比が7～5に対応するものである。なお、図－4中の左側実線のA_1～C_2の各位置は、図－1中のl/hの各点の、横軸と各曲線の交点が示す振動数と対応するものである。図－4中の曲線は、数多く与えられている感度限界曲線のうち、日本建築学会の案と、大島氏の提案になるものとを描き入れ、比較検討の便としたものである。

6.結び　以上から以下のことが推測される。

a．実測例から、感度限界曲線による有感領域内にあっても、振動数が10以上の場合は無感覚である。

b．上下ゆれ、横ゆれに対する感度は、振動数の多少が支配的であって、2～6間では不快感が強く、7～10間では辛抱できる程度であり、10を越えれば問題はない。

c．図－1から分かるように、鋼床、鋼梁はその特性上、感覚上不都合な振動数領域に入りやすい。

d．全般的には、小梁、水平力を負担しない大梁、長期荷重によって断面の決まる大梁などで、梁間の大きなもの、張間対背比の大なるものについては、ゆれ障害について注意が必要である。

e．床の水平ゆれに対しては、変位半振幅が1 mm以下で充分不安感がある実測例から考えて、壁面ブレースで無感覚領域に移動させることは困難であろう。

参考文献

「純鉄骨造建築の剛性と振動障害」高原道夫
日本建築学会大会学術講演梗概集（昭45、46、47、48）

（たかはら　みちお　京都工芸繊維大学教授）

設備の頁

9

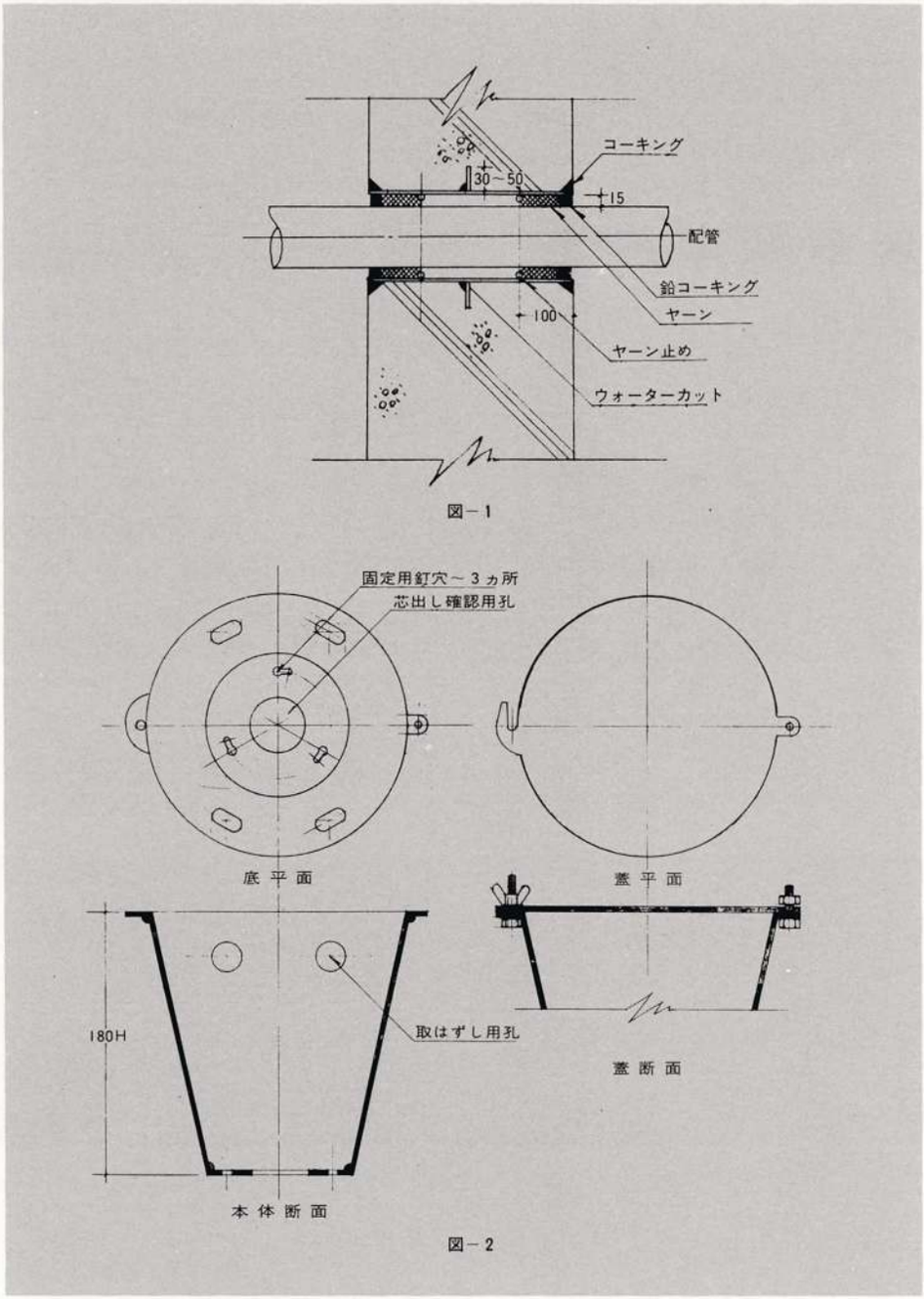
スリーブ貫通の問題点

青木　茂

最近の建築物においては、地上階の外壁は乾式工法による組立施工が多く見られ、各階の床および地下階においてはＲＣ工法が従来の施工方法により行われ、設備工事のスリーブ施工も当然その場所のあらゆる条件、および設備工事の機能も考慮に入れた施工が要求される。省エネルギー、基準化、プレハブ工法の叫ばれる現在、スリーブなどの廃材を出さない工法も、当然要求され、またわれわれ工事業者としても実施していかねばならない。ここに外部貫通スリーブ、床貫通スリーブの二つに大別してその施工法を考えてみたい。

1.外部貫通スリーブの注意点

設備関係の建物外壁貫通するものとして、給水引込管、ガス供給管、排水管などがあるが、貫通部を通して外部よりの水の侵入を防ぐことは当然ながら大切なことであり、ゆえにその施工にあたっては配管の機能を考えた強度のある材質を考え、スリーブ管の材質は腐触と強度を考え一般的に亜鉛鍍鋼管が使用されている。スリーブは、実管スリーブと、スリーブ管貫通後配管を通す方法があるが、一般的には後者の方法により施工され、その問題点を考えてみると、スリーブ管はコンクリート打設前に所定の位置に配置されるが、スリーブ管の外周とコンクリートの隙間をねらって外部より水の侵入を防ぐため、厚さ 3.2～4.5t の鉄板を幅30～50㎜のフランジ型にしてスリーブ管の胴体に溶接合し、ウォーターカットとして外部からの水の侵入を防ぎ、コンクリートが硬化後スリーブ管の両端の外周をコーキングする。またスリーブ管のなかを通る配管とのコーキングはとくに重要なもので、切角スリーブ管の外周が完全であっても、配管とスリーブ管内側のシールが不完全であれば、夏期豪雨などにより道路面が雨水であふれ配管の外周を伝わって室内に侵入することもあり、その侵入水によって室内の設備や備品に被害をおよぼすケースもある。スリーブ管と配管とのコーキングは、多年の経験と実績により一般的には、ヤーンを打ち込み、充分締めた後、鉛コーキングがされている。ここで注意しなければならないことは、スリーブ管の内径と配管の外周との隙間は15㎜程度にするのが一番よく、この隙間が多い場合はヤーンを打ち込んでも締まらないため役に立たない。またヤーンの打ち込みに対してスリーブ管が長い場合は、スリーブ管の切り口より100㎜程度入った内側に５～６㎜の丸鋼等を点溶接し、ヤーンの当たり止めを作ればヤーンはよく締まりやすく、打ち込んだ後、鉛コーキングをする施工法にすればまず問題はないであろう。（図－１参照）



図－１

図－２

2.床貫通スリーブについて

従来、箱入れ工事と称し、杉板で配管口径に準じて箱を作って入れていたが、箱に代わってフジボイドが多く使われるようになった。しかしながらコンクリート打設後、取りはずした、箱とか、フジボイドは再使用不可能で、ほとんど廃材として処理されている。現場における廃棄物を少なく、また再使用を考えて鋼板製でバケツ型蓋付スリーブを作り、３年ほど前より使用しているが、取りはずした後手入れをしておけば、20回以上は使用可能である。鋼板製スリーブは図－２のごとくであるが、鋼板1.6㎜厚で作り底面は取り付けに際し、スリーブ芯の位置がわかるように、適当な丸孔をあけ、締め付け用釘穴を３ヵ所設けて、釘を仮枠面より３㎜程度残して打ち、その釘にスリーブをはめてスライドさせ釘の傘にて、スリーブを固定させ、その後木片にてスリーブの中心に釘止めして固定する。コンクリート打設時には、コンクリートが流れ込まないように、一点支持の蓋をかぶせ、片方は蝶捻子で止める。こうしてコンクリート打設した翌日、スリーブ管の蓋をあけ、木片を取りはずした後あらかじめ設けてある、スリーブの上部の孔に鉄筋をさし込み、取付時と逆にスライドさせれば取りはずしは簡単である。もう一つの利点は、配管後貫通孔がテーパーになっているため、モルタルの充填がしやすく、完全につまり工事中雨水などにより、パイプの周囲より水もれもないため、下階の仕上工事にも悪影響をおよぼさない。

（あおき　しげる　KK朝日工業社大阪支社設計部専門役）

施工材料の頁

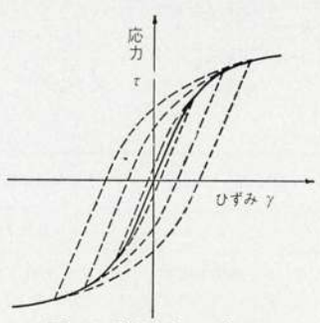
9

土の動的性質

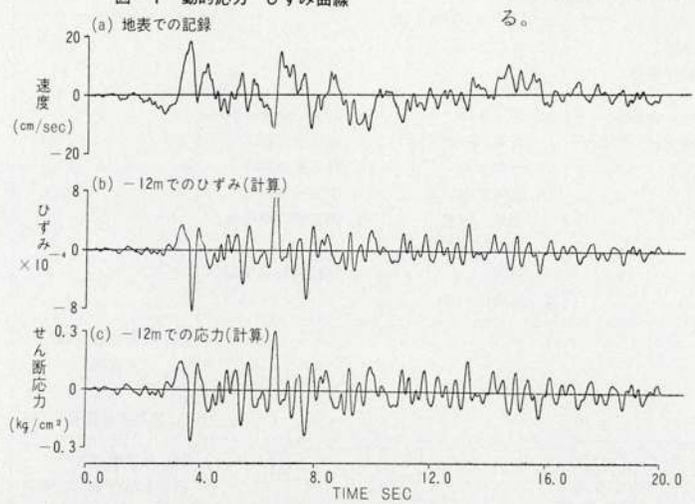
柴田　徹

地震時における地盤の挙動、構造物基礎と地盤の動的相互作用あるいは機械基礎の設計問題と関連して、土の動的性質の研究がとくに日本と米国で盛んである。ここでは動態時に示す土の非線形応力—ひずみ特性とその実際への適用を主眼として、筆者の周辺で入手できるデータをもとに最近の動向を紹介してみたい。

地震時には、地下深部からせん断波が伝播上昇してくるが、その際に地盤を構成している土は繰返し載荷をうけて**図－1**のような応力(τ)－ひずみ(γ)関係を示すと考えられる。図中の点線はいわゆる履歴曲線であり、これらのピークを連ねた実線曲線は双曲線で近似することができる。そしてこの動的$\tau-\gamma$曲線を簡単な式で表すために、実線曲線上の点と原点とを結ぶ直線の傾斜、すなわち等価剛性率



図－1　動的応力—ひずみ曲線



図－2　強震記録から地中ひずみ・応力の推定

Gを用いれば、

$$\frac{Go}{G}=1+\alpha\cdot\gamma \qquad (1)$$

なる関係が成立する。ここにGo; 微小ひずみにおける初期剛性率、α; 応力とひずみ関係における非線形性の指標としての係数である。すなわち$\alpha=0$では$G=\tau/\gamma=Go$であるから、ひずみレベルとは無関係にいつも$\tau-\gamma$が線形となるが、αが大きくなるほど線形範囲が狭くなる。

式(1)の初期剛性率Goは、地盤のS波検層によってせん断波速度Vsがわかると$Go=\rho\cdot Vs^2$(ρ; 密度)より求められ、あるいは厳密さは欠けるが砂地盤のN値や粘土の一軸強度からGoを推定することも可能である。またGoは主として土の密度と有効土かぶり圧σoによってきまるので、つぎのような式も提案されている。

$$Go=4{,}200\ (0.67-n)\ \sqrt{\sigma o} \qquad (2)$$

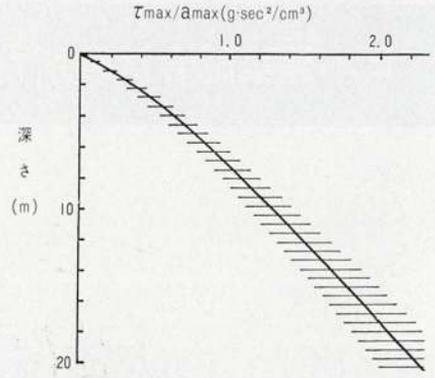
ここにn; 間げき率であり、応力単位は、kg/cm^{2}である。

さらに式(1)の非線形度係数αについては、やはり応力単位をkg/cm^{2}で表したときに、

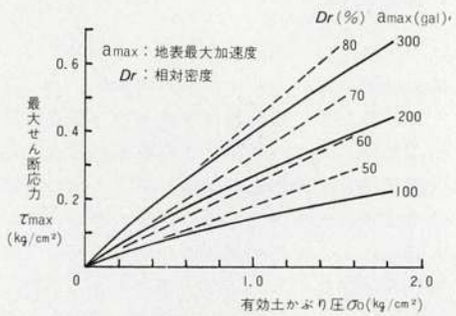
$$\left.\begin{array}{ll}\text{砂質土}\ ; & \alpha s\approx 10^3/\sqrt{\sigma o}\\ \text{粘性土}\ ; & \alpha c\approx 3\times 10^3/\sqrt{\sigma o}\end{array}\right\} \qquad (3)$$

という関係がある。ここでσoは深さとともにふえるので、係数αは減少することになる。

さて式(1)で表現される非線形の応力－ひずみ関係を用いて、地盤の応答計算をするにはやや複雑な手法を必要とするが、一例として波動論と特性曲線法を用いた土岐・佐藤(1974)による結果を**図－2**に示す。この図はTaft(1952)の地表での強震記録から、深さ12mにおけるせん断応力とひずみを求めたもので、係数$\alpha=1{,}000$の場合に相当している。Taft地震のほかにもこのような計算を過去の地震について行った結果が**図－3**にまとめてある。この図の横軸はそれぞれの地震時に、地中で発生した最大せん断応力τmaxを地表最大加速度αmaxで割った値であり、平均的な値として図中の実線曲線を用いるならば、αmax(設計震度)を想定したときに、地中のある深さで発生する応力を推定する場合に用いられる。



図－3　地中最大せん断応力/地表最大加速度—比



図－4　液状化の判定

紙数の都合でひずみ量については触れないが類似の手法が適用できる。

地中の地震時応力やひずみがわかると、地盤支持力に対する安全率の検討や地盤変形量の推定が可能となるが、一例として以下に液状化の問題をとり上げてみよう。

図－4の実線は、地表最大加速度を与えたとき、τmaxと有効土かぶり圧σoの関係を図－3をもとにして描いたものである。土のように摩擦性材料では、τmaxのみでなくσoとの比$\tau\text{max}/\sigma o$がその挙動を支配するので、図－4のような表示に意味をもつのである。図から、αmaxが大きくなるほど内部摩擦抵抗が大きく発揮されることが読みとれよう。そしてこれが土の内部摩擦角に近づくと、地盤は支持力を失って破壊につながるのである。

一方、過去に地震による液状化を生じた事例は内外で数多く記録されているので、それらを解析した結果、図－4の点線が描かれる。これらの点線は、相対密度Drに対して液状化を生じる限界の$\tau\text{max}/\sigma o$を示すものであるから、地震時の$\tau\text{max}/\sigma o$がこの線よりも上にくれば液状化の危険が生じると判断される。たとえばαmax＝200galの地震をうけたとき、地盤の相対密度が60%であれば液状化するが、70%に締まっておればその危険性は少ないといえるのである。

動的性質をとりあげる場合、土が他の材料と目立って異なる点は繰返しによって土中に過剰間げき水圧が発生し、したがって有効応力が減るという現象である。地震時の地盤の軟化は有効応力の概念を知らずには説明できないことを強調しておきたい。

(しばた　とおる　京都大学防災研究所)

日本建築総合試験所だより 31
GENERAL BUILDING RESEARCH CORPORATION
本試験所：〒565 吹田市藤白台5丁目125 電話／大阪(06)872－0391代表
大淀分室：〒531 大阪市大淀区長柄西通2丁目35 電話／大阪 (06) 351－7217

耐火構造・防火構造および乙種防火戸の個別指定について

1.はじめに

当試験所は、建設省告示による耐火・防火構造認定試験の公的指定試験機関の一つとなっているため、建築用材料メーカーおよび建築用部材メーカーの方々から多くの耐火、防火関係認定申請用試験依頼がある。初めて試験を依頼される方々には、試験の申し込みから認定に至るまでの過程のなかで、必要とする作業と手続については、現在のところ個々に説明申し上げているが、今後の便宜のために、紙上で詳しく説明したい。ここでは試験依頼の方々に必要な法規、試験方法および申請の手続について、図を用いて、できる限り詳しく述べる。

2.建設大臣による指定の概要

耐火構造、防火構造および乙種防火戸の指定には、二種類の方法があり、申請者が業界団体等であって、普遍的材料または標準的材料を加工したり組み合わせた構造の場合は通則的指定が行われ、個々の特殊な場合には個別指定が行われている。個別指定を受けていたものが通則的指定の取り扱いを受けることになる場合もある。建築基準法でいう甲種防火戸については、現在のところ建築基準法施行令第110条に示されているもののほかは、指定されていない。指定の方法についての概略を図にすると、**図－1，2**になる。

図－2のなかに示される指定試験機関は下記の1から4までの4機関である。

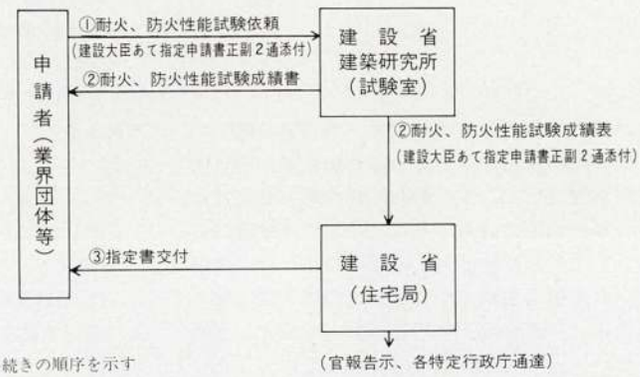
1.財団法人 日本建築総合試験所
大阪府吹田市藤白台5丁目125番地 〒565
TEL 06(872)0391

2.財団法人 日本建材試験センター中央試験所
埼玉県草加市稲荷町1804番地 〒340
TEL 04892(24)1991

3.東京都建築材料検査所
東京都品川区東大井1－12－20 〒140
TEL 03(471)2691

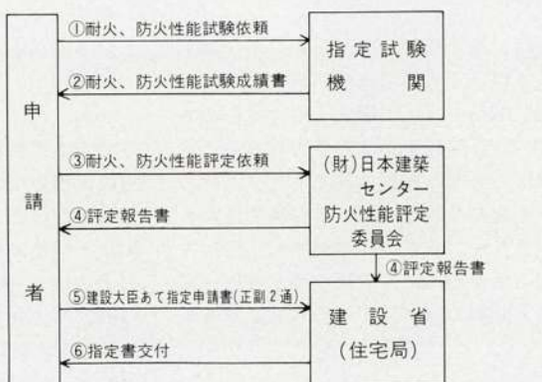
4.東京消防庁予防部
東京都千代田区永田町1－11－39 〒100
TEL 03(581)3585

図－1 通則的指定の場合



図中の番号は手続きの順序を示す

図－2 個別指定の場合



図中の番号は手続きの順序を示す

図－3 個別指定の場合の手続、作業について

	準備	試験	書類作製	評定および指定
標準最低所要期間	1ヵ月－3ヵ月	5日間	1ヵ月	1ヵ月以上
試験依頼者（建築用材料、部品製造者）	1．製品の開発 2．標準仕様の決定 3．試験の依頼 4．試験打合せ、仕様の検討 7．試験体製作	8．試験体の搬入、組立、遮熱板切断、取付 13．試験体の解体、搬出	14．評定書原案作製 17．チェック済評定書印刷	19．評定依頼 23．建設大臣あて指定申請(正副2通) 26．指定書受理 （終了）
指定試験機関（日本建築総合試験所）	5．試験料金納入 6．試験日程、打合せ、決定	9．測定準備 熱電対取付 予備加熱 10．加熱試験実施 測定、観察 11．注水試験実施 観察 12．総合的判定	15．耐火、防火性能成績書作製 16．評定書原案のチェック 18．評定書に報告書とじ込み 試験担当者捺印	
（財）建築センター防火性能評定委員会				20．評定依頼受理 21．評定審議 22．評定報告（依頼者建設省あて）
建設省（住宅局）				24．指定書交付 25．官報告示、各特定行政庁通達

図－4　関係建築法令とJIS体系の関連

建築基準法施行令の該当構造		建設省告示		関連する試験方法	
第108条 防火構造	不燃構造部分	第2545号 防火構造の指定	間柱、下地を不燃材料で造った壁または根太、下地を不燃材料で造った床	JIS A 1302	屋外2級加熱 衝撃(無加熱、重錘1kg、落高1.5m)
	木造部分		間柱、下地を不燃材料以外の材料で造った壁根太、下地を不燃材料以外で造った床または軒裏	JIS A 1301	屋外2級加熱 衝撃(無加熱、重錘1kg、落高1.5m)
第107条 耐火構造	通常の火災加熱に30分以上耐えるもの	第1675号 耐火構造の指定	30分耐火 外壁の非耐力壁、屋根	建設省告示 第2999号 ならびに JIS A 1304	30分加熱 衝撃(10分加熱後、重錘1kg、落高1m)
	通常の火災加熱に1時間以上耐えるもの		1時間耐火 壁、床、柱、はり、外壁の非耐力壁		1時間加熱 衝撃(30分加熱後、床5kg、2m、壁・柱5kg、1m)
	通常の火災加熱に2時間以上耐えるもの		2時間耐火 壁、床、はり、柱、はり		2時間加熱 衝撃(30分加熱後、床10kg、2m、壁・柱10kg、1m)
	通常の火災加熱に3時間以上耐えるもの		3時間耐火 柱、はり		3時間加熱 衝撃(30分加熱後、床10kg、2m、壁・柱10kg、1m)
第110条 第2項 乙種防火戸	第1号、4号 鉄製1.5mm未満 鉄と網入ガラス製	第2546号 乙種防火戸の指定	戸の両面とも伝熱しやすいもの	JIS A 1311	屋外2級加熱 B種
	第2号 鉄筋コンクリート製 鉄骨コンクリート製 厚さ3.5cm未満		戸の両面とも伝熱しにくいもの		屋外2級加熱 A種
	第3号 土蔵造 厚さ15cm未満		戸の屋外面のみが伝熱しにくいもの		屋外2級加熱 A種
建築基準法第23条土塗壁同等の構造		建設省住指発第487号		JIS A 1301	屋外3級(新)加熱

図－5　申請用試験料金および申請手続に要する費用の一覧（昭和50年1月15日現在　日本建築総合試験所）

イ）加熱試験料　（単位；万円）

構造種別	試験体寸法	載荷の有無	30分加熱	1時間加熱	2時間加熱	3時間加熱
柱	ℓ＝3.5m	載荷	－	41	43	45
床	ℓ＝3.5m、W＝2m	無	－	35	37	39
		載荷	－	41	43	45
	3.5m＜ℓ≦7m W＝2m	無	－	40	42	44
		載荷	－	48	50	52
梁	ℓ＝3.5m	無	－	35	37	39
		載荷	－	41	43	45
	3.5m＜ℓ≦7m W＝2m	無	－	40	42	44
		載荷	－	48	50	52
屋根	ℓ＝3.5m、W＝2m	載荷	35	－	－	－
耐火用大型壁	h≦3m、W≦2.5m	無	31	33	35	37
		載荷	37	39	41	43
耐火用小型壁	h、W＝1.2m	無	13.5	14.5	15.5	16.5
防火用大型壁	ℓ≦3.0m、W≦2.5m	無	27	－	－	－
防火用小型壁	h、W＝1.2m	無	13	－	－	－
小型防火戸	h＝1.2m、W＝1.2m	無	10	－	－	－

ロ）注水試験料
大型試験体の場合　2万円
小型試験体の場合　1万円

ハ）衝撃試験料　（単位；万円）

	耐火	防火
小型試験体	1	1
大型試験体	2	1

ニ）申請書作成等の手数料

	手数料(単位万円)
防火構造	2
耐火構造	2.5

ホ）その他
防火性能評定委員会の評定料がこれらに加算される。

3.建設大臣指定までの手続、試験および作業の内容

手続や作業の方法については、上記各指定試験機関により、少し異なるが、ここでは当試験所を通じて、申請する場合について、図－3に示す。

4.関係建築法令とJIS体系の関連について

耐火構造、防火構造および乙種防火戸の指定についての建設省告示とそれに関連する試験方法を、図－4に示す。

5.試験料金および申請手続に要する費用について

昭和50年1月15日現在の当試験所の試験料金および申請手数料を図－5に示す。

6.あとがき

以上に耐火、防火関係の申請試験について、述べましたが、疑問に思われる点、不明な点があれば、ご連絡ください。

（耐火・防火構造担当研究員　坂　啓智）

日本建築協会

月間の動き

昭和50年1月分

事業委員会

広報小委員会
8日　6時～6時半　　於会館集会室
出席者　三品副委員長、上松、打浪幹事ほか6名
議事　(1)「大阪堂島電々ビル(データ通信局舎)」の写真展示について
(2)「中河内及び北河内府民センタービル」の写真展示について
(3)本年度の説明会について
(4)次年度小委員会の編成について
(5)そのほか

見学会小委員会
9日　6時～8時　　於会館集会室
出席者　堤副委員長ほか6名
議事　(1)11月及び12月に実施した見学会の報告
(2)昭和50年1月～3月の企画について
(3)次年度(50年4月以降)の企画について
(4)次年度の小委員会の編成について
(5)そのほか

若い会員の集い小委員会
13日　6時～8時半　　於会館集会室
出席者　西村副委員長、中村、広瀬、宮後各幹事ほか8名
議事　(1)第8回「コンピュータとの対話」の申込状況その他について
(2)「建築家に話を聞く会」の企画について
(3)次年度小委員会の編成について
(4)次年度の企画について
(5)「都市と水」の企画について
(6)そのほか

コンピュータとの対話、古建築合同分科会
13日　8時半～9時半　　於会館集会室
出席者　印藤、広瀬主査ほか4名
議事　(1)委員の役割、分担について
(2)そのほか

委員会
16日　6時～8時　　於会館集会室
出席者　窪田委員長、大橋、小泉、花房、柳三品、西村各副委員長ほか2名
議事　(1)各小委員会の事業報告と事業企画について
(2)竹腰健造先生米寿を祝う会の経過報告
(3)次年度委員会の編成について
(4)そのほか

建築家に話を聞く会打合会
21日　6時～9時半　　於AZ事務所
出席者　ゲスト　山崎泰孝氏、小林恒氏
委員　瀬戸本主査ほか3名
議事　(1)会のテーマについて
(2)当日のスケジュールについて
(3)そのほか

編集委員会

委員会
13日　4時～7時　　於会館3階会議室
出席者　松村委員長ほか8名
議事　(1)2月号＝「東海の新建築」特集経過報告
(2)3月号＝「インテリア」特集経過報告
(3)4月号＝「PC板を使用した工業化住宅」特集幹事会案報告
(4)5月号＝「社会・建築・法」特集幹事会報告
(5)6月号＝計画関係の特集企画
(6)7月号以降の特集テーマの割りふり
(7)小委員会および分科会の報告
(8)そのほかシリーズものについて
(9)次年度委員会について

広告、作品合同委員会
21日　4時～6時半　　於会館集会室
出席者　松村委員長、隅田副委員長ほか8名
議事　(1)3月号インテリア空間作品の選定

住宅委員会

委員会
14日　5時半～8時　　於会館集会室
出席者　小西、岩本、高野正副委員長ほか10名
議事　(1)第11回よろず相談住宅展実施計画について
(2)そのほか

第11回住宅展出展業者打合会
29日　2時～4時　　於そごう百貨店
出席者　そごう百貨店　三好課長ほか1名
出展業者　10社　フジヤ2名
委員会　小西、岩本正副委員長ほか5名
出展小間の決定、そのほかについて打合せ

法規委員会

委員会
20日　3時～5時　　於会館集会室
出席者　市川委員長ほか21名
議事　(1)建築法令特集案報告
(2)法令コーナーの件
(3)国土利用計画法の説明
(4)工作物の指定と築造面積

建築データシート委員会

委員会
22日　6時～8時　　於会館集会室
出席者　真塚副委員長ほか9名
議事　(1)No49号(5月号)の発行シートについて
(2)合本購入者へのシート配布の継続について

竹腰健造先生米寿を祝う会実行委員会

委員会
8日　7時～8時半　　於会館集会室
出席者　窪田、三品正副委員長　小泉、森、上松各主査ほか9名
議事　(1)参加申込状況について
(2)竹腰先生の座談会記録及び参加者名簿その他について
(3)各分科会の開催日時について

会場分科会
22日　6時～8時　　於会館3階会議室
出席者　小泉主査ほか4名
議事　(1)予算案の検討
(2)会場設営について
(3)余興、ホステス、その他について

受付、進行合同分科会
24日　6時～9時　　於会館集会室
出席者　三品副委員長ほか8名
議事　(1)進行表案の検討
(2)受付事務について
(3)当日の役割分担について

見学会

国宝、東大寺金堂(大仏殿)昭和大修理見学会(1)
——須屋根工事の見学——
18日　2時～4時半
参加者　31名
ゲスト　京都大学教授　金多潔氏
設計監理　奈良県教育委員会・財団法人建築研究会
施工　清水建設株式会社

若い会員の集い

コンピュータとの対話
29日　1時半～5時半　　於IBM株式会社
参加者　27名
講師
日本アイ・ビー・エム株式会社　熊谷寿生氏
同上　三島照芳氏ほか

建築クラブ朝食会

14日　8時半～9時半　於大阪グランドホテル
出席者　71名
当日は大阪瓦斯株式会社会長　西山磐氏より「東欧を見て日本の現状を考える」についてお話を伺った。

役員会
30日　正午～1時半　　於会館集会室
出席者　塚本会長、小林委員長ほか5名
議事　(1)昭和49年度収支中間報告
(2)3月以降の講師について
(3)役員交代について

建築6団体新年交礼会

4日　1時半～2時半　　於コクサイホテル
日本建築協会の当番で恒例のとおり昭和49年に叙勲並びに褒章受章者をお招きして開催。
参加者　450名

建築業務基準委員会

21日　2時～4時　　於日本建築学会
本会より山根正次郎委員が出席

1月の入会者(敬称略)

〔団体会員1社〕
株式会社　日興
〔個人会員7名〕
池田　昭　　高森宏始　　宮崎良夫　　姥谷康治
本郷裕昭　　佐野信一　　間永　進
〔准会員1名(氏名省略)〕

全国で好評の……新興の内外装壁材を！

インテリヤ…カラーストーン…研出し仕上！
（旭化成ミュールコート・セット品）

シンコーストーン

純日本壁の最高峰

ヤマト 聚楽





いつも美しい　ワンタッチ…洗出し仕上…

ミュールストーン

（旭化成ミュールコート・セット品）

吹付…に
塗付…に
完全耐火
} 主材 石綿

● 全国有名建材店へ御問合せ下さい　● カタログお送りします

発売元

（株）新興建材工業所
大阪市西区南堀江通６丁目39番地　TEL大阪(538)2951～5・(541)5757～9
営業所　東京・高槻・明石・姫路・四国・中国

新興壁材工業（株）
大阪市住吉区粉浜本町４丁目２６番地　TEL 大阪（672）１６６１～３

（株）九州新興建材工業所
福岡市博多区上牟田八田町２６の１　TEL 福岡（41）５２２５～６

トーカンのタイル

JIS A－5209
表示許可 9560



日本陶管株式会社

本　　社：東京都中央区江戸橋３－７(峰岸ビル)　電話（03)271－1944(代)
大阪営業所：大阪市西区阿波堀通り１－10　電話（06)532－4721(代)
刈谷支店：愛知県刈谷市若松町２－８　電話(0566)21－2581(代)

ポリアートタイル
バラードモザイクタイル
ネオタイル
打込ブロック
その他各種

外装から・内装まで

特許吹付化粧材

セラスキン　セラカット
セラコート　セラタイル

山本窯業化工株式会社

本社・工場／大阪府摂津市東別府１－３－６　☎(06) 381－9131～5
東京営業所／東京都千代田区麹町4-7-8（地引第２ビル）　☎(03) 265－8888～9
名古屋営業所／名古屋市中区栄３－２３－１４(山市ビル)　☎(052)262－6774～5
大阪営業所／大阪市東区唐物町４－５５(本町永和ビル)　☎(06) 251－6781代表
福岡営業所／福岡市博多駅前４－３－１４(菅原ビル)　☎(092)431－6940
広島営業所／広島市中広町２－２０－９(みのるビル)　☎(0822)91－6200
仙台営業所／仙台市上杉２－４－４６(森林会館ビル)　☎(0222)22－1299
静岡出張所／静岡市泉町３－４　☎(0542)82－6040

モルタル・コンクリート用

マノール 防水剤



＊マノール防水剤はセメントの加水分解生成物である水酸化石灰と化学的に結合し、硬化機構を妨げることなくセメント粒子に撥水性を与えて毛細管の表面張力を低下させ、吸水性を減少させます。

＊ＡＥ効果により適量の空気を連行し、気孔を閉塞することなくセメント・プラスター及び砂の粒子に対し分散性を与えワーカビリティーを向上させます。また特有な粘着性によって材料分離、レイタンスの発生を防止します。

＊セメントと結合した生成物は永久不変質の物質で、水や空気中の塩類、酸類も作用せず、セメントの中性化を防ぎ、鋼材、木材等の腐蝕・腐朽を防止して構造物の耐久性を高め、その防水・防湿効力は恒久的です。

その他マノール製品
急結剤・接着剤・剥離剤・早強剤・防凍剤

エスコート（セメント起泡剤）・**エアコール**（場所打ち杭工法添加剤）

ご一報次第
カタログ進呈します

セメント混和剤・助材綜合メーカー

株式会社 **油脂化工社**

東京都品川区大井１－15－１　☎ 東京 (774)4111代表

関東営業所　茨城県土浦市大町１２１３　☎ 土浦 (21) 5189
東北営業所　福島県福島市下野寺字遠原　☎ 福島 (34) 7111
盛岡営業所　岩手県盛岡市南大通３－12－50　☎ 盛岡 (24) 0213
大阪営業所　大阪市東成区東中本２－17－26　☎ 大阪 (971) 4765

三協は輝かしい未来を開き、新しい飛躍と社会の貢献に努力をつづけます。

より豊かな生活環境づくりに一役を担う三協アルミ建材は、優れた気密性、遮音性、雨仕舞、強度、耐食性、経済性および各種着色、発色技術の開発などにより好評を博し、高層ビルから店舗、住宅まで広範囲に使われています。
その各種製品は、近代建築にマッチした建築美を生み出し、広く需要家の皆さまのご要望に応えております。

営業品目

A. ビル用サッシ
超高性能スーパーシリーズ
各種排煙窓
一般ビル用サッシ
ビル用レディメードサッシ・汎用サッシ
公団規格KJサッシ・ALC用サッシ
スタンダード・カーテンウォール

B. 住宅用サッシ
建具3KT・室内建具・3Kストアフロント

C. 厨房用品
アルミ製流し台、家庭日用品

D. 画期的内装材のフレクサラム・ルクサロン・ルクサクレア

E. BL認定製品
防音サッシ・手摺ユニット・キッチンユニット

三協アルミニウム工業株式会社

本　社　富山県高岡市早川70
TEL0766(22)5030代表
大阪支店　大阪市西区靱1－123(近畿富山会館ビル)
TEL06(443) 9601代表

サッシから環境機器まで 生活環境をゆたかにする

生活環境をゆたかにする商品

●建材関係
スチールサッシ・ドア
アルミサッシ・ドア
ステンレスサッシ・ドア
レディメイドサッシ・ドア
仮設ハウス用サッシ
フルチョイスドア(室内防火)
学校用間仕切
ユニット壁(病院用)
家庭用園芸温室

●環境関係
エアフィルタ
空気清浄機(クリンマスター)
クーリングタワー(小型・工業用)
集じん装置(大型・小型)

日本スピンドル

大阪市東区備後町3－8（綿業会館）
建材06(203)4321　　環境06(201)1771



住まいのサッシから
超高層ビルの
カーテンウォールまで

日鐵カーテンオール株式会社

本　　社　東京都千代田区大手町２－６－１
朝日東海ビル　03－242－5551
本社分室　東京都千代田区神田錦町1－8
ＯＰビル　03－295－4511
大阪支店　大阪市北区伊勢町３０
東洋ビル　06－364－1171

計画を技術で表現する

金属製建具の設計、製作、販売
空気調和・給排水衛生設備の設計、施工
排煙脱硫装置・各種送・排風機の製作、販売
自動消火装置、製作

理研鋼機株式会社
大　阪　支　店

大阪市東区淡路町４丁目54番地　（興和淡心ビル４階）
電　話　０６(201)　２　８　０　１　番　（代表）

本　　社　東京都北区神谷３－１０－８　03（902）3111(大代)
事業本部　東京都港区西麻布4-15-21(第6興和ビル)　03（407）6111(大代)
支店・工場　名古屋・仙台・上尾
営　業　所　福岡・新潟・埼玉

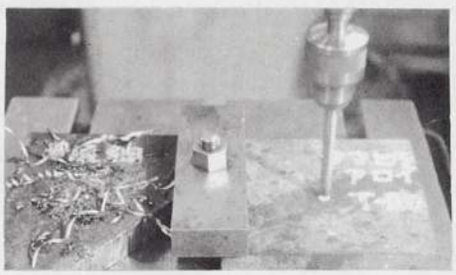
良い品を全国へ—— クマヒラ

金庫扉の生命をご紹介しましょう

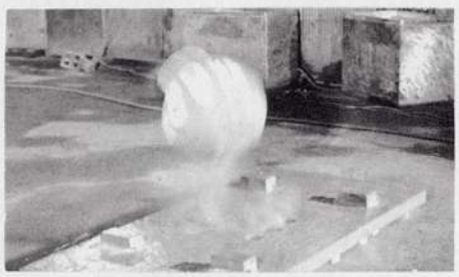
金庫扉の生命は何と言っても扉の内部に挿入された超防盗合金—クマヒラアロイです。クマヒラアロイは、3500°Cにも達する酸素アセチレンガスでも焼き切れず、超硬チップ付きの電気ドリルでも穿孔出来ません、又、高所より 650kgもの鋼球を落下させても割れないまったく理想的な特殊合金です。クマヒラの金庫扉には、すべて、このクマヒラアロイが挿入されてあります。



1. 耐溶断テスト



2. 耐工具テスト



3. 鋼球落下テスト

クマヒラ
株式会社 大阪熊平金庫店

本社 / 大阪市南区順慶町通２丁目４９番地 ☎262-２２２１
京都営業所 / 075-361-5411 和歌山営業所 / 0734 - 23 - 4768
神戸営業所 / 078-331-5404 姫路 営業所 / 0792 - 22 - 0863
北陸営業所 / 0762-62-0701 堺 営業所 / 0722 - 21 - 6929

防災対策は"ゴール"のシステムロックで

備えあれば憂いなし —— 防災対策は責任施工のゴールにお任せ下さい。

煙感知器
- 光電式煙感知器
- 定温式煙感知器

火災報知設備
- P型１級受信機

● ゴール防災システムの概要

システム制御盤
制御盤には次の３種類があります
- 個別方式制御盤
- 一斉方式制御盤
- 階別方式制御盤

排煙システム
窓を開放し煙を外部に出す
- 排煙錠/MSL
- 排煙ドア錠/KDA
- 電動開放装置/ASH
- 手動開放装置/MSH
- ガススプリング・コントロールケーブル

防火ドアシステム
防火扉を閉鎖し火災の延焼を防ぐ
- 防火ドア3点セット/パニ
- 防火ドア錠/KDB

非常ドアシステム
非常扉を開放し避難を容易にする
- 非常ドア錠/AEL
- 非常ドア錠/KDC
- 非常ドア錠/ACS
- 警報付パニックハンドル錠
- 警報付非常錠

防煙壁システム
防煙壁を制御し煙の流動を防ぐ
- 防煙壁錠/ACL
- 防煙壁錠/MSL

システム技術で防災に挑戦する〝ゴールロック〟

GOAL®

● ゴール防災システムの資料は下記にご請求下さい。

株式会社ゴール
本 社：大阪市淀川区三津屋北2丁目16-6 ☎06 (309) 1271
東京支店：東京都港区海岸3-17-2 ☎03 (452) 6341
大阪支店：大阪市淀川区西宮原2丁目7-50 ☎06 (394) 3031
営 業 所：札幌・仙台・富山・名古屋・広島・高松・福岡

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事 専業大店

シート防水・ウレタン防水・シングル葺工事

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地　T.E.L. 06-364-0206 代表

室谷

内装不燃材

室谷商事株式会社

本社　神戸市生田区北長狭通4－1　(英和ビル)
電話　神戸(331) 0881～3
支店　大阪市北区絹笠町50(堂ビル5階 502号室)
電話　大阪(364) 2031～4
倉庫　神戸市葺合区八幡通1－5(電話221 2923)

OKUYAMA KAKOGYO WATER・PROOF OAM

新工法！
プレノテクト吹付工法

陸屋根防水には 奥山式 特許 絶縁工法 を

カッパー防水帯

コーパータイト

8対2の防水(冷工法) デラタイト

特許　奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

本社	東京都中央区銀座8－4－11	電話 03(571)2703～4・2370・4064・0264
大阪出張所	大阪市都島区都島中通り2-3-1	電話 06(921)2497・(922)7280
名古屋出張所	名古屋市南区若草町33	電話 052(811)3660・3104
札幌出張所	札幌市中央区北三条東四丁目	電話 011(231)7 5 1 1

特許　岩元式ベンチレーター
(電動式並固定型各種)

岩元式ベンチレーター　A型・B型・固定型
岩元式連塔換気装置（コンチニヤス・ベンチレーター）
新型　換気塔 NSライン　（強制換気扇付）
新型　換気塔 SFスーパー　(特殊装置による風量増幅 換気扇の能力を倍増する)
最新型　採光排気塔(風光)スーパーライン特殊増幅装置付
スカイライト工事・通風ルーパー
スチール及アルミサッシュドアー・各種シャッター製作施工
其の他　曲加工一式

(カタログ進呈)



岩元工業株式会社

大阪市東成区大今里2丁目5番22号
電　話　(981) 0615～0618

電気工事・計装工事
設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長　栗原信英

大阪市北区高垣町16番地（東阪急ビル）
電話　大阪（313）1101（大代）
支店　東京・名古屋・舞鶴・大阪南・神戸・広島・九州

電気設備 ε 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役　山本博三

本社　大阪市北区中之島3の3　朝日ビルディング
TEL　代表　(385) 1361
本社営業所　吹田市垂水町3－34－6
TEL　代表　(385) 1361
京都営業所　京都市右京区西京極郡葛野町21番地
TEL　代表　(311) 1185

電気工事設計施工

株式会社　三興社

代表取締役　林　敏夫

本社　大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話（361）3671（代）
支店　東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話（671）1478（代）
出張所　川崎・相模原・堺・福山

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大阪支社

支社長　姉川正男

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地　電話大阪（202）0325～9番
本社　東京都千代田区西神田1丁目4番地5号
支社　札幌・仙台・丸ノ内・名古屋・福岡
出張所　旭川・白河・横浜・静岡・富山

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長　嘉納伝三

本社　大阪市北区絹笠町五〇（堂ビル三階）
電話　(364)1471(代)
支店　東京都港区新橋二一一六（ニュー新橋ビル七階）
電話　(504)0231
支店　名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話　(991)　5131(代)
営業所　神戸・堺・千葉・宇都宮・熊本

電気工事 中 設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長　中本正明

本社　大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話　大阪（931）代表　7341～5
(0388)2193
資材倉庫　大阪市城東区野江東之町3丁目11　電話大阪(931)7004
奈良営業所　奈良県御所市御国通360　電話御所（2）0122
枚方営業所　枚方市山之上西町1の1　電話枚方(43)8659・(44)9232

電気工事・計装工事・設計施工

中央電気工業株式会社

取締役会長　今村　騰
取締役社長　平木　寛
本社　大阪市北区梅ヶ枝町56番地
電話　大阪　大代表（312）8881
支店　東京・名古屋・四日市・神戸・和歌山
営業所　松山・京都・草津・静岡・水島・福岡

各種電気工事設計施工・制御盤製作

野里電気工業株式会社

取締役社長　池内文夫

本社　大阪市西淀川区柏里町1丁目110番地
電話　大阪（472）代表　1101～7
支店　東京都品川区西五反田6丁目25番11号（福島ビル）
電話　東京（491）1746（492）0182・0350
営業所　北九州市小倉区鋳物師町23番地
電話　小倉（56）5665・5818
出張所　群馬・千葉・和歌山・名古屋

電気工事設計施工

太陽工藤工事株式会社

取締役社長　小林四郎

本社　大阪市福島区上福島北1－2
TEL(06) 452－1151(代)
電力工事本部　大阪市此花区恩貴南之町73
TEL(06) 462－1301(代)

電気工事設計施工

富士電業株式会社

取締役社長　田中　実

本社　大阪市西区北堀江上通1丁目65
電話 大阪（541）0564～7・7148～9
営業所　東京・名古屋・広島・福岡

電気設備設計施工

高千穂電機株式会社

取締役社長　岩崎久雄

本社　大阪市都島区中野町4丁目8－10
電話　大阪（06）358－1171大代表
営業所　東京・神戸・九州

電気工事・計装工事・設計施工

株式会社　ヤマト電気商会

取締役社長　山本永造

本社　大阪市北区西堀川町15番地
電話　大阪（364）代3056
支店　東京・神戸・広島
営業所　名古屋・岡山・水島
出張所　札幌・滋賀・高砂・松山・三原・沖縄

空気調和・冷暖房設備
給排水・衛生設備　設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区芝浜松町1-2-7　電話(434)6171(大代)
大阪支社　大阪市東淀川区加島町357　電話(302)2271(代)
支　店　北海道・仙台・名古屋・広島・福岡
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

空気調和・衛生設備

株式会社 三晃空調

東京本店　東京都新宿区西新宿　新宿住友ビル　電話 03－344－1911
大阪本店　大阪市北区富田町16番地　電話 06－363－1371
支　店　名古屋市中村区下笹島町11－2　電話052－581－8571
広島市紙屋町1丁目2番22号　電話0822－47－4535
福岡市中央区大名2丁目4番22号　電話092－761－3795
出張所　横浜・福井・京都・神戸・松江・沖縄

電気・空調・給排水衛生設備
設　計　施　工

大阪電気暖房株式会社

本　社　大阪市西区江戸堀1－60　電話(441)8231代表
支　店　東京・名古屋・大阪・福岡・仙台・金沢・広島
営業所　札幌・新潟・岡山・高松・熊本
出張所　盛岡・秋田・横浜・富山・豊田・福井・京都・神戸・鹿児島・那覇

――冷・暖房、衛生、機器配管、設計施工――

株式会社 清水工業所

本　社　大阪市大淀区南浜町3丁目14番地
〒531　電話　大阪(372)2851(代表)
東京支店　東京都中央区八丁堀4丁目11番7号
〒104　（神谷ビル）
電話　東京(551)8041(代表)
出張所　鳥取・群馬・宇都宮・君津
島根・福岡・松山・高松

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平

大阪市北区高垣町一　電話 大阪372局7151(代)
京都市東山区大和大路正面上ル　電話 京都561局4944(代)
神戸市生田区下山手通六ノ一　電話 神戸341局5892

新日本空調株式会社

大阪支店　大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
電話　(06)　344－6031(代)
本社・東京支店　東京都中央区日本橋本石町4-2(三井第二別館)
電話　(03)　279－5671(大代)
名古屋・九州・広島・札幌・東海村・北陸・大分

■給排水衛生　■冷暖房
■空気調和設備
■その他管工事一切の設計・施工

（旧斎藤久孝事務所）

斎久工業株式会社大阪支店

大阪支店　大阪市北区常安町11　電話 06－443－5041代
東京本社　東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビルヂング)
電話　03－270－7411代
営業所　札幌・仙台・金沢・高松・岡山
出張所　福井・倉敷・広島・苫小牧

空気調和　衛生設備／設計施工

須賀工業

大阪市西区土佐堀通1-14　TEL 06-441-5171
支　店　東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡
営業所　札幌・千葉・横浜・静岡・高松・広島
出張所　金沢

冷暖房
給排水、衛生水道
電気
厨房

環境衛生施設
荷役運搬機械
化学鉱山機械

三機工業 株式会社大阪支店

取締役社長　各務節
支店長　藤田初蔵
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話 大阪(202)代表3071
本店　東京・日比谷・三信ビル
支店　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、北陸
出張所　横浜、金沢、静岡、高松

空気調和　地盤凍結　冷凍冷蔵

精研冷機株式会社

本　社　大阪市南区瓦屋町3番丁68番地
（オートセンタービル2階）　郵便番号542
電話 大阪(06)768－5031番
東京営業所　東京都千代田区九段南2丁目2番5号
（九段ビル8階）　郵便番号102
電話　東京(03)262－3241～4番

空気調和設備
衛生設備　設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町65番地　電話(352)1131(代)
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町2－22　電話(667)3431(大代)
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

●空気調和設備　●給排水衛生設備　●塗装設備
●蒸気噴射式冷凍機　●公害防止関連機器／設計・製作・施工

大気社

（旧社名　建材社）

本社・東京支店＝東京都新宿区西新宿2-6(新宿住友ビル12・13F)　(344)1851大代
大阪支店＝大阪市北区中之島2－22　(203)3721代
名古屋支店＝名古屋市中区錦2－2－13　(211)1535代
出張所＝札幌・仙台・豊田・金沢・神戸・高松
広島・松山・福岡・沖縄・バンコック

一般空調設備・恒温恒湿設備・冷凍冷蔵設備
冷却乾燥設備・環境改善設備その他上記に附
帯する衛生、電気等一切の工事の設計・施工

ダイキンプラント株式会社

取締役社長 北川一郎

本　社　大阪市大淀区中津本通1丁目2番地 ホーコクビル
〒531　電話　大阪(06)372－5171(代表)
支　店　東京都中央区日本橋本町3の1 共同ビル
〒103　電話　東京(03)242－5521(代表)
営業所　福　岡・名古屋・広　島・札　幌・仙　台

給・排水・衛生・消火・暖冷房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11 **電話大阪(458)3531番**
出張所＝京都・広島・天理・福岡

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

髙砂熱学

大阪支店　大阪市北区芝田町55番地(北阪急ビル9階)
電話　大阪(372)2　5　1　1(代表)
本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

平山工業株式会社

衛生・空気調和設備・設計・施工

TEL (441)㈹ 1994.(443) ㈹0331　大阪市西区江戸堀通2の2

温湿度調整装置、暖　房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30　電話(364)6661(代)
本　社　東京都千代田区丸ノ内3-3-1(新東京ビル)
電話(211)8511・8561(代)
仙台支店　仙台市新伝馬町60
電話(21)4491
名古屋支店　名古屋市東区東門前町3－6
電話(971)3621

空気調和・恒温恒湿・冷凍・冷蔵
給排水衛生 設備　設計施工

不二熱學工業株式會社

本　店　大阪市南区順慶町2－50　電話 261－2436㈹
東京支店　東京都大田区西馬込1－2－1　電話 773－1231㈹
営業所　銀座・浜松・京都・神戸・福岡

MODAIR

空気調和設備
換気・除塵設備　設計施工

東洋熱工業株式会社大阪支店

大阪市西区京町堀4丁目　TEL(443)8071
本社　東京都中央区京橋2丁目9　TEL(562)1351
支店　名古屋・福岡

冷暖房・温湿度調整・水　道
衛　生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本　社　大阪市西区京町堀1丁目62　電話 06(443)8161(大代表)
名古屋支社　名古屋市中区栄2丁目16－13 京極ビル　電話 055 (202) 0077(代表)
出張所　東京都港区北青山3丁目6－18 共同ビルディング青山3階　電話 03 (409) 8905
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1　電話 078 (341) 1778・4386

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

本社及京都支店　京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681)5101～5・夜間専用(691)1045
大阪支店　大阪市北区天満橋筋1－37(天満橋北詰)
電話(352)3501～3
四日市支店　四日市市浜田西末広町　電話㊲7431～3
大津営業所　大津市打出浜13－15　電話 0775 ㉒9738
津営業所　津市栄町2－111電話 0592 ㉖3610

空気調和設備
給排水衛生設備　設計施工
各種プラント設備

各種送風機・風力輸送装置
空調機器類・公害防止装置　設計製作

株式会社 カンダン

代表取締役　仙田四郎
旧社名　関西煖房工業株式会社

本　社　大阪市住吉区万代東6丁目3　TEL (672)1281(大代)
営業所　東京・名古屋・京都・広島・福岡　工場　和泉・名古屋
テレックス：本社 No. 562－7688　和泉工場 No. 538－5898

Carrier

冷暖房は CARRIER キャリア

東洋キヤリア工業(株)デストビューター関西地区

日本冷熱工産株式会社

本社及大阪営業所　吹田市豊津町40番38号
電話大阪 (384)1201～7

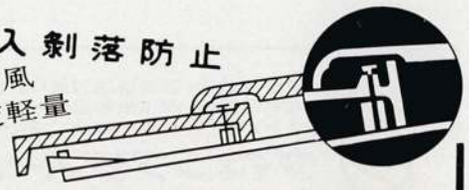
営業品目

		建設省認定の防火材料
セメント系吹付材	ソリジットスタイン	基材同等 0003号
特殊リシン吹付材	エバウォール	基材同等 0003号
アクリル系吹付材	エバーサンド	基材同等 0004号
ヒル石吹付材	エバテックス	基材同等 0004号

合同特許建材工業株式会社

本　社　大阪市東住吉区駒川町3－54　電話（06)702－7814～7
東京事業所・名古屋出張所・高松出張所・福岡出張所

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目28番電話(641)5252

ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾最適軽量水止付(空葺)瓦

内外装ホーロー建材及スパンドレル(ヨドウォル・ヨドスパン)
屋根折版（ヨドルーフ）販売及責任施工

サクラ建産株式会社

大阪市都島区都島中通2丁目17番4号
電話　大阪(922) 代表4421～3

耐酸ツボ各種
陶器、ガラス製品卸問屋
セトモノのデパート



源八橋セトモノ百貨店をご利用下さい。
株式会社 吉田芳雄商店
本　店 大阪市北区旅篭町18 電話(361)3450・(364)2345
源八橋店 大阪市北区天満橋筋4—78 電話(358)1790・1838

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
床・壁内外装用瓦……大仏敷・貼瓦
内外装用窯変美術タイル……大仏タイル
新発売……古代土器調高温〆タイル……大仏古代タイル

株式会社 大仏

本　社　京都市東山区今熊野大仏池田町9の9　075(541)3344(代)
東京営業所　東京都千代田区内神田1丁目6番2号　03(291)0491～2
南特許ビル3F
工　場　京都清水・山城・瀬戸

株式会社 矢橋大理石商店

大阪支店

大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話 大阪　(202)　4905

FUTABAYA DECORATORS,LTD



建築物船舶等造作工事、家具建具・室内装備工事
内外装飾織物・窓掛敷物壁紙類一式/設計施工

（創業大正7年）

二葉屋装備工業株式会社

取締役社長・若林繁吉
大阪府摂津市東別府3丁目7番8号
電話 大阪(06)349－9193代表
大阪府知事建築業者許可(般－48)第12064号

奉仕感謝の店

タイル工事施工

特許申請中・完全滑止タイル
SSS（サンエス）タイル新発売
（カタログ進呈）

株式会社 川岸窯業商店

本　社　大阪市西区靱本町2丁目98番地(靱本町バス停前)
電話　大阪 06(532) 代0461
姫路営業所　姫路市北条口126番地（住友生命保険ビル3階）
電話　姫路0792(82) 0999

青写真とマイクロフィルム
株式会社
ナイガイ
製図・トレース・複写写真

本　社 大阪市北区堂島北町16 TEL (345)9055(代表)
御堂営業所 大阪市東区本町4-27御堂ビル TEL (252) 3906
横堀営業所 大阪市東区横堀2－36 TEL (202) 5260

発明賞に輝く各種特許235件所有

特許 鈴木シャッター

65年の歴史最高の技術最大の生産

防煙火・防災・防盗

鈴木式防煙火シャッター・リンググリルⓇシャッター・
ステンレスシャッター・アルミニュームシャッター・
40・ピーアップⓇシャッター・汎用シャッター
その他特殊シャッターの製造
アフターサービスの完璧

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33番地 電話大阪(06市外局番)371代表4151～6
北陸営業所 金沢市長田町119番地 電話金沢(0762市外局番)65－5135～6
神戸営業所 神戸市長田区大橋8-4-7 電話神戸(078市外局番)611－7971
631－2021

内外

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト（樹脂）
モルタル工事

N.G.C.式

米国パブコ・アスファルトコンパウンド
米国バイヤーライト・アスファルトコンパウンド } 販売
各種シート防工事 責任施工
新防水材リベットルーフ 責任施工

内外工業株式会社

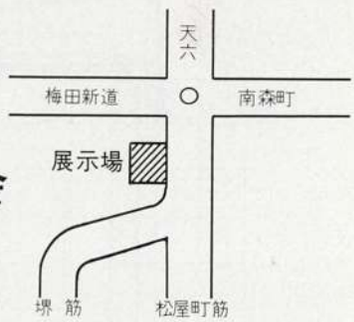
本社 大阪市東住吉区桑津町3丁目16番地 電話 (714)0182(代)
工場 大阪市東住吉区桑津町3丁目16番地

年中見ていただける 皆様の見本室

タイル
常設展示場

AM. 10.00～P.M. 5.00
日曜・祝日は休館

全国タイル展示協会
大阪市北区南森町46番地
八千代ビル南館2F
TEL (06)364－2059



Taniyama
送風機

株式会社 谷山鐵工所



営業品目

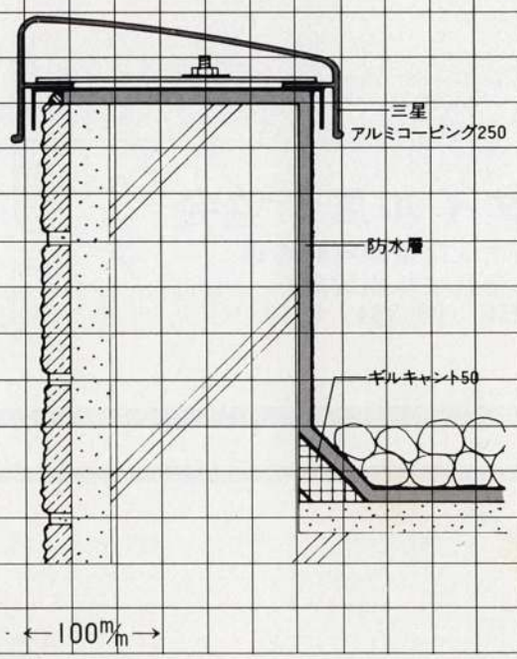
LAF リミットロードエヤーホイルファン
LEF リミットロードアードファン
SAF ストリームラインファン
HAF ターボファン
PAF プレートファン
MAF 多翼送風機
CAF 直流式静音送風機
VAF 可変式軸流送風機
TAF 軸流送風機
JOY 可変節軸流送風機
マルチウイング軸流送風機
塩ビ製耐酸送風機

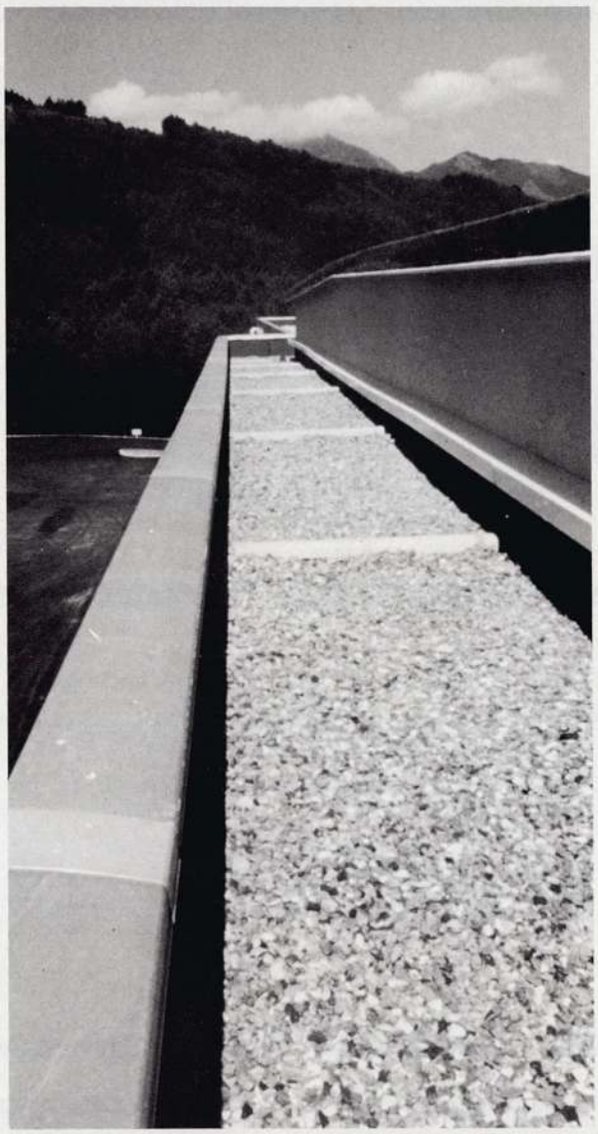
本社・工場 〒536 大阪市城東区野江東之町2丁目1番地
電話 大阪 (06)931－7802(代)
東京出張所 〒113 東京都文京区湯島4丁目6番17号
電話 東京 (03)814－6651(代)
九州出張所 〒812 福岡市博多区下呉服町5番21号
電話 福岡 (092)281－7396番

アスファルト防水は世界の主流

防水をトータルに考える。

三星アルミコーピングは、
防水の田島が生んだ新しいタイプの
美しいアルミ笠木です。
従来の金属笠木の弱点であるジョイント部の
雨仕舞処理を完璧にしました。
耐候性・耐蝕性にもすぐれ、施工も容易。
しかも、工期がぐ〜んと短くてすみます。
このように、田島はこと防水に関する限り、
それがどんなに小さな問題でも、
全力をあげて取り組んでいます。
完全な防水をめざして ——
防水をトータルに考える、田島。
その成果に、どうぞご期待ください。





雨仕舞抜群　新しいタイプのアルミ笠木

三星アルミコーピング

東西アスファルト事業協同組合

大阪：大阪市西区京町堀1－74　〒550　(06)441－5951
東京：東京都千代田区岩本町3－11－13　〒101　(03)862－8531

田島ルーフィング株式会社

大阪:大阪市西区京町堀1－74 電話(06)441-5951
東京:東京都千代田区岩本町3-11-13 電話(03)862-8531

●カタログご請求下さい。

福祉の国からやってきた。



スウェーデン生まれの公共床材 アコスチフロア（一般用） ターケットジムフロア（体育館用）

スウェーデン。社会保障が高度にすすんでいる国。病院、学校、老人ホーム、図書館、体育施設などのあらゆる公共施設が、もっとも充実している国。この人間中心の土壌から生みだされた、画期的な長尺床材、ことに吸音性、断熱性にすぐれたヒューマンな床材、これがアコスチフロア、ターケットジムフロアです。アコスチフロア、ターケットジムフロアは、その機能面、施工面における独特のメリットにより、北欧はじめ欧米各国の著名な設計者によって採用され、重要建築物に数多く使われています。そしていまや"世界の床材""新しい時代の床材"として高い評価を受けています。そのアコスチフロア、ターケットジムフロアが日本にもやってきたのです。

●その優れた特長

- □Acoustical——吸音性
- □Com fortable——快適性
- □Durable——耐久性
- □Safe——安全性
- □Hygienic——衛生的
- □Chemical Resistent——耐薬品性

アコスチフロア／ターケットジムフロア規格、組成

品名	規格	組成	色数
アコスチ（一般用）	厚 3.5㎜ 幅 184㎝ 長 25m	表層(80%) 塩化ビニール樹脂可塑剤、顔料、安定剤、充填剤 発泡層(20%) 塩化ビニール樹脂可塑剤	7色
ジム（体育館専用）	5.5㎜×184㎝×25m		1色（グリーン）

価格…アコスチフロア—4,800円/㎡（材工共）
ターケットジムフロア—9,200円/㎡（材工共）
溶接—300円/㎡
} 300㎡以上

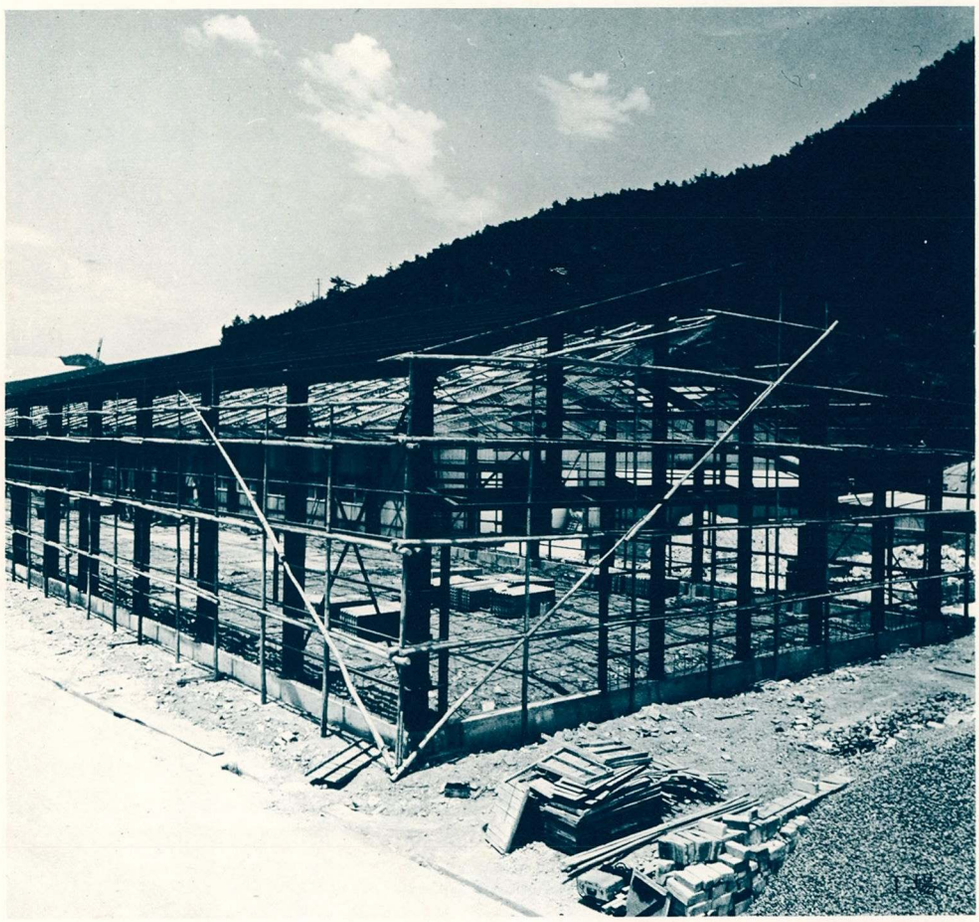
三星Pタイル
田島応用
TAJIMA OYO KAKO CO.,LTD.

責任施工 三星ピサロン **東西床協組**

東京営業所 東京都千代田区岩本町3-11-13 〒101 電話03(866)代表6101
大阪営業所 大阪市西区京町堀1-74 〒550 電話06(441)代表5951

建築と社会　ARCHITECTURE & SOCIETY　第56輯第3号
昭和50年3月25日発行（毎月1回25日発行）・昭和24年3月19日第3種郵便物認可
定価六百円（送料共）
表紙・きりえ　加藤　義明

人気上昇中、メリット集約構造部材



昨今の材料の暴騰、人手不足は深刻です。特に建築面においては節材節労が重要な課題となり、それに適合する構造部材が要求されてきました。住友の軽量H形鋼、リップ付軽量H形鋼、及び軽量H形鋼を素材としたスミフレームHは、こうした状況に対処すべく生まれた画期的な製品。現在、全国で販売され軽量のため、他の形鋼に比べコストが安く、しかも加工性、施工性抜群。工期が大幅に短縮できるといった数々のメリットが絶賛をあび、各地の倉庫、工場、畜舎、体育館、事務所、モータープールに数多く利用されつつあります。なお、大型構造物用プレハブ骨組としては先に開発したスミフレームVが大活躍。好評を博しておりますので、併せてご利用ください。

軽量H形鋼の特長

1．大形サイズの生産可能
　最大サイズ(450×250)。軽量H形鋼としては今までにない大形肉厚サイズ(12m/m)
2．材料から製品まで垂直的一貫生産でコストダウンを実現。品質も最高。
3．走行切断機によるプレスカットのため、切断面が美しい。
4．オンラインによるエアスプレー式塗装のため美麗・強固でかつ均一な塗膜厚が得られる。
5．軽量のため他の部材に比べて総鋼重が少くてすみ経済的。
6．標準設計が完備（スミフレームH）



☆軽量H形鋼
☆リップ付軽量H形鋼
☆スミフレームH

住友金属
住友金属工業株式会社
大　阪＝大阪市東区北浜5－15（新住友ビル）　電（220）5111
東　京＝東京都千代田区丸の内1－3－2（新住友ビル）　電（282）6111
営業所＝那覇・福岡・広島・岡山・高松・名古屋・富山・静岡・新潟・宇都宮・仙台・札幌